平成２４～２７年度使用
都立中学校及び中等教育学校（前期課程）
教　科　書　採　択　資　料

平成２３年７月

東　京　都　教　育　委　員　会

１　構成について

教科書採択資料に掲載した調査研究項目は、「都立中学校及び都立中等教育学校（前期課程）教科書調査研究資料」及び「教科書調査研究資料（中学校）」から引用した。

２　星印（☆）について

調査研究項目のうち、内容にかかる項目については、数値の最多と最少の差を、発行者数に応じて２～４段階の区分に分け、星印（☆）で表示した。星印の数については、下記のとおりとする。

発行者数	段階数	星　の　数	
		最　多	最　少
４社以上	４段階	☆☆☆☆	☆
３社	３段階	☆☆☆	☆
２社	２段階	☆☆	☆

※数値が「０」の場合は、星印（☆）を付けていない。

３　その他

星印（☆）の表記は、教科書の優劣を判断したものではなく、教科書を採択する上での参考とするため、調査研究項目の数値の差を比較して表示したものである。

目　　次

国　　語 …… 1
書　　写 …… 11
社会（地理的分野） …… 21
社会（歴史的分野） …… 31
社会（公民的分野） …… 41
地　　図 …… 51
数　　学 …… 61
理　　科 …… 71
音楽（一般） …… 81
音楽（器楽合奏） …… 91
美　　術 …… 101
保健体育 …… 111
技術・家庭（技術分野） …… 121
技術・家庭（家庭分野） …… 131
英　　語 …… 141

都立白鷗高等学校附属中学校　国語　　採択資料

	発行者の番号 略　　称		2 東　書	11 学　図	15 三省堂	17 教　出	38 光　村
内容	日本の文化・伝統を学ぶ古典の教材数		☆☆☆☆ 22	☆☆☆ 18	☆ 7	☆☆☆ 18	☆☆☆☆ 19
	日本の文化・伝統を扱っている古典以外の教材数		☆ 7	☆ 7	☆☆☆☆ 21	☆☆ 13	☆☆☆☆ 20
	国際的な視野に立った内容を扱っている教材数		☆ 3	☆☆☆ 9	☆☆ 7	☆ 5	☆☆☆☆ 11
	豊かな読書活動へと発展する教材数		☆☆ 19	☆ 9	☆☆☆☆ 39	☆☆☆ 27	☆☆☆ 26
	領域区分の単元数	話すこと・聞くこと	☆ 9	☆ 6	☆ 9	☆☆ 10	☆☆☆☆ 18
		書くこと	☆☆ 14	☆ 8	☆☆☆☆ 21	☆☆☆☆ 21	☆☆☆☆ 23
		読むこと	☆☆ 43	☆☆☆☆ 67	☆ 27	☆☆ 40	☆☆ 46
	「読むこと」の文種別の作品数	文学的な文章	☆☆ 16	☆☆☆☆ 39	☆ 8	☆☆ 17	☆☆ 18
		詩歌	☆ 45	☆☆☆ 61	☆☆☆☆ 75	☆☆☆ 61	☆☆☆☆ 73
		説明的な文章	☆☆ 19	☆☆☆☆ 24	☆ 14	☆☆ 19	☆☆☆☆ 23
		古典	☆☆☆☆ 12	☆ 10	☆ 10	☆☆☆☆ 12	☆☆ 11
構成上の工夫	単元構成		領域別の学習材一覧表を掲載し、教材同士の関係や「学習目標」「言葉の力」「資料」等との関わりを明確に示している(p6～9)。	「読むこと」の教材には、「習得」「活用」「探究」というように、段階性を付け、まとめて配置するとともに、読み物教材に「話すこと・聞くこと」や「書くこと」、「漢字」、「文法」等を組み合わせて単元を構成している(1年p2～62)。	単元名を「的確に表す」等、指導事項や言語技術で表し単元を構成し、また、文法等と漢字は各単元の最後に規則的に掲載されている。	「読むこと」「話すこと聞くこと」「書くこと」「伝統文化と言語」のように各領域ごとに教材をまとめて大きな単元を構成している(1年p10～144)。	一年生の冒頭で、国語学習を始めるにあたってのガイダンス的な単元がある(音読・発表の仕方、学習の記録、図書館・読書、辞書・インターネット)(1年p18～24)。
	その他		・B5判のサイズである。 ・主に「話すこと・聞くこと」や「書くこと」単元では、「学習の流れ」や振り返るポイント、資料編との関係を示している(1年p115)。	・A5判のサイズである。 ・「保護者の皆さんへ」という、保護者向けの編集趣旨が記載されている〈目次後〉。	・二分冊になっており、資料として「事典編」「言語文化編」「情報活用編」から成っている。 ・各単元の終末に関連する書籍の読書案内が載っている(1年p29)。	・各学年に映画等のメディアを解釈するための学習活動が組み込まれている(1年p100)。 ・記入式の学習記録シートが付されている(1年p8～11)。	・古典にかかわる単元では(コラム)を付し、古文・漢文の特徴や読み方について補っている(3年p157)。 ・各学年の裏表紙の裏には、日本に古くからある色の呼び名と由来を色見本とともに掲載し、その学年のイメージカラーとしている(例1年は緑)。

都立小石川中等教育学校　国語　採択資料

	発行者の番号 略　　称		2 東　書	11 学　図	15 三省堂	17 教　出	38 光　村
内容	国際的な視野に立った内容を扱っている教材数		☆ 3	☆☆☆ 9	☆☆ 7	☆ 5	☆☆☆☆ 11
	豊かな読書活動へと発展する教材数		☆☆ 19	☆ 9	☆☆☆☆ 39	☆☆☆ 27	☆☆☆ 26
	論理的な思考力・表現力を育てる教材数		☆☆☆☆ 14	☆ 10	☆☆ 12	☆☆ 12	☆☆☆ 13
	文章表現能力の育成を図る教材数		☆☆☆ 20	☆ 10	☆☆☆☆ 28	☆☆☆☆ 27	☆☆☆☆ 26
	領域区分の単元数	話すこと・聞くこと	☆ 9	☆ 6	☆ 9	☆☆ 10	☆☆☆☆ 18
		書くこと	☆☆ 14	☆ 8	☆☆☆☆ 21	☆☆☆☆ 21	☆☆☆☆ 23
		読むこと	☆☆ 43	☆☆☆☆ 67	☆ 27	☆☆ 40	☆☆ 46
	「読むこと」の文種別の作品数	文学的な文章	☆☆ 16	☆☆☆☆ 39	☆ 8	☆☆ 17	☆☆ 18
		詩歌	☆ 45	☆☆☆ 61	☆☆☆☆ 75	☆☆☆ 61	☆☆☆☆ 73
		説明的な文章	☆☆ 19	☆☆☆☆ 24	☆ 14	☆☆ 19	☆☆☆☆ 23
		古典	☆☆☆☆ 12	☆ 10	☆ 10	☆☆☆☆ 12	☆☆ 11
構成上の工夫	単元構成		領域別の学習材一覧表を掲載し、教材同士の関係や「学習目標」「言葉の力」「資料」等との関わりを明確に示している(p6～9)。	「読むこと」の教材には、「習得」「活用」「探究」というように、段階性を付け、まとめて配置するとともに、読み物教材に「話すこと・聞くこと」や「書くこと」、「漢字」、「文法」等を組み合わせて単元を構成している(1年p2～62)。	単元名を「的確に表す」等、指導事項や言語技術で表し単元を構成し、また、文法等と漢字は各単元の最後に規則的に掲載されている。	「読むこと」「話すこと聞くこと」「書くこと」「伝統文化と言語」のように各領域ごとに教材をまとめて大きな単元を構成している(1年p10～144)。	一年生の冒頭で、国語学習を始めるにあたってのガイダンス的な単元がある(音読・発表の仕方、学習の記録、図書館・読書、辞書・インターネット)(1年p18～24)。
	その他		・B5判のサイズである。 ・主に「話すこと・聞くこと」や「書くこと」単元では、「学習の流れ」や振り返るポイント、資料編との関係を示している(1年p115)。	・A5判のサイズである。 ・「保護者の皆さんへ」という、保護者向けの編集趣旨が記載されている〈目次後〉。	・二分冊になっており、資料として「事典編」「言語文化編」「情報活用編」から成っている。 ・各単元の終末に関連する書籍の読書案内が載っている(1年p29)。	・各学年に映画等のメディアを解釈するための学習活動が組み込まれている(1年p100)。 ・記入式の学習記録シートが付されている(1年p8～11)。	・古典にかかわる単元では(コラム)を付し、古文・漢文の特徴や読み方について補っている(3年p157)。 ・各学年の裏表紙の裏には、日本に古くからある色の呼び名と由来を色見本とともに掲載し、その学年のイメージカラーとしている(例1年は緑)。

都立両国高等学校附属中学校　国語　　採択資料

	発行者の番号 略　　称		2 東　書		11 学　図		15 三省堂		17 教　出		38 光　村	
内容	日本の文化・伝統を学ぶ古典の教材数		☆☆☆☆	22	☆☆☆	18	☆	7	☆☆☆	18	☆☆☆☆	19
	日本の文化・伝統を扱っている古典以外の教材数		☆	7	☆	7	☆☆☆☆	21	☆☆	13	☆☆☆☆	20
	国際的な視野に立った内容を扱っている教材数		☆	3	☆☆☆	9	☆☆	7	☆	5	☆☆☆☆	11
	豊かな読書活動へと発展する教材数		☆☆	19	☆	9	☆☆☆☆	39	☆☆☆	27	☆☆☆	26
	領域区分の単元数	話すこと・聞くこと	☆	9	☆	6	☆	9	☆☆	10	☆☆☆☆	18
		書くこと	☆☆	14	☆	8	☆☆☆☆	21	☆☆☆☆	21	☆☆☆☆	23
		読むこと	☆☆	43	☆☆☆☆	67	☆	27	☆☆	40	☆☆	46
	「読むこと」の文種別の作品数	文学的な文章	☆☆	16	☆☆☆☆	39	☆	8	☆☆	17	☆☆	18
		詩歌	☆	45	☆☆☆	61	☆☆☆☆	75	☆☆☆	61	☆☆☆☆	73
		説明的な文章	☆☆	19	☆☆☆☆	24	☆	14	☆☆	19	☆☆☆☆	23
		古典	☆☆☆☆	12	☆	10	☆	10	☆☆☆☆	12	☆☆	11
構成上の工夫	単元構成		領域別の学習材一覧表を掲載し、教材同士の関係や「学習目標」「言葉の力」「資料」等との関わりを明確に示している(p6～9)。		「読むこと」の教材には、「習得」「活用」「探究」というように、段階性を付け、まとめて配置するとともに、読み物教材に「話すこと・聞くこと」や「書くこと」、「漢字」、「文法」等を組み合わせて単元を構成している(1年p2～62)。		単元名を「的確に表す」等、指導事項や言語技術で表し単元を構成し、また、文法等と漢字は各単元の最後に規則的に掲載されている。		「読むこと」「話すこと聞くこと」「書くこと」「伝統文化と言語」のように各領域ごとに教材をまとめて大きな単元を構成している(1年p10～144)。		一年生の冒頭で、国語学習を始めるにあたってのガイダンス的な単元がある(音読・発表の仕方、学習の記録、図書館・読書、辞書・インターネット)(1年p18～24)。	
	その他		・B5判のサイズである。 ・主に「話すこと・聞くこと」や「書くこと」単元では、「学習の流れ」や振り返るポイント、資料編との関係を示している(1年p115)。		・A5判のサイズである。 ・「保護者の皆さんへ」という、保護者向けの編集趣旨が記載されている〈目次後〉。		・二分冊になっており、資料として「事典編」「言語文化編」「情報活用編」から成っている。 ・各単元の終末に関連する書籍の読書案内が載っている(1年p29)。		・各学年に映画等のメディアを解釈するための学習活動が組み込まれている(1年p100)。 ・記入式の学習記録シートが付されている(1年p8～11)。		・古典にかかわる単元では(コラム)を付し、古文・漢文の特徴や読み方について補っている(3年p157)。 ・各学年の裏表紙の裏には、日本に古くからある色の呼び名と由来を色見本とともに掲載し、その学年のイメージカラーとしている(例1年は緑)。	

都立桜修館中等教育学校　国語　採択資料

	発行者の番号 略　　称		2 東　書		11 学　図		15 三省堂		17 教　出		38 光　村	
内容	国際的な視野に立った内容を扱っている教材数		☆	3	☆☆☆	9	☆☆	7	☆	5	☆☆☆☆	11
	音声言語による伝え合う力の育成を図る教材数		☆☆☆	19	☆	7	☆☆	16	☆☆☆	17	☆☆☆☆	26
	論理的な思考力・表現力を育てる教材数		☆☆☆☆	14	☆	10	☆☆	12	☆☆	12	☆☆☆	13
	文章表現能力の育成を図る教材数		☆☆☆	20	☆	10	☆☆☆☆	28	☆☆☆☆	27	☆☆☆☆	26
	領域区分の単元数	話すこと・聞くこと	☆	9	☆	6	☆	9	☆☆	10	☆☆☆☆	18
		書くこと	☆☆	14	☆	8	☆☆☆☆	21	☆☆☆☆	21	☆☆☆☆	23
		読むこと	☆☆	43	☆☆☆☆	67	☆	27	☆☆	40	☆☆	46
	「読むこと」の文種別の作品数	文学的な文章	☆☆	16	☆☆☆☆	39	☆	8	☆☆	17	☆☆	18
		詩歌	☆	45	☆☆☆	61	☆☆☆☆	75	☆☆☆	61	☆☆☆☆	73
		説明的な文章	☆☆	19	☆☆☆☆	24	☆	14	☆☆	19	☆☆☆☆	23
		古典	☆☆☆☆	12	☆	10	☆	10	☆☆☆☆	12	☆☆	11
構成上の工夫	単元構成		領域別の学習材一覧表を掲載し、教材同士の関係や「学習目標」「言葉の力」「資料」等との関わりを明確に示している(p6～9)。		「読むこと」の教材には、「習得」「活用」「探究」というように、段階性を付け、まとめて配置するとともに、読み物教材に「話すこと・聞くこと」や「書くこと」、「漢字」、「文法」等を組み合わせて単元を構成している(1年p2～62)。		単元名を「的確に表す」等、指導事項や言語技術で表し単元を構成し、また、文法等と漢字は各単元の最後に規則的に掲載されている。		「読むこと」「話すこと聞くこと」「書くこと」「伝統文化と言語」のように各領域ごとに教材をまとめて大きな単元を構成している(1年p10～144)。		一年生の冒頭で、国語学習を始めるにあたってのガイダンス的な単元がある(音読・発表の仕方、学習の記録、図書館・読書、辞書・インターネット)(1年p18～24)。	
	その他		・B5判のサイズである。 ・主に「話すこと・聞くこと」や「書くこと」単元では、「学習の流れ」や振り返るポイント、資料編との関係を示している(1年p115)。		・A5判のサイズである。 ・「保護者の皆さんへ」という、保護者向けの編集趣旨が記載されている〈目次後〉。		・二分冊になっており、資料として「事典編」「言語文化編」「情報活用編」から成っている。 ・各単元の終末に関連する書籍の読書案内が載っている(1年p29)。		・各学年に映画等のメディアを解釈するための学習活動が組み込まれている(1年p100)。 ・記入式の学習記録シートが付されている(1年p8～11)。		・古典にかかわる単元では(コラム)を付し、古文・漢文の特徴や読み方について補っている(3年p157)。 ・各学年の裏表紙の裏には、日本に古くからある色の呼び名と由来を色見本とともに掲載し、その学年のイメージカラーとしている(例1年は緑)。	

都立立川国際中等教育学校　国語　採択資料

	発行者の番号 略　　称		2 東　書		11 学　図		15 三省堂		17 教　出		38 光　村	
内容	日本の文化・伝統を学ぶ古典の教材数		☆☆☆☆	22	☆☆☆	18	☆	7	☆☆☆	18	☆☆☆☆	19
	豊かな読書活動へと発展する教材数		☆☆	19	☆	9	☆☆☆☆	39	☆☆☆	27	☆☆☆	26
	論理的な思考力・表現力を育てる教材数		☆☆☆☆	14	☆	10	☆☆	12	☆☆	12	☆☆☆	13
	文章表現能力の育成を図る教材数		☆☆☆	20	☆	10	☆☆☆☆	28	☆☆☆☆	27	☆☆☆☆	26
	領域区分の単元数	話すこと・聞くこと	☆	9	☆	6	☆	9	☆☆	10	☆☆☆☆	18
		書くこと	☆☆	14	☆	8	☆☆☆☆	21	☆☆☆☆	21	☆☆☆☆	23
		読むこと	☆☆	43	☆☆☆☆	67	☆	27	☆☆	40	☆☆	46
	「読むこと」の文種別の作品数	文学的な文章	☆☆	16	☆☆☆☆	39	☆	8	☆☆	17	☆☆	18
		詩歌	☆	45	☆☆☆	61	☆☆☆☆	75	☆☆☆	61	☆☆☆☆	73
		説明的な文章	☆☆	19	☆☆☆☆	24	☆	14	☆☆	19	☆☆☆☆	23
		古典	☆☆☆☆	12	☆	10	☆	10	☆☆☆☆	12	☆☆	11
構成上の工夫	単元構成		領域別の学習材一覧表を掲載し、教材同士の関係や「学習目標」「言葉の力」「資料」等との関わりを明確に示している(p6～9)。		「読むこと」の教材には、「習得」「活用」「探究」というように、段階性を付け、まとめて配置するとともに、読み物教材に「話すこと・聞くこと」や「書くこと」、「漢字」、「文法」等を組み合わせて単元を構成している(1年p2～62)。		単元名を「的確に表す」等、指導事項や言語技術で表し単元を構成し、また、文法等と漢字は各単元の最後に規則的に掲載されている。		「読むこと」「話すこと聞くこと」「書くこと」「伝統文化と言語」のように各領域ごとに教材をまとめて大きな単元を構成している(1年p10～144)。		一年生の冒頭で、国語学習を始めるにあたってのガイダンス的な単元がある(音読・発表の仕方、学習の記録、図書館・読書、辞書・インターネット)(1年p18～24)。	
	その他		・B5判のサイズである。 ・主に「話すこと・聞くこと」や「書くこと」単元では、「学習の流れ」や振り返るポイント、資料編との関係を示している(1年p115)。		・A5判のサイズである。 ・「保護者の皆さんへ」という、保護者向けの編集趣旨が記載されている〈目次後〉。		・二分冊になっており、資料として「事典編」「言語文化編」「情報活用編」から成っている。 ・各単元の終末に関連する書籍の読書案内が載っている(1年p29)。		・各学年に映画等のメディアを解釈するための学習活動が組み込まれている(1年p100)。 ・記入式の学習記録シートが付されている(1年p8～11)。		・古典にかかわる単元では(コラム)を付し、古文・漢文の特徴や読み方について補っている(3年p157)。 ・各学年の裏表紙の裏には、日本に古くからある色の呼び名と由来を色見本とともに掲載し、その学年のイメージカラーとしている(例1年は緑)。	

都立武蔵高等学校附属中学校　国語　　採択資料

	発行者の番号 略　　称		2 東　書	11 学　図	15 三省堂	17 教　出	38 光　村
内容	国際的な視野に立った内容を扱っている教材数		☆ 3	☆☆☆ 9	☆☆ 7	☆ 5	☆☆☆☆ 11
	豊かな読書活動へと発展する教材数		☆☆ 19	☆ 9	☆☆☆☆ 39	☆☆☆ 27	☆☆☆ 26
	音声言語による伝えあう力の育成を図る教材数		☆☆☆ 19	☆ 7	☆☆ 16	☆☆☆ 17	☆☆☆☆ 26
	論理的な思考力・表現力を育てる教材数		☆☆☆☆ 14	☆ 10	☆☆ 12	☆☆ 12	☆☆☆ 13
	領域区分の単元数	話すこと・聞くこと	☆ 9	☆ 6	☆ 9	☆☆ 10	☆☆☆☆ 18
		書くこと	☆☆ 14	☆ 8	☆☆☆☆ 21	☆☆☆☆ 21	☆☆☆☆ 23
		読むこと	☆☆ 43	☆☆☆☆ 67	☆ 27	☆☆ 40	☆☆ 46
	「読むこと」の文種別の作品数	文学的な文章	☆☆ 16	☆☆☆☆ 39	☆ 8	☆☆ 17	☆☆ 18
		詩歌	☆ 45	☆☆☆ 61	☆☆☆☆ 75	☆☆☆ 61	☆☆☆☆ 73
		説明的な文章	☆☆ 19	☆☆☆☆ 24	☆ 14	☆☆ 19	☆☆☆☆ 23
		古典	☆☆☆☆ 12	☆ 10	☆ 10	☆☆☆☆ 12	☆☆ 11
構成上の工夫	単元構成		領域別の学習材一覧表を掲載し、教材同士の関係や「学習目標」「言葉の力」「資料」等との関わりを明確に示している(p6～9)。	「読むこと」の教材には、「習得」「活用」「探究」というように、段階性を付け、まとめて配置するとともに、読み物教材に「話すこと・聞くこと」や「書くこと」、「漢字」、「文法」等を組み合わせて単元を構成している(1年p2～62)。	単元名を「的確に表す」等、指導事項や言語技術で表し単元を構成し、また、文法等と漢字は各単元の最後に規則的に掲載されている。	「読むこと」「話すこと聞くこと」「書くこと」「伝統文化と言語」のように各領域ごとに教材をまとめて大きな単元を構成している(1年p10～144)。	一年生の冒頭で、国語学習を始めるにあたってのガイダンス的な単元がある(音読・発表の仕方、学習の記録、図書館・読書、辞書・インターネット)(1年p18～24)。
	その他		・B5判のサイズである。 ・主に「話すこと・聞くこと」や「書くこと」単元では、「学習の流れ」や振り返るポイント、資料編との関係を示している(1年p115)。	・A5判のサイズである。 ・「保護者の皆さんへ」という、保護者向けの編集趣旨が記載されている〈目次後〉。	・二分冊になっており、資料として「事典編」「言語文化編」「情報活用編」から成っている。 ・各単元の終末に関連する書籍の読書案内が載っている(1年p29)。	・各学年に映画等のメディアを解釈するための学習活動が組み込まれている(1年p100)。 ・記入式の学習記録シートが付されている(1年p8～11)。	・古典にかかわる単元では(コラム)を付し、古文・漢文の特徴や読み方について補っている(3年p157)。 ・各学年の裏表紙の裏には、日本に古くからある色の呼び名と由来を色見本とともに掲載し、その学年のイメージカラーとしている(例1年は緑)。

都立富士高等学校附属中学校　国語　採択資料

	発行者の番号 略　　称		2 東　書	11 学　図	15 三省堂	17 教　出	38 光　村
内容	豊かな読書活動へと発展する教材数		☆☆ 19	☆ 9	☆☆☆☆ 39	☆☆☆ 27	☆☆☆ 26
	音声言語による伝え合う力の育成を図る教材数		☆☆☆ 19	☆ 7	☆☆ 16	☆☆☆ 17	☆☆☆☆ 26
	論理的な思考力・表現力を育てる教材数		☆☆☆☆ 14	☆ 10	☆☆ 12	☆☆ 12	☆☆☆ 13
	文章表現能力の育成を図る教材数		☆☆☆ 20	☆ 10	☆☆☆☆ 28	☆☆☆☆ 27	☆☆☆☆ 26
	領域区分の単元数	話すこと・聞くこと	☆ 9	☆ 6	☆ 9	☆☆ 10	☆☆☆☆ 18
		書くこと	☆☆ 14	☆ 8	☆☆☆☆ 21	☆☆☆☆ 21	☆☆☆☆ 23
		読むこと	☆☆ 43	☆☆☆☆ 67	☆ 27	☆☆ 40	☆☆ 46
	「読むこと」の文種別の作品数	文学的な文章	☆☆ 16	☆☆☆☆ 39	☆ 8	☆☆ 17	☆☆ 18
		詩歌	☆ 45	☆☆☆ 61	☆☆☆☆ 75	☆☆☆ 61	☆☆☆☆ 73
		説明的な文章	☆☆ 19	☆☆☆☆ 24	☆ 14	☆☆ 19	☆☆☆☆ 23
		古典	☆☆☆☆ 12	☆ 10	☆ 10	☆☆☆☆ 12	☆☆ 11
構成上の工夫	単元構成		領域別の学習材一覧表を掲載し、教材同士の関係や「学習目標」「言葉の力」「資料」等との関わりを明確に示している(p6～9)。	「読むこと」の教材には、「習得」「活用」「探究」というように、段階性を付け、まとめて配置するとともに、読み物教材に「話すこと・聞くこと」や「書くこと」、「漢字」、「文法」等を組み合わせて単元を構成している(1年p2～62)。	単元名を「的確に表す」等、指導事項や言語技術で表し単元を構成し、また、文法等と漢字は各単元の最後に規則的に掲載されている。	「読むこと」「話すこと聞くこと」「書くこと」「伝統文化と言語」のように各領域ごとに教材をまとめて大きな単元を構成している(1年p10～144)。	一年生の冒頭で、国語学習を始めるにあたってのガイダンス的な単元がある(音読・発表の仕方、学習の記録、図書館・読書、辞書・インターネット)(1年p18～24)。
	その他		・B5判のサイズである。 ・主に「話すこと・聞くこと」や「書くこと」単元では、「学習の流れ」や振り返るポイント、資料編との関係を示している(1年p115)。	・A5判のサイズである。 ・「保護者の皆さんへ」という、保護者向けの編集趣旨が記載されている〈目次後〉。	・二分冊になっており、資料として「事典編」「言語文化編」「情報活用編」から成っている。 ・各単元の終末に関連する書籍の読書案内が載っている(1年p29)。	・各学年に映画等のメディアを解釈するための学習活動が組み込まれている(1年p100)。 ・記入式の学習記録シートが付されている(1年p8～11)。	・古典にかかわる単元では(コラム)を付し、古文・漢文の特徴や読み方について補っている(3年p157)。 ・各学年の裏表紙の裏には、日本に古くからある色の呼び名と由来を色見本とともに掲載し、その学年のイメージカラーとしている(例1年は緑)。

都立大泉高等学校附属中学校　国語　　採択資料

	発行者の番号 略　　称		2 東　書	11 学　図	15 三省堂	17 教　出	38 光　村
内容	国際的な視野に立った内容を扱っている教材数		☆ 3	☆☆☆ 9	☆☆ 7	☆ 5	☆☆☆☆ 11
	音声言語による伝え合う力の育成を図る教材数		☆☆☆ 19	☆ 7	☆☆ 16	☆☆☆ 17	☆☆☆☆ 26
	論理的な思考力・表現力を育てる教材数		☆☆☆☆ 14	☆ 10	☆☆ 12	☆☆ 12	☆☆☆ 13
	文章表現力の育成を図る教材数		☆☆☆ 20	☆ 10	☆☆☆☆ 28	☆☆☆☆ 27	☆☆☆☆ 26
	領域区分の単元数	話すこと・聞くこと	☆ 9	☆ 6	☆ 9	☆☆ 10	☆☆☆☆ 18
		書くこと	☆☆ 14	☆ 8	☆☆☆☆ 21	☆☆☆☆ 21	☆☆☆☆ 23
		読むこと	☆☆ 43	☆☆☆☆ 67	☆ 27	☆☆ 40	☆☆ 46
	「読むこと」の文種別の作品数	文学的な文章	☆☆ 16	☆☆☆☆ 39	☆ 8	☆☆ 17	☆☆ 18
		詩歌	☆ 45	☆☆☆ 61	☆☆☆☆ 75	☆☆☆ 61	☆☆☆☆ 73
		説明的な文章	☆☆ 19	☆☆☆☆ 24	☆ 14	☆☆ 19	☆☆☆☆ 23
		古典	☆☆☆☆ 12	☆ 10	☆ 10	☆☆☆☆ 12	☆☆ 11
構成上の工夫	単元構成		領域別の学習材一覧表を掲載し、教材同士の関係や「学習目標」「言葉の力」「資料」等との関わりを明確に示している(p6～9)。	「読むこと」の教材には、「習得」「活用」「探究」というように、段階性を付け、まとめて配置するとともに、読み物教材に「話すこと・聞くこと」や「書くこと」、「漢字」、「文法」等を組み合わせて単元を構成している(1年p2～62)。	単元名を「的確に表す」等、指導事項や言語技術で表し単元を構成し、また、文法等と漢字は各単元の最後に規則的に掲載されている。	「読むこと」「話すこと聞くこと」「書くこと」「伝統文化と言語」のように各領域ごとに教材をまとめて大きな単元を構成している(1年p10～144)。	一年生の冒頭で、国語学習を始めるにあたってのガイダンス的な単元がある(音読・発表の仕方、学習の記録、図書館・読書、辞書・インターネット)(1年p18～24)。
	その他		・B5判のサイズである。 ・主に「話すこと・聞くこと」や「書くこと」単元では、「学習の流れ」や振り返るポイント、資料編との関係を示している(1年p115)。	・A5判のサイズである。 ・「保護者の皆さんへ」という、保護者向けの編集趣旨が記載されている〈目次後〉。	・二分冊になっており、資料として「事典編」「言語文化編」「情報活用編」から成っている。 ・各単元の終末に関連する書籍の読書案内が載っている(1年p29)。	・各学年に映画等のメディアを解釈するための学習活動が組み込まれている(1年p100)。 ・記入式の学習記録シートが付されている(1年p8～11)。	・古典にかかわる単元では(コラム)を付し、古文・漢文の特徴や読み方について補っている(3年p157)。 ・各学年の裏表紙の裏には、日本に古くからある色の呼び名と由来を色見本とともに掲載し、その学年のイメージカラーとしている(例1年は緑)。

都立南多摩中等教育学校　国語　採択資料

	発行者の番号 略　　称		2 東　書	11 学　図	15 三省堂	17 教　出	38 光　村
内容	日本の文化・伝統を学ぶ古典の教材数		☆☆☆☆ 22	☆☆☆ 18	☆ 7	☆☆☆ 18	☆☆☆☆ 19
	国際的な視野に立った内容を扱っている教材数		☆ 3	☆☆☆ 9	☆☆ 7	☆ 5	☆☆☆☆ 11
	論理的な思考力・表現力を育てる教材数		☆☆☆☆ 14	☆ 10	☆☆ 12	☆☆ 12	☆☆☆ 13
	文章表現能力の育成を図る教材数		☆☆☆ 20	☆ 10	☆☆☆☆ 28	☆☆☆☆ 27	☆☆☆☆ 26
	領域区分の単元数	話すこと・聞くこと	☆ 9	☆ 6	☆ 9	☆☆ 10	☆☆☆☆ 18
		書くこと	☆☆ 14	☆ 8	☆☆☆☆ 21	☆☆☆☆ 21	☆☆☆☆ 23
		読むこと	☆☆ 43	☆☆☆☆ 67	☆ 27	☆☆ 40	☆☆ 46
	「読むこと」の文種別の作品数	文学的な文章	☆☆ 16	☆☆☆☆ 39	☆ 8	☆☆ 17	☆☆ 18
		詩歌	☆ 45	☆☆☆ 61	☆☆☆☆ 75	☆☆☆ 61	☆☆☆☆ 73
		説明的な文章	☆☆ 19	☆☆☆☆ 24	☆ 14	☆☆ 19	☆☆☆☆ 23
		古典	☆☆☆☆ 12	☆ 10	☆ 10	☆☆☆☆ 12	☆☆ 11
構成上の工夫	単元構成		領域別の学習材一覧表を掲載し、教材同士の関係や「学習目標」「言葉の力」「資料」等との関わりを明確に示している(p6～9)。	「読むこと」の教材には、「習得」「活用」「探究」というように、段階性を付け、まとめて配置するとともに、読み物教材に「話すこと・聞くこと」や「書くこと」、「漢字」、「文法」等を組み合わせて単元を構成している(1年p2～62)。	単元名を「的確に表す」等、指導事項や言語技術で表し単元を構成し、また、文法等と漢字は各単元の最後に規則的に掲載されている。	「読むこと」「話すこと聞くこと」「書くこと」「伝統文化と言語」のように各領域ごとに教材をまとめて大きな単元を構成している(1年p10～144)。	一年生の冒頭で、国語学習を始めるにあたってのガイダンス的な単元がある(音読・発表の仕方、学習の記録、図書館・読書、辞書・インターネット)(1年p18～24)。
	その他		・B5判のサイズである。 ・主に「話すこと・聞くこと」や「書くこと」単元では、「学習の流れ」や振り返るポイント、資料編との関係を示している(1年p115)。	・A5判のサイズである。 ・「保護者の皆さんへ」という、保護者向けの編集趣旨が記載されている〈目次後〉。	・二分冊になっており、資料として「事典編」「言語文化編」「情報活用編」から成っている。 ・各単元の終末に関連する書籍の読書案内が載っている(1年p29)。	・各学年に映画等のメディアを解釈するための学習活動が組み込まれている(1年p100)。 ・記入式の学習記録シートが付されている(1年p8～11)。	・古典にかかわる単元では(コラム)を付し、古文・漢文の特徴や読み方について補っている(3年p157)。 ・各学年の裏表紙の裏には、日本に古くからある色の呼び名と由来を色見本とともに掲載し、その学年のイメージカラーとしている(例1年は緑)。

都立三鷹中等教育学校　国語　採択資料

	発行者の番号 略　　称		2 東　書	11 学　図	15 三省堂	17 教　出	38 光　村
内容	国際的な視野に立った内容を扱っている教材数		☆ 3	☆☆☆ 9	☆☆ 7	☆ 5	☆☆☆☆ 11
	豊かな読書活動へと発展する教材数		☆☆ 19	☆ 9	☆☆☆☆ 39	☆☆☆ 27	☆☆☆ 26
	音声言語による伝え合う力の育成を図る教材数		☆☆☆ 19	☆ 7	☆☆ 16	☆☆☆ 17	☆☆☆☆ 26
	論理的な思考力・表現力を育てる教材数		☆☆☆☆ 14	☆ 10	☆☆ 12	☆☆ 12	☆☆☆ 13
	領域区分の単元数	話すこと・聞くこと	☆ 9	☆ 6	☆ 9	☆☆ 10	☆☆☆☆ 18
		書くこと	☆☆ 14	☆ 8	☆☆☆☆ 21	☆☆☆☆ 21	☆☆☆☆ 23
		読むこと	☆☆ 43	☆☆☆☆ 67	☆ 27	☆☆ 40	☆☆ 46
	「読むこと」の文種別の作品数	文学的な文章	☆☆ 16	☆☆☆☆ 39	☆ 8	☆☆ 17	☆☆ 18
		詩歌	☆ 45	☆☆☆ 61	☆☆☆☆ 75	☆☆☆ 61	☆☆☆☆ 73
		説明的な文章	☆☆ 19	☆☆☆☆ 24	☆ 14	☆☆ 19	☆☆☆☆ 23
		古典	☆☆☆☆ 12	☆ 10	☆ 10	☆☆☆☆ 12	☆☆ 11
構成上の工夫	単元構成		領域別の学習材一覧表を掲載し、教材同士の関係や「学習目標」「言葉の力」「資料」等との関わりを明確に示している(p6～9)。	「読むこと」の教材には、「習得」「活用」「探究」というように、段階性を付け、まとめて配置するとともに、読み物教材に「話すこと・聞くこと」や「書くこと」、「漢字」、「文法」等を組み合わせて単元を構成している(1年p2～62)。	単元名を「的確に表す」等、指導事項や言語技術で表し単元を構成し、また、文法等と漢字は各単元の最後に規則的に掲載されている。	「読むこと」「話すこと聞くこと」「書くこと」「伝統文化と言語」のように各領域ごとに教材をまとめて大きな単元を構成している(1年p10～144)。	一年生の冒頭で、国語学習を始めるにあたってのガイダンス的な単元がある(音読・発表の仕方、学習の記録、図書館・読書、辞書・インターネット)(1年p18～24)。
	その他		・B5判のサイズである。 ・主に「話すこと・聞くこと」や「書くこと」単元では、「学習の流れ」や振り返るポイント、資料編との関係を示している(1年p115)。	・A5判のサイズである。 ・「保護者の皆さんへ」という、保護者向けの編集趣旨が記載されている〈目次後〉。	・二分冊になっており、資料として「事典編」「言語文化編」「情報活用編」から成っている。 ・各単元の終末に関連する書籍の読書案内が載っている(1年p29)。	・各学年に映画等のメディアを解釈するための学習活動が組み込まれている(1年p100)。 ・記入式の学習記録シートが付されている(1年p8～11)。	・古典にかかわる単元では(コラム)を付し、古文・漢文の特徴や読み方について補っている(3年p157)。 ・各学年の裏表紙の裏には、日本に古くからある色の呼び名と由来を色見本とともに掲載し、その学年のイメージカラーとしている(例1年は緑)。

都立　白鷗高等学校附属中学校　書写　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	4 大日本	11 学　図	15 三省堂	17 教　出	38 光　村
内容	日本の文化・伝統である古典を活用している教材数	☆☆☆☆ 10	☆☆☆☆ 10	☆ 6	☆ 7	☆☆☆ 9	☆☆☆☆ 10
	世界の文字・言語を扱っている箇所数	☆☆☆☆ 2	0	☆☆ 1	☆☆ 1	☆☆ 1	☆☆☆☆ 2
	字形を整え、文字の大きさ、配列を取り上げている項目数	☆☆ 10	☆☆☆☆ 18	☆☆ 9	☆ 8	☆ 8	☆ 5
	行書の基礎的な書き方を取り上げている項目数	☆☆ 7	☆☆☆☆ 11	☆ 4	☆☆☆ 8	☆☆☆ 9	☆☆☆☆ 11
	漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を取り上げている項目数	☆☆ 5	☆☆☆☆ 8	☆ 3	☆ 4	☆☆☆☆ 7	☆ 3
	目的や必要に応じて楷書又は行書を選ばせることを取り上げている項目数	☆ 3	☆☆☆☆ 9	☆ 1	☆ 2	☆☆☆☆ 8	☆ 2
	身の回りの多様な文字に関心をもたせ、効果的な文字の使用について書くことを取り上げている項目数	☆☆☆ 7	☆☆☆☆ 10	☆ 4	☆ 3	☆ 4	☆☆☆ 7
	発展的な内容を取り上げている箇所数	☆☆☆ 2	☆☆☆☆ 3	0	0	☆☆☆☆ 3	☆☆ 1
構成上の工夫	単元構成	教材ごとに「学習を振り返って」という自己評価欄がある(1年p11)。	各単元の学習のねらいが明記され、各年でまとめ、確認の項目がある(1年p40)。	「書いてみよう」と題した、単元内容を確認するため教科書に書き込ませるページがあり、学んだ内容を応用して学習に取り組ませることができる(p24)。	硬筆が先で、毛筆が後と分けられている(1年p14～17)。	毛筆からすぐ硬筆へ応用できるように構成している(1年p10、11)。	小単元ごとに「振り返ろう」があり、目標達成確認の項目がある(p11)。
	その他	・ページ左上隅に、漢字から仮名文字ができるまでコマ送りで見られるようになっている。 ・綴じ方が中綴じであり、背表紙がない。	・教材だけでなく、教科書に直接書き込んで文字を書く練習ができる(1年p7)。 ・綴じ方が中綴じであり、背表紙がない。	・筆記具とその文字の特徴、筆が完成するまでの経緯を写真付きでわかりやすく紹介している(p88)。 ・綴じ方が、中綴じではないため背表紙がある。	・朱墨で書くことによって、筆脈を分かりやすく示している(1年p17)。 ・綴じ方が中綴じであり、背表紙がない。	・朱墨で書くことによって、筆脈を分かりやすく示している(1年p8)。 ・綴じ方が中綴じであり、背表紙がない。	・折込ページを活用し、漢字の移り変わりを、てん書・隷書・草書・行書・楷書を大きく載せ、視覚的に分かりやすくしている(p23、24)。 ・綴じ方が中綴じであり、背表紙がない。

都立　小石川中等教育学校　書写　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	4 大日本	11 学　図	15 三省堂	17 教　出	38 光　村
内容	世界の文字・言語を扱っている箇所数	☆☆☆☆ 2	0	☆☆ 1	☆☆ 1	☆☆ 1	☆☆☆☆ 2
	書く文字を生徒が選択する教材数	☆☆ 2	☆☆☆☆ 3	☆ 1	☆☆ 2	☆☆☆☆ 3	☆☆☆☆ 3
	字形を整え、文字の大きさ、配列を取り上げている項目数	☆☆ 10	☆☆☆☆ 18	☆☆ 9	☆ 8	☆ 8	☆ 5
	行書の基礎的な書き方を取り上げている項目数	☆☆ 7	☆☆☆☆ 11	☆ 4	☆☆☆ 8	☆☆☆ 9	☆☆☆☆ 11
	漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を取り上げている項目数	☆☆ 5	☆☆☆☆ 8	☆ 3	☆ 4	☆☆☆☆ 7	☆ 3
	目的や必要に応じて楷書又は行書を選ばせることを取り上げている項目数	☆ 3	☆☆☆☆ 9	☆ 1	☆ 2	☆☆☆☆ 8	☆ 2
	身の回りの多様な文字に関心をもたせ、効果的な文字の使用について書くことを取り上げている項目数	☆☆☆ 7	☆☆☆☆ 10	☆ 4	☆ 3	☆ 4	☆☆☆ 7
	発展的な内容を取り上げている箇所数	☆☆☆ 2	☆☆☆☆ 3	0	0	☆☆☆☆ 3	☆☆ 1
構成上の工夫	単元構成	教材ごとに「学習を振り返って」という自己評価欄がある(1年p11)。	各単元の学習のねらいが明記され、各年でまとめ、確認の項目がある(1年p40)。	「書いてみよう」と題した、単元内容を確認するため教科書に書き込ませるページがあり、学んだ内容を応用して学習に取り組ませることができる(p24)。	硬筆が先で、毛筆が後と分けられている(1年p14～17)。	毛筆からすぐ硬筆へ応用できるように構成している(1年p10、11)。	小単元ごとに「振り返ろう」があり、目標達成確認の項目がある(p11)。
	その他	・ページ左上隅に、漢字から仮名文字ができるまでコマ送りで見られるようになっている。 ・綴じ方が中綴じであり、背表紙がない。	・教材だけでなく、教科書に直接書き込んで文字を書く練習ができる(1年p7)。 ・綴じ方が中綴じであり、背表紙がない。	・筆記具とその文字の特徴、筆が完成するまでの経緯を写真付きでわかりやすく紹介している(p88)。 ・綴じ方が、中綴じではないため背表紙がある。	・朱墨で書くことによって、筆脈を分かりやすく示している(1年p17)。 ・綴じ方が中綴じであり、背表紙がない。	・朱墨で書くことによって、筆脈を分かりやすく示している(1年p8)。 ・綴じ方が中綴じであり、背表紙がない。	・折込ページを活用し、漢字の移り変わりを、てん書・隷書・草書・行書・楷書を大きく載せ、視覚的に分かりやすくしている(p23、24)。 ・綴じ方が中綴じであり、背表紙がない。

都立　両国高等学校附属中学校　書写　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	4 大日本	11 学　図	15 三省堂	17 教　出	38 光　村
内容	日本の文化・伝統である古典を活用している教材数	☆☆☆☆ 10	☆☆☆☆ 10	☆ 6	☆ 7	☆☆☆ 9	☆☆☆☆ 10
	世界の文字・言語を扱っている箇所数	☆☆☆☆ 2	0	☆☆ 1	☆☆ 1	☆☆ 1	☆☆☆☆ 2
	字形を整え、文字の大きさ、配列を取り上げている項目数	☆☆ 10	☆☆☆☆ 18	☆☆ 9	☆ 8	☆ 8	☆ 5
	行書の基礎的な書き方を取り上げている項目数	☆☆ 7	☆☆☆☆ 11	☆ 4	☆☆☆ 8	☆☆☆ 9	☆☆☆☆ 11
	漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を取り上げている項目数	☆☆ 5	☆☆☆☆ 8	☆ 3	☆ 4	☆☆☆☆ 7	☆ 3
	目的や必要に応じて楷書又は行書を選ばせることを取り上げている項目数	☆ 3	☆☆☆☆ 9	☆ 1	☆ 2	☆☆☆☆ 8	☆ 2
	身の回りの多様な文字に関心をもたせ、効果的な文字の使用について書くことを取り上げている項目数	☆☆☆ 7	☆☆☆☆ 10	☆ 4	☆ 3	☆ 4	☆☆☆ 7
	発展的な内容を取り上げている箇所数	☆☆☆ 2	☆☆☆☆ 3	0	0	☆☆☆☆ 3	☆☆ 1
構成上の工夫	単元構成	教材ごとに「学習を振り返って」という自己評価欄がある(1年p11)。	各単元の学習のねらいが明記され、各年でまとめ、確認の項目がある(1年p40)。	「書いてみよう」と題した、単元内容を確認するため教科書に書き込ませるページがあり、学んだ内容を応用して学習に取り組ませることができる(p24)。	硬筆が先で、毛筆が後と分けられている(1年p14～17)。	毛筆からすぐ硬筆へ応用できるように構成している(1年p10、11)。	小単元ごとに「振り返ろう」があり、目標達成確認の項目がある(p11)。
	その他	・ページ左上隅に、漢字から仮名文字ができるまでコマ送りで見られるようになっている。 ・綴じ方が中綴じであり、背表紙がない。	・教材だけでなく、教科書に直接書き込んで文字を書く練習ができる(1年p7)。 ・綴じ方が中綴じであり、背表紙がない。	・筆記具とその文字の特徴、筆が完成するまでの経緯を写真付きでわかりやすく紹介している(p88)。 ・綴じ方が、中綴じではないため背表紙がある。	・朱墨で書くことによって、筆脈を分かりやすく示している(1年p17)。 ・綴じ方が中綴じであり、背表紙がない。	・朱墨で書くことによって、筆脈を分かりやすく示している(1年p8)。 ・綴じ方が中綴じであり、背表紙がない。	・折込ページを活用し、漢字の移り変わりを、てん書・隷書・草書・行書・楷書を大きく載せ、視覚的に分かりやすくしている(p23、24)。 ・綴じ方が中綴じであり、背表紙がない。

都立　桜修館中等教育学校　書写　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	4 大日本	11 学　図	15 三省堂	17 教　出	38 光　村
内容	日本の文化・伝統である古典を活用している教材数	☆☆☆☆ 10	☆☆☆☆ 10	☆ 6	☆ 7	☆☆☆ 9	☆☆☆☆ 10
	世界の文字・言語を扱っている箇所数	☆☆☆☆ 2	0	☆☆ 1	☆☆ 1	☆☆ 1	☆☆☆☆ 2
	字形を整え、文字の大きさ、配列を取り上げている項目数	☆☆ 10	☆☆☆☆ 18	☆☆ 9	☆ 8	☆ 8	☆ 5
	行書の基礎的な書き方を取り上げている項目数	☆☆ 7	☆☆☆☆ 11	☆ 4	☆☆☆ 8	☆☆☆ 9	☆☆☆☆ 11
	漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を取り上げている項目数	☆☆ 5	☆☆☆☆ 8	☆ 3	☆ 4	☆☆☆☆ 7	☆ 3
	目的や必要に応じて楷書又は行書を選ばせることを取り上げている項目数	☆ 3	☆☆☆☆ 9	☆ 1	☆ 2	☆☆☆☆ 8	☆ 2
	身の回りの多様な文字に関心をもたせ、効果的な文字の使用について書くことを取り上げている項目数	☆☆☆ 7	☆☆☆☆ 10	☆ 4	☆ 3	☆ 4	☆☆☆ 7
	発展的な内容を取り上げている箇所数	☆☆☆ 2	☆☆☆☆ 3	0	0	☆☆☆☆ 3	☆☆ 1
構成上の工夫	単元構成	教材ごとに「学習を振り返って」という自己評価欄がある(1年p11)。	各単元の学習のねらいが明記され、各年でまとめ、確認の項目がある(1年p40)。	「書いてみよう」と題した、単元内容を確認するため教科書に書き込ませるページがあり、学んだ内容を応用して学習に取り組ませることができる(p24)。	硬筆が先で、毛筆が後と分けられている(1年p14～17)。	毛筆からすぐ硬筆へ応用できるように構成している(1年p10、11)。	小単元ごとに「振り返ろう」があり、目標達成確認の項目がある(p11)。
	その他	・ページ左上隅に、漢字から仮名文字ができるまでコマ送りで見られるようになっている。 ・綴じ方が中綴じであり、背表紙がない。	・教材だけでなく、教科書に直接書き込んで文字を書く練習ができる(1年p7)。 ・綴じ方が中綴じであり、背表紙がない。	・筆記具とその文字の特徴、筆が完成するまでの経緯を写真付きでわかりやすく紹介している(p88)。 ・綴じ方が、中綴じではないため背表紙がある。	・朱墨で書くことによって、筆脈を分かりやすく示している(1年p17)。 ・綴じ方が中綴じであり、背表紙がない。	・朱墨で書くことによって、筆脈を分かりやすく示している(1年p8)。 ・綴じ方が中綴じであり、背表紙がない。	・折込ページを活用し、漢字の移り変わりを、てん書・隷書・草書・行書・楷書を大きく載せ、視覚的に分かりやすくしている(p23、24)。 ・綴じ方が中綴じであり、背表紙がない。

都立　立川国際中等教育学校　書写　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	4 大日本	11 学　図	15 三省堂	17 教　出	38 光　村
内容	日本の文化・伝統である古典を活用している教材数	☆☆☆☆ 10	☆☆☆☆ 10	☆ 6	☆ 7	☆☆☆ 9	☆☆☆☆ 10
	世界の文字・言語を扱っている箇所数	☆☆☆☆ 2	0	☆☆ 1	☆☆ 1	☆☆ 1	☆☆☆☆ 2
	字形を整え、文字の大きさ、配列を取り上げている項目数	☆☆ 10	☆☆☆☆ 18	☆☆ 9	☆ 8	☆ 8	☆ 5
	行書の基礎的な書き方を取り上げている項目数	☆☆ 7	☆☆☆☆ 11	☆ 4	☆☆☆ 8	☆☆☆ 9	☆☆☆☆ 11
	漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を取り上げている項目数	☆☆ 5	☆☆☆☆ 8	☆ 3	☆ 4	☆☆☆☆ 7	☆ 3
	目的や必要に応じて楷書又は行書を選ばせることを取り上げている項目数	☆ 3	☆☆☆☆ 9	☆ 1	☆ 2	☆☆☆☆ 8	☆ 2
	身の回りの多様な文字に関心をもたせ、効果的な文字の使用について書くことを取り上げている項目数	☆☆☆ 7	☆☆☆☆ 10	☆ 4	☆ 3	☆ 4	☆☆☆ 7
	発展的な内容を取り上げている箇所数	☆☆☆ 2	☆☆☆☆ 3	0	0	☆☆☆☆ 3	☆☆ 1
構成上の工夫	単元構成	教材ごとに「学習を振り返って」という自己評価欄がある(1年p11)。	各単元の学習のねらいが明記され、各年でまとめ、確認の項目がある(1年p40)。	「書いてみよう」と題した、単元内容を確認するため教科書に書き込ませるページがあり、学んだ内容を応用して学習に取り組ませることができる(p24)。	硬筆が先で、毛筆が後と分けられている(1年p14～17)。	毛筆からすぐ硬筆へ応用できるように構成している(1年p10、11)。	小単元ごとに「振り返ろう」があり、目標達成確認の項目がある(p11)。
	その他	・ページ左上隅に、漢字から仮名文字ができるまでコマ送りで見られるようになっている。 ・綴じ方が中綴じであり、背表紙がない。	・教材だけでなく、教科書に直接書き込んで文字を書く練習ができる(1年p7)。 ・綴じ方が中綴じであり、背表紙がない。	・筆記具とその文字の特徴、筆が完成するまでの経緯を写真付きでわかりやすく紹介している(p88)。 ・綴じ方が、中綴じではないため背表紙がある。	・朱墨で書くことによって、筆脈を分かりやすく示している(1年p17)。 ・綴じ方が中綴じであり、背表紙がない。	・朱墨で書くことによって、筆脈を分かりやすく示している(1年p8)。 ・綴じ方が中綴じであり、背表紙がない。	・折込ページを活用し、漢字の移り変わりを、てん書・隷書・草書・行書・楷書を大きく載せ、視覚的に分かりやすくしている(p23、24)。 ・綴じ方が中綴じであり、背表紙がない。

都立　武蔵高等学校附属中学校　書写　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	4 大日本	11 学　図	15 三省堂	17 教　出	38 光　村
内容	世界の文字・言語を扱っている箇所数	☆☆☆☆ 2	0	☆☆ 1	☆☆ 1	☆☆ 1	☆☆☆☆ 2
	書く文字を生徒が選択する教材数	☆☆ 2	☆☆☆☆ 3	☆ 1	☆☆ 2	☆☆☆☆ 3	☆☆☆☆ 3
	字形を整え、文字の大きさ、配列を取り上げている項目数	☆☆ 10	☆☆☆☆ 18	☆☆ 9	☆ 8	☆ 8	☆ 5
	行書の基礎的な書き方を取り上げている項目数	☆☆ 7	☆☆☆☆ 11	☆ 4	☆☆☆ 8	☆☆☆ 9	☆☆☆☆ 11
	漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を取り上げている項目数	☆☆ 5	☆☆☆☆ 8	☆ 3	☆ 4	☆☆☆☆ 7	☆ 3
	目的や必要に応じて楷書又は行書を選ばせることを取り上げている項目数	☆ 3	☆☆☆☆ 9	☆ 1	☆ 2	☆☆☆☆ 8	☆ 2
	身の回りの多様な文字に関心をもたせ、効果的な文字の使用について書くことを取り上げている項目数	☆☆☆ 7	☆☆☆☆ 10	☆ 4	☆ 3	☆ 4	☆☆☆ 7
	発展的な内容を取り上げている箇所数	☆☆☆ 2	☆☆☆☆ 3	0	0	☆☆☆☆ 3	☆☆ 1
構成上の工夫	単元構成	教材ごとに「学習を振り返って」という自己評価欄がある(1年p11)。	各単元の学習のねらいが明記され、各年でまとめ、確認の項目がある(1年p40)。	「書いてみよう」と題した、単元内容を確認するため教科書に書き込ませるページがあり、学んだ内容を応用して学習に取り組ませることができる(p24)。	硬筆が先で、毛筆が後と分けられている(1年p14～17)。	毛筆からすぐ硬筆へ応用できるように構成している(1年p10、11)。	小単元ごとに「振り返ろう」があり、目標達成確認の項目がある(p11)。
	その他	・ページ左上隅に、漢字から仮名文字ができるまでコマ送りで見られるようになっている。 ・綴じ方が中綴じであり、背表紙がない。	・教材だけでなく、教科書に直接書き込んで文字を書く練習ができる(1年p7)。 ・綴じ方が中綴じであり、背表紙がない。	・筆記具とその文字の特徴、筆が完成するまでの経緯を写真付きでわかりやすく紹介している(p88)。 ・綴じ方が、中綴じではないため背表紙がある。	・朱墨で書くことによって、筆脈を分かりやすく示している(1年p17)。 ・綴じ方が中綴じであり、背表紙がない。	・朱墨で書くことによって、筆脈を分かりやすく示している(1年p8)。 ・綴じ方が中綴じであり、背表紙がない。	・折込ページを活用し、漢字の移り変わりを、てん書・隷書・草書・行書・楷書を大きく載せ、視覚的に分かりやすくしている(p23、24)。 ・綴じ方が中綴じであり、背表紙がない。

都立　富士高等学校附属中学校　書写　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	4 大日本	11 学　図	15 三省堂	17 教　出	38 光　村
内容	日本の文化・伝統である古典を活用している教材数	☆☆☆☆ 10	☆☆☆☆ 10	☆ 6	☆ 7	☆☆☆ 9	☆☆☆☆ 10
	世界の文字・言語を扱っている箇所数	☆☆☆☆ 2	0	☆☆ 1	☆☆ 1	☆☆ 1	☆☆☆☆ 2
	字形を整え、文字の大きさ、配列を取り上げている項目数	☆☆ 10	☆☆☆☆ 18	☆☆ 9	☆ 8	☆ 8	☆ 5
	行書の基礎的な書き方を取り上げている項目数	☆☆ 7	☆☆☆☆ 11	☆ 4	☆☆☆ 8	☆☆☆ 9	☆☆☆☆ 11
	漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を取り上げている項目数	☆☆ 5	☆☆☆☆ 8	☆ 3	☆ 4	☆☆☆☆ 7	☆ 3
	目的や必要に応じて楷書又は行書を選ばせることを取り上げている項目数	☆ 3	☆☆☆☆ 9	☆ 1	☆ 2	☆☆☆☆ 8	☆ 2
	身の回りの多様な文字に関心をもたせ、効果的な文字の使用について書くことを取り上げている項目数	☆☆☆ 7	☆☆☆☆ 10	☆ 4	☆ 3	☆ 4	☆☆☆ 7
	発展的な内容を取り上げている箇所数	☆☆☆ 2	☆☆☆☆ 3	0	0	☆☆☆☆ 3	☆☆ 1
構成上の工夫	単元構成	教材ごとに「学習を振り返って」という自己評価欄がある(1年p11)。	各単元の学習のねらいが明記され、各年でまとめ、確認の項目がある(1年p40)。	「書いてみよう」と題した、単元内容を確認するため教科書に書き込ませるページがあり、学んだ内容を応用して学習に取り組ませることができる(p24)。	硬筆が先で、毛筆が後と分けられている(1年p14～17)。	毛筆からすぐ硬筆へ応用できるように構成している(1年p10、11)。	小単元ごとに「振り返ろう」があり、目標達成確認の項目がある(p11)。
	その他	・ページ左上隅に、漢字から仮名文字ができるまでコマ送りで見られるようになっている。 ・綴じ方が中綴じであり、背表紙がない。	・教材だけでなく、教科書に直接書き込んで文字を書く練習ができる(1年p7)。 ・綴じ方が中綴じであり、背表紙がない。	・筆記具とその文字の特徴、筆が完成するまでの経緯を写真付きでわかりやすく紹介している(p88)。 ・綴じ方が、中綴じではないため背表紙がある。	・朱墨で書くことによって、筆脈を分かりやすく示している(1年p17)。 ・綴じ方が中綴じであり、背表紙がない。	・朱墨で書くことによって、筆脈を分かりやすく示している(1年p8)。 ・綴じ方が中綴じであり、背表紙がない。	・折込ページを活用し、漢字の移り変わりを、てん書・隷書・草書・行書・楷書を大きく載せ、視覚的に分かりやすくしている(p23、24)。 ・綴じ方が中綴じであり、背表紙がない。

都立　大泉高等学校附属中学校　書写　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	4 大日本	11 学　図	15 三省堂	17 教　出	38 光　村
内容	日本の文化・伝統である古典を活用している教材数	☆☆☆☆ 10	☆☆☆☆ 10	☆ 6	☆ 7	☆☆☆ 9	☆☆☆☆ 10
	世界の文字・言語を扱っている箇所数	☆☆☆☆ 2	0	☆☆ 1	☆☆ 1	☆☆ 1	☆☆☆☆ 2
	字形を整え、文字の大きさ、配列を取り上げている項目数	☆☆ 10	☆☆☆☆ 18	☆☆ 9	☆ 8	☆ 8	☆ 5
	行書の基礎的な書き方を取り上げている項目数	☆☆ 7	☆☆☆☆ 11	☆ 4	☆☆☆ 8	☆☆☆ 9	☆☆☆☆ 11
	漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を取り上げている項目数	☆☆ 5	☆☆☆☆ 8	☆ 3	☆ 4	☆☆☆☆ 7	☆ 3
	目的や必要に応じて楷書又は行書を選ばせることを取り上げている項目数	☆ 3	☆☆☆☆ 9	☆ 1	☆ 2	☆☆☆☆ 8	☆ 2
	身の回りの多様な文字に関心をもたせ、効果的な文字の使用について書くことを取り上げている項目数	☆☆☆ 7	☆☆☆☆ 10	☆ 4	☆ 3	☆ 4	☆☆☆ 7
	発展的な内容を取り上げている箇所数	☆☆☆ 2	☆☆☆☆ 3	0	0	☆☆☆☆ 3	☆☆ 1
構成上の工夫	単元構成	教材ごとに「学習を振り返って」という自己評価欄がある(1年p11)。	各単元の学習のねらいが明記され、各年でまとめ、確認の項目がある(1年p40)。	「書いてみよう」と題した、単元内容を確認するため教科書に書き込ませるページがあり、学んだ内容を応用して学習に取り組ませることができる(p24)。	硬筆が先で、毛筆が後と分けられている(1年p14～17)。	毛筆からすぐ硬筆へ応用できるように構成している(1年p10、11)。	小単元ごとに「振り返ろう」があり、目標達成確認の項目がある(p11)。
	その他	・ページ左上隅に、漢字から仮名文字ができるまでコマ送りで見られるようになっている。 ・綴じ方が中綴じであり、背表紙がない。	・教材だけでなく、教科書に直接書き込んで文字を書く練習ができる(1年p7)。 ・綴じ方が中綴じであり、背表紙がない。	・筆記具とその文字の特徴、筆が完成するまでの経緯を写真付きでわかりやすく紹介している(p88)。 ・綴じ方が、中綴じではないため背表紙がある。	・朱墨で書くことによって、筆脈を分かりやすく示している(1年p17)。 ・綴じ方が中綴じであり、背表紙がない。	・朱墨で書くことによって、筆脈を分かりやすく示している(1年p8)。 ・綴じ方が中綴じであり、背表紙がない。	・折込ページを活用し、漢字の移り変わりを、てん書・隷書・草書・行書・楷書を大きく載せ、視覚的に分かりやすくしている(p23、24)。 ・綴じ方が中綴じであり、背表紙がない。

都立　南多摩中等教育学校　書写　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	4 大日本	11 学　図	15 三省堂	17 教　出	38 光　村
内容	日本の文化・伝統である古典を活用している教材数	☆☆☆☆ 10	☆☆☆☆ 10	☆ 6	☆ 7	☆☆☆ 9	☆☆☆☆ 10
	世界の文字・言語を扱っている箇所数	☆☆☆☆ 2	0	☆☆ 1	☆☆ 1	☆☆ 1	☆☆☆☆ 2
	字形を整え、文字の大きさ、配列を取り上げている項目数	☆☆ 10	☆☆☆☆ 18	☆☆ 9	☆ 8	☆ 8	☆ 5
	行書の基礎的な書き方を取り上げている項目数	☆☆ 7	☆☆☆☆ 11	☆ 4	☆☆☆ 8	☆☆☆ 9	☆☆☆☆ 11
	漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を取り上げている項目数	☆☆ 5	☆☆☆☆ 8	☆ 3	☆ 4	☆☆☆☆ 7	☆ 3
	目的や必要に応じて楷書又は行書を選ばせることを取り上げている項目数	☆ 3	☆☆☆☆ 9	☆ 1	☆ 2	☆☆☆☆ 8	☆ 2
	身の回りの多様な文字に関心をもたせ、効果的な文字の使用について書くことを取り上げている項目数	☆☆☆ 7	☆☆☆☆ 10	☆ 4	☆ 3	☆ 4	☆☆☆ 7
	発展的な内容を取り上げている箇所数	☆☆☆ 2	☆☆☆☆ 3	0	0	☆☆☆☆ 3	☆☆ 1
構成上の工夫	単元構成	教材ごとに「学習を振り返って」という自己評価欄がある(1年p11)。	各単元の学習のねらいが明記され、各年でまとめ、確認の項目がある(1年p40)。	「書いてみよう」と題した、単元内容を確認するため教科書に書き込ませるページがあり、学んだ内容を応用して学習に取り組ませることができる(p24)。	硬筆が先で、毛筆が後と分けられている(1年p14～17)。	毛筆からすぐ硬筆へ応用できるように構成している(1年p10、11)。	小単元ごとに「振り返ろう」があり、目標達成確認の項目がある(p11)。
	その他	・ページ左上隅に、漢字から仮名文字ができるまでコマ送りで見られるようになっている。 ・綴じ方が中綴じであり、背表紙がない。	・教材だけでなく、教科書に直接書き込んで文字を書く練習ができる(1年p7)。 ・綴じ方が中綴じであり、背表紙がない。	・筆記具とその文字の特徴、筆が完成するまでの経緯を写真付きでわかりやすく紹介している(p88)。 ・綴じ方が、中綴じではないため背表紙がある。	・朱墨で書くことによって、筆脈を分かりやすく示している(1年p17)。 ・綴じ方が中綴じであり、背表紙がない。	・朱墨で書くことによって、筆脈を分かりやすく示している(1年p8)。 ・綴じ方が中綴じであり、背表紙がない。	・折込ページを活用し、漢字の移り変わりを、てん書・隷書・草書・行書・楷書を大きく載せ、視覚的に分かりやすくしている(p23、24)。 ・綴じ方が中綴じであり、背表紙がない。

都立　三鷹中等教育学校　書写　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	4 大日本	11 学　図	15 三省堂	17 教　出	38 光　村
内容	日本の文化・伝統である古典を活用している教材数	☆☆☆☆ 10	☆☆☆☆ 10	☆ 6	☆ 7	☆☆☆ 9	☆☆☆☆ 10
	書く文字を生徒が選択する教材数	☆☆ 2	☆☆☆☆ 3	☆ 1	☆☆ 2	☆☆☆☆ 3	☆☆☆☆ 3
	字形を整え、文字の大きさ、配列を取り上げている項目数	☆☆ 10	☆☆☆☆ 18	☆☆ 9	☆ 8	☆ 8	☆ 5
	行書の基礎的な書き方を取り上げている項目数	☆☆ 7	☆☆☆☆ 11	☆ 4	☆☆☆ 8	☆☆☆ 9	☆☆☆☆ 11
	漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を取り上げている項目数	☆☆ 5	☆☆☆☆ 8	☆ 3	☆ 4	☆☆☆☆ 7	☆ 3
	目的や必要に応じて楷書又は行書を選ばせることを取り上げている項目数	☆ 3	☆☆☆☆ 9	☆ 1	☆ 2	☆☆☆☆ 8	☆ 2
	身の回りの多様な文字に関心をもたせ、効果的な文字の使用について書くことを取り上げている項目数	☆☆☆ 7	☆☆☆☆ 10	☆ 4	☆ 3	☆ 4	☆☆☆ 7
	発展的な内容を取り上げている箇所数	☆☆☆ 2	☆☆☆☆ 3	0	0	☆☆☆☆ 3	☆☆ 1
構成上の工夫	単元構成	教材ごとに「学習を振り返って」という自己評価欄がある(1年p11)。	各単元の学習のねらいが明記され、各年でまとめ、確認の項目がある(1年p40)。	「書いてみよう」と題した、単元内容を確認するため教科書に書き込ませるページがあり、学んだ内容を応用して学習に取り組ませることができる(p24)。	硬筆が先で、毛筆が後と分けられている(1年p14～17)。	毛筆からすぐ硬筆へ応用できるように構成している(1年p10、11)。	小単元ごとに「振り返ろう」があり、目標達成確認の項目がある(p11)。
	その他	・ページ左上隅に、漢字から仮名文字ができるまでコマ送りで見られるようになっている。 ・綴じ方が中綴じであり、背表紙がない。	・教材だけでなく、教科書に直接書き込んで文字を書く練習ができる(1年p7)。 ・綴じ方が中綴じであり、背表紙がない。	・筆記具とその文字の特徴、筆が完成するまでの経緯を写真付きでわかりやすく紹介している(p88)。 ・綴じ方が、中綴じではないため背表紙がある。	・朱墨で書くことによって、筆脈を分かりやすく示している(1年p17)。 ・綴じ方が中綴じであり、背表紙がない。	・朱墨で書くことによって、筆脈を分かりやすく示している(1年p8)。 ・綴じ方が中綴じであり、背表紙がない。	・折込ページを活用し、漢字の移り変わりを、てん書・隷書・草書・行書・楷書を大きく載せ、視覚的に分かりやすくしている(p23、24)。 ・綴じ方が中綴じであり、背表紙がない。

都立　白鷗高等学校附属中学校　社会(地理的分野)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	17 教　出	46 帝　国	116 日　文
内容	日本の文化・伝統を扱っている箇所数	☆ 111	☆☆ 129	☆ 103	☆☆☆☆ 176
	地域の学習資源や大学、国際機関等、社会の学習資源を活用している箇所数	☆ 3	☆ 4	☆☆ 10	☆☆☆☆ 22
	世界の文化･伝統を扱っている箇所数	☆☆☆☆ 229	☆ 117	☆☆ 168	☆☆ 160
	「日本の様々な地域」のページ数	☆ 133	☆☆ 145	☆☆☆ 156	☆☆☆☆ 174
	東京に関する地理的事象を取り上げている箇所数	☆☆☆ 21	☆☆☆☆ 25	☆ 15	☆ 14
	我が国の領域をめぐる問題を扱っているページ数	☆ 2	☆ 2	☆ 2	☆ 2
構成上の工夫	資料等の活用と作業的、体験的な学習活動	・学習を深める活動として「～について探しましょう。」などの作業、学習活動を提示した「えんぴつマーク」の項を設けている(p23)。 ・資料活用の技能を習得するための手引きとなる【地理スキルアップ】を設けている(p23)。	・統計グラフや主題図等をもとに、「～について書き出そう。」「～について確かめよう。」など、資料を読み取り、作業する学習活動を提示した【読み解こう】という項を設けている(p77)。 ・各編第4章「世界のさまざまな地域の調査」「身近な地域の調査」に、調査の視点や方法を提示した「地域調査の手引き」という項を設けている(p108)。	・資料活用の技能を身に付けるために、【技能をみがくコーナー】という項を設けている(p43)。 ・教科書の資料や地図帳を活用して作業するなどの学習活動を提示した【やってみよう】という項を設けている(p43)。	・図表を読み取ったり、それをもとに考えたりする学習活動を提示した「？」コーナーを設けている(p121)。 ・学習を進めるに当たって必要な技能を解説した「ブック」の項を設けている(p125)。
	発展的な内容の扱い	地理の学習を深めるページとして「深めよう」「発展」の項が設けられている(p127)。	地理の学習を深めるページとして「地域から世界を考えよう」「現代日本の課題から考えよう」、発展のページとして「地理の窓」の項が設けられている(p59)。	テーマを決めて、深く追究するためのページ「さらに深めよう」の項が設けられている(p190)。	地理の学習を深めるための特設ページ「でかけよう施設見学」「地理ズームイン」が設けられている(p168)。

都立　小石川中等教育学校　社会(地理的分野)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	17 教　出	46 帝　国	116 日　文
内容	地域の学習資源や大学、国際機関等、社会の学習資源を活用している箇所数	☆ 3	☆ 4	☆☆ 10	☆☆☆☆ 22
	世界の文化･伝統を扱っている箇所数	☆☆☆☆ 229	☆ 117	☆☆ 168	☆☆ 160
	調べ学習の仕方を紹介しているページ数	☆☆ 39	☆ 33	☆☆☆ 44	☆☆☆☆ 54
	「日本の様々な地域」のページ数	☆ 133	☆☆ 145	☆☆☆ 156	☆☆☆☆ 174
	東京に関する地理的事象を取り上げている箇所数	☆☆☆ 21	☆☆☆☆ 25	☆ 15	☆ 14
	我が国の領域をめぐる問題を扱っているページ数	☆ 2	☆ 2	☆ 2	☆ 2
構成上の工夫	資料等の活用と作業的、体験的な学習活動	･学習を深める活動として「～について探しましょう。」などの作業、学習活動を提示した「えんぴつマーク」の項を設けている(p23)。 ･資料活用の技能を習得するための手引きとなる【地理スキルアップ】を設けている(p23)。	･統計グラフや主題図等をもとに、「～について書き出そう。」「～について確かめよう。」など、資料を読み取り、作業する学習活動を提示した【読み解こう】という項を設けている(p77)。 ･各編第4章「世界のさまざまな地域の調査」「身近な地域の調査」に、調査の視点や方法を提示した「地域調査の手引き」という項を設けている(p108)。	･資料活用の技能を身に付けるために、【技能をみがくコーナー】という項を設けている(p43)。 ･教科書の資料や地図帳を活用して作業するなどの学習活動を提示した【やってみよう】という項を設けている(p43)。	･図表を読み取ったり、それをもとに考えたりする学習活動を提示した「？」コーナーを設けている(p121)。 ･学習を進めるに当たって必要な技能を解説した「ブック」の項を設けている(p125)。
	発展的な内容の扱い	地理の学習を深めるページとして「深めよう」「発展」の項が設けられている(p127)。	地理の学習を深めるページとして「地域から世界を考えよう」「現代日本の課題から考えよう」、発展のページとして「地理の窓」の項が設けられている(p59)。	テーマを決めて、深く追究するためのページ「さらに深めよう」の項が設けられている(p190)。	地理の学習を深めるための特設ページ「でかけよう施設見学」「地理ズームイン」が設けられている(p168)。

都立　両国高等学校附属中学校　社会(地理的分野)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	17 教　出	46 帝　国	116 日　文
内容	日本の文化・伝統を扱っている箇所数	☆ 111	☆☆ 129	☆ 103	☆☆☆☆ 176
	地域の学習資源や大学、国際機関等、社会の学習資源を活用している箇所数	☆ 3	☆ 4	☆☆ 10	☆☆☆☆ 22
	調べ学習の仕方を紹介しているページ数	☆☆ 39	☆ 33	☆☆☆ 44	☆☆☆☆ 54
	「日本の様々な地域」のページ数	☆ 133	☆☆ 145	☆☆☆ 156	☆☆☆☆ 174
	東京に関する地理的事象を取り上げている箇所数	☆☆☆ 21	☆☆☆☆ 25	☆ 15	☆ 14
	我が国の領域をめぐる問題を扱っているページ数	☆ 2	☆ 2	☆ 2	☆ 2
構成上の工夫	資料等の活用と作業的、体験的な学習活動	・学習を深める活動として「～について探しましょう。」などの作業、学習活動を提示した「えんぴつマーク」の項を設けている(p23)。 ・資料活用の技能を習得するための手引きとなる【地理スキルアップ】を設けている(p23)。	・統計グラフや主題図等をもとに、「～について書き出そう。」「～について確かめよう。」など、資料を読み取り、作業する学習活動を提示した【読み解こう】という項を設けている(p77)。 ・各編第4章「世界のさまざまな地域の調査」「身近な地域の調査」に、調査の視点や方法を提示した「地域調査の手引き」という項を設けている(p108)。	・資料活用の技能を身に付けるために、【技能をみがくコーナー】という項を設けている(p43)。 ・教科書の資料や地図帳を活用して作業するなどの学習活動を提示した【やってみよう】という項を設けている(p43)。	・図表を読み取ったり、それをもとに考えたりする学習活動を提示した「？」コーナーを設けている(p121)。 ・学習を進めるに当たって必要な技能を解説した「ブック」の項を設けている(p125)。
	発展的な内容の扱い	地理の学習を深めるページとして「深めよう」「発展」の項が設けられている(p127)。	地理の学習を深めるページとして「地域から世界を考えよう」「現代日本の課題から考えよう」、発展のページとして「地理の窓」の項が設けられている(p59)。	テーマを決めて、深く追究するためのページ「さらに深めよう」の項が設けられている(p190)。	地理の学習を深めるための特設ページ「でかけよう施設見学」「地理ズームイン」が設けられている(p168)。

都立　桜修館中等教育学校　社会(地理的分野)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	17 教　出	46 帝　国	116 日　文
内容	日本の文化・伝統を扱っている箇所数	☆ 111	☆☆ 129	☆ 103	☆☆☆☆ 176
	地域の学習資源や大学、国際機関等、社会の学習資源を活用している箇所数	☆ 3	☆ 4	☆☆ 10	☆☆☆☆ 22
	世界の文化･伝統を扱っている箇所数	☆☆☆☆ 229	☆ 117	☆☆ 168	☆☆ 160
	「日本の様々な地域」のページ数	☆ 133	☆☆ 145	☆☆☆ 156	☆☆☆☆ 174
	東京に関する地理的事象を取り上げている箇所数	☆☆☆ 21	☆☆☆☆ 25	☆ 15	☆ 14
	我が国の領域をめぐる問題を扱っているページ数	☆ 2	☆ 2	☆ 2	☆ 2
構成上の工夫	資料等の活用と作業的、体験的な学習活動	･学習を深める活動として「～について探しましょう。」などの作業、学習活動を提示した「えんぴつマーク」の項を設けている(p23)。 ･資料活用の技能を習得するための手引きとなる【地理スキルアップ】を設けている(p23)。	･統計グラフや主題図等をもとに、「～について書き出そう。」「～について確かめよう。」など、資料を読み取り、作業する学習活動を提示した【読み解こう】という項を設けている(p77)。 ･各編第4章「世界のさまざまな地域の調査」「身近な地域の調査」に、調査の視点や方法を提示した「地域調査の手引き」という項を設けている(p108)。	･資料活用の技能を身に付けるために、【技能をみがくコーナー】という項を設けている(p43)。 ･教科書の資料や地図帳を活用して作業するなどの学習活動を提示した【やってみよう】という項を設けている(p43)。	･図表を読み取ったり、それをもとに考えたりする学習活動を提示した「？」コーナーを設けている(p121)。 ･学習を進めるに当たって必要な技能を解説した「ブック」の項を設けている(p125)。
	発展的な内容の扱い	地理の学習を深めるページとして「深めよう」「発展」の項が設けられている(p127)。	地理の学習を深めるページとして「地域から世界を考えよう」「現代日本の課題から考えよう」、発展のページとして「地理の窓」の項が設けられている(p59)。	テーマを決めて、深く追究するためのページ「さらに深めよう」の項が設けられている(p190)。	地理の学習を深めるための特設ページ「でかけよう施設見学」「地理ズームイン」が設けられている(p168)。

都立　立川国際中等教育学校　社会(地理的分野)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	17 教　出	46 帝　国	116 日　文
内容	地域の学習資源や大学、国際機関等、社会の学習資源を活用している箇所数	☆ 3	☆ 4	☆☆ 10	☆☆☆☆ 22
	世界の文化･伝統を扱っている箇所数	☆☆☆☆ 229	☆ 117	☆☆ 168	☆☆ 160
	調べ学習の仕方を紹介しているページ数	☆☆ 39	☆ 33	☆☆☆ 44	☆☆☆☆ 54
	「日本の様々な地域」のページ数	☆ 133	☆☆ 145	☆☆☆ 156	☆☆☆☆ 174
	東京に関する地理的事象を取り上げている箇所数	☆☆☆ 21	☆☆☆☆ 25	☆ 15	☆ 14
	我が国の領域をめぐる問題を扱っているページ数	☆ 2	☆ 2	☆ 2	☆ 2
構成上の工夫	資料等の活用と作業的、体験的な学習活動	･学習を深める活動として「～について探しましょう。」などの作業、学習活動を提示した「えんぴつマーク」の項を設けている(p23)。 ･資料活用の技能を習得するための手引きとなる【地理スキルアップ】を設けている(p23)。	･統計グラフや主題図等をもとに、「～について書き出そう。」「～について確かめよう。」など、資料を読み取り、作業する学習活動を提示した【読み解こう】という項を設けている(p77)。 ･各編第4章「世界のさまざまな地域の調査」「身近な地域の調査」に、調査の視点や方法を提示した「地域調査の手引き」という項を設けている(p108)。	･資料活用の技能を身に付けるために、【技能をみがくコーナー】という項を設けている(p43)。 ･教科書の資料や地図帳を活用して作業するなどの学習活動を提示した【やってみよう】という項を設けている(p43)。	･図表を読み取ったり、それをもとに考えたりする学習活動を提示した「？」コーナーを設けている(p121)。 ･学習を進めるに当たって必要な技能を解説した「ブック」の項を設けている(p125)。
	発展的な内容の扱い	地理の学習を深めるページとして「深めよう」「発展」の項が設けられている(p127)。	地理の学習を深めるページとして「地域から世界を考えよう」「現代日本の課題から考えよう」、発展のページとして「地理の窓」の項が設けられている(p59)。	テーマを決めて、深く追究するためのページ「さらに深めよう」の項が設けられている(p190)。	地理の学習を深めるための特設ページ「でかけよう施設見学」「地理ズームイン」が設けられている(p168)。

都立　武蔵高等学校附属中学校　社会(地理的分野)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	17 教　出	46 帝　国	116 日　文
内容	地域の学習資源や大学、国際機関等、社会の学習資源を活用している箇所数	☆ 3	☆ 4	☆☆ 10	☆☆☆☆ 22
	世界の文化･伝統を扱っている箇所数	☆☆☆☆ 229	☆ 117	☆☆ 168	☆☆ 160
	調べ学習の仕方を紹介しているページ数	☆☆ 39	☆ 33	☆☆☆ 44	☆☆☆☆ 54
	「日本の様々な地域」のページ数	☆ 133	☆☆ 145	☆☆☆ 156	☆☆☆☆ 174
	東京に関する地理的事象を取り上げている箇所数	☆☆☆ 21	☆☆☆☆ 25	☆ 15	☆ 14
	我が国の領域をめぐる問題を扱っているページ数	☆ 2	☆ 2	☆ 2	☆ 2
構成上の工夫	資料等の活用と作業的、体験的な学習活動	･学習を深める活動として「～について探しましょう。」などの作業、学習活動を提示した「えんぴつマーク」の項を設けている(p23)。 ･資料活用の技能を習得するための手引きとなる【地理スキルアップ】を設けている(p23)。	･統計グラフや主題図等をもとに、「～について書き出そう。」「～について確かめよう。」など、資料を読み取り、作業する学習活動を提示した【読み解こう】という項を設けている(p77)。 ･各編第4章「世界のさまざまな地域の調査」「身近な地域の調査」に、調査の視点や方法を提示した「地域調査の手引き」という項を設けている(p108)。	･資料活用の技能を身に付けるために、【技能をみがくコーナー】という項を設けている(p43)。 ･教科書の資料や地図帳を活用して作業するなどの学習活動を提示した【やってみよう】という項を設けている(p43)。	･図表を読み取ったり、それをもとに考えたりする学習活動を提示した「？」コーナーを設けている(p121)。 ･学習を進めるに当たって必要な技能を解説した「ブック」の項を設けている(p125)。
	発展的な内容の扱い	地理の学習を深めるページとして「深めよう」「発展」の項が設けられている(p127)。	地理の学習を深めるページとして「地域から世界を考えよう」「現代日本の課題から考えよう」、発展のページとして「地理の窓」の項が設けられている(p59)。	テーマを決めて、深く追究するためのページ「さらに深めよう」の項が設けられている(p190)。	地理の学習を深めるための特設ページ「でかけよう施設見学」「地理ズームイン」が設けられている(p168)。

都立　富士高等学校附属中学校　社会(地理的分野)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	17 教　出	46 帝　国	116 日　文
内容	地域の学習資源や大学、国際機関等、社会の学習資源を活用している箇所数	☆ 3	☆ 4	☆☆ 10	☆☆☆☆ 22
	世界の文化･伝統を扱っている箇所数	☆☆☆☆ 229	☆ 117	☆☆ 168	☆☆ 160
	調べ学習の仕方を紹介しているページ数	☆☆ 39	☆ 33	☆☆☆ 44	☆☆☆☆ 54
	「日本の様々な地域」のページ数	☆ 133	☆☆ 145	☆☆☆ 156	☆☆☆☆ 174
	東京に関する地理的事象を取り上げている箇所数	☆☆☆ 21	☆☆☆☆ 25	☆ 15	☆ 14
	我が国の領域をめぐる問題を扱っているページ数	☆ 2	☆ 2	☆ 2	☆ 2
構成上の工夫	資料等の活用と作業的、体験的な学習活動	･学習を深める活動として「～について探しましょう。」などの作業、学習活動を提示した「えんぴつマーク」の項を設けている(p23)。 ･資料活用の技能を習得するための手引きとなる【地理スキルアップ】を設けている(p23)。	･統計グラフや主題図等をもとに、「～について書き出そう。」「～について確かめよう。」など、資料を読み取り、作業する学習活動を提示した【読み解こう】という項を設けている(p77)。 ･各編第4章「世界のさまざまな地域の調査」「身近な地域の調査」に、調査の視点や方法を提示した「地域調査の手引き」という項を設けている(p108)。	･資料活用の技能を身に付けるために、【技能をみがくコーナー】という項を設けている(p43)。 ･教科書の資料や地図帳を活用して作業するなどの学習活動を提示した【やってみよう】という項を設けている(p43)。	･図表を読み取ったり、それをもとに考えたりする学習活動を提示した「？」コーナーを設けている(p121)。 ･学習を進めるに当たって必要な技能を解説した「ブック」の項を設けている(p125)。
	発展的な内容の扱い	地理の学習を深めるページとして「深めよう」「発展」の項が設けられている(p127)。	地理の学習を深めるページとして「地域から世界を考えよう」「現代日本の課題から考えよう」、発展のページとして「地理の窓」の項が設けられている(p59)。	テーマを決めて、深く追究するためのページ「さらに深めよう」の項が設けられている(p190)。	地理の学習を深めるための特設ページ「でかけよう施設見学」「地理ズームイン」が設けられている(p168)。

都立　大泉高等学校附属中学校　社会(地理的分野)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	17 教　出	46 帝　国	116 日　文
内容	日本の文化・伝統を扱っている箇所数	☆ 111	☆☆ 129	☆ 103	☆☆☆☆ 176
	世界の文化･伝統を扱っている箇所数	☆☆☆☆ 229	☆ 117	☆☆ 168	☆☆ 160
	調べ学習の仕方を紹介しているページ数	☆☆ 39	☆ 33	☆☆☆ 44	☆☆☆☆ 54
	「日本の様々な地域」のページ数	☆ 133	☆☆ 145	☆☆☆ 156	☆☆☆☆ 174
	東京に関する地理的事象を取り上げている箇所数	☆☆☆ 21	☆☆☆☆ 25	☆ 15	☆ 14
	我が国の領域をめぐる問題を扱っているページ数	☆ 2	☆ 2	☆ 2	☆ 2
構成上の工夫	資料等の活用と作業的、体験的な学習活動	・学習を深める活動として「～について探しましょう。」などの作業、学習活動を提示した「えんぴつマーク」の項を設けている(p23)。 ・資料活用の技能を習得するための手引きとなる【地理スキルアップ】を設けている(p23)。	・統計グラフや主題図等をもとに、「～について書き出そう。」「～について確かめよう。」など、資料を読み取り、作業する学習活動を提示した【読み解こう】という項を設けている(p77)。 ・各編第4章「世界のさまざまな地域の調査」「身近な地域の調査」に、調査の視点や方法を提示した「地域調査の手引き」という項を設けている(p108)。	・資料活用の技能を身に付けるために、【技能をみがくコーナー】という項を設けている(p43)。 ・教科書の資料や地図帳を活用して作業するなどの学習活動を提示した【やってみよう】という項を設けている(p43)。	・図表を読み取ったり、それをもとに考えたりする学習活動を提示した「？」コーナーを設けている(p121)。 ・学習を進めるに当たって必要な技能を解説した「ブック」の項を設けている(p125)。
	発展的な内容の扱い	地理の学習を深めるページとして「深めよう」「発展」の項が設けられている(p127)。	地理の学習を深めるページとして「地域から世界を考えよう」「現代日本の課題から考えよう」、発展のページとして「地理の窓」の項が設けられている(p59)。	テーマを決めて、深く追究するためのページ「さらに深めよう」の項が設けられている(p190)。	地理の学習を深めるための特設ページ「でかけよう施設見学」「地理ズームイン」が設けられている(p168)。

都立　南多摩中等教育学校　社会(地理的分野)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	17 教　出	46 帝　国	116 日　文
内容	日本の文化・伝統を扱っている箇所数	☆ 111	☆☆ 129	☆ 103	☆☆☆☆ 176
	地域の学習資源や大学、国際機関等、社会の学習資源を活用している箇所数	☆ 3	☆ 4	☆☆ 10	☆☆☆☆ 22
	世界の文化･伝統を扱っている箇所数	☆☆☆☆ 229	☆ 117	☆☆ 168	☆☆ 160
	「日本の様々な地域」のページ数	☆ 133	☆☆ 145	☆☆☆ 156	☆☆☆☆ 174
	東京に関する地理的事象を取り上げている箇所数	☆☆☆ 21	☆☆☆☆ 25	☆ 15	☆ 14
	我が国の領域をめぐる問題を扱っているページ数	☆ 2	☆ 2	☆ 2	☆ 2
構成上の工夫	資料等の活用と作業的、体験的な学習活動	・学習を深める活動として「～について探しましょう。」などの作業、学習活動を提示した「えんぴつマーク」の項を設けている(p23)。 ・資料活用の技能を習得するための手引きとなる【地理スキルアップ】を設けている(p23)。	・統計グラフや主題図等をもとに、「～について書き出そう。」「～について確かめよう。」など、資料を読み取り、作業する学習活動を提示した【読み解こう】という項を設けている(p77)。 ・各編第4章「世界のさまざまな地域の調査」「身近な地域の調査」に、調査の視点や方法を提示した「地域調査の手引き」という項を設けている(p108)。	・資料活用の技能を身に付けるために、【技能をみがくコーナー】という項を設けている(p43)。 ・教科書の資料や地図帳を活用して作業するなどの学習活動を提示した【やってみよう】という項を設けている(p43)。	・図表を読み取ったり、それをもとに考えたりする学習活動を提示した「？」コーナーを設けている(p121)。 ・学習を進めるに当たって必要な技能を解説した「ブック」の項を設けている(p125)。
	発展的な内容の扱い	地理の学習を深めるページとして「深めよう」「発展」の項が設けられている(p127)。	地理の学習を深めるページとして「地域から世界を考えよう」「現代日本の課題から考えよう」、発展のページとして「地理の窓」の項が設けられている(p59)。	テーマを決めて、深く追究するためのページ「さらに深めよう」の項が設けられている(p190)。	地理の学習を深めるための特設ページ「でかけよう施設見学」「地理ズームイン」が設けられている(p168)。

都立　三鷹中等教育学校　社会(地理的分野)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	17 教　出	46 帝　国	116 日　文
内容	日本の文化・伝統を扱っている箇所数	☆ 111	☆☆ 129	☆ 103	☆☆☆☆ 176
	世界の文化･伝統を扱っている箇所数	☆☆☆☆ 229	☆ 117	☆☆ 168	☆☆ 160
	調べ学習の仕方を紹介しているページ数	☆☆ 39	☆ 33	☆☆☆ 44	☆☆☆☆ 54
	「日本の様々な地域」のページ数	☆ 133	☆☆ 145	☆☆☆ 156	☆☆☆☆ 174
	東京に関する地理的事象を取り上げている箇所数	☆☆☆ 21	☆☆☆☆ 25	☆ 15	☆ 14
	我が国の領域をめぐる問題を扱っているページ数	☆ 2	☆ 2	☆ 2	☆ 2
構成上の工夫	資料等の活用と作業的、体験的な学習活動	･学習を深める活動として「～について探しましょう。」などの作業、学習活動を提示した「えんぴつマーク」の項を設けている(p23)。 ･資料活用の技能を習得するための手引きとなる【地理スキルアップ】を設けている(p23)。	･統計グラフや主題図等をもとに、「～について書き出そう。」「～について確かめよう。」など、資料を読み取り、作業する学習活動を提示した【読み解こう】という項を設けている(p77)。 ･各編第4章「世界のさまざまな地域の調査」「身近な地域の調査」に、調査の視点や方法を提示した「地域調査の手引き」という項を設けている(p108)。	･資料活用の技能を身に付けるために、【技能をみがくコーナー】という項を設けている(p43)。 ･教科書の資料や地図帳を活用して作業するなどの学習活動を提示した【やってみよう】という項を設けている(p43)。	･図表を読み取ったり、それをもとに考えたりする学習活動を提示した「？」コーナーを設けている(p121)。 ･学習を進めるに当たって必要な技能を解説した「ブック」の項を設けている(p125)。
	発展的な内容の扱い	地理の学習を深めるページとして「深めよう」「発展」の項が設けられている(p127)。	地理の学習を深めるページとして「地域から世界を考えよう」「現代日本の課題から考えよう」、発展のページとして「地理の窓」の項が設けられている(p59)。	テーマを決めて、深く追究するためのページ「さらに深めよう」の項が設けられている(p190)。	地理の学習を深めるための特設ページ「でかけよう施設見学」「地理ズームイン」が設けられている(p168)。

都立　白鷗高等学校附属中学校　社会(歴史的分野)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書		17 教　出		35 清　水		46 帝　国		116 日　文		225 自由社		227 育鵬社	
内容	日本の文化・伝統を扱っている箇所数	☆	139	☆	125	☆☆	150	☆	132	☆	134	☆☆	150	☆☆☆☆	210
	地域の学習資源や大学、国際機関等、社会の学習資源を活用している箇所数	☆☆☆☆	8	☆☆	6	☆	3	☆☆	5	☆☆☆☆	9	☆	4	☆☆☆☆	8
	世界の歴史とかかわらせて我が国の歴史を取り上げている箇所数	☆	118	☆☆☆	137	☆☆	131	☆☆	136	☆	113	☆☆☆☆	159	☆☆☆☆	158
	歴史上の人物を取り上げている箇所数	☆	445	☆	421	☆	386	☆	408	☆	411	☆☆☆	539	☆☆☆☆	688
	国際関係・文化交流を取り上げている箇所数	☆☆☆☆	174	☆☆☆	167	☆☆☆	165	☆☆☆☆	171	☆	142	☆☆☆	160	☆☆☆☆	177
	東京に関する歴史的事象(身近な地域の歴史)を取り上げている箇所数	☆	61	☆☆☆	66	☆☆☆	65	☆	60	☆☆	63	☆	59	☆☆☆☆	70
	神話や伝承を知り、日本の文化や伝統に関心を持たせるページ数	☆	2	☆	2	☆☆	3	☆	1	☆	2	☆☆☆☆	5	☆☆☆	4
構成上の工夫	資料等の活用と作業的、体験的な学習活動	資料活用の技能を習得するための手引きとなる【歴史スキルアップ】を設けている(p53)。		見開きごと(1単位時間)に、資料を読み取ったり、考えを深めたりする学習活動を提示した【読み解こう】という項を設けている(p37)。		各時代に、資料・絵画資料・グラフ・地域調査で作業的・体験的な学習活動を提示する【深める歴史】の頁を設けている(p68)。		各章の終わりに、作業を通して時代の要点を習得する「チェック」と資料を活用して時代の特色を明確にするための「トライ」という項を設けている(p43)。		見開きごと(1単位時間)に、地図・図版・資料等を考察する学習活動を提示した【？コーナー】という項を設けている(p66)。		時代を代表する絵画や資料を考察する学習活動を、章の最初の頁に設けている(p79)。		古代、近世、現代において、文化遺産等を調べる【課題学習】という頁を設けている(p35)。	
	発展的な内容の扱い	各節ごとに、単元の学習をより詳しく明らかにする【深めよう】という頁を設けている(p86)。		【発展】という項目で、さらに学習したいときに取り組める題材が提示されている。(p16)		各章ごとに【深める歴史】の頁が設けられ、発展的な内容が記述されている(p138)。		歴史における、自然とのかかわりや、人権・福祉・教育などを紹介する【時代末コラム】という頁を設けている(p80)。		各編ごとに歴史の学習を幅広く豊かにする【歴史を掘り下げる】という頁を設けている(p82)。		各時代に、本文に簡潔に書いている内容を、より詳しく発展させた歴史読み物【もっと知りたい】、【人物クローズアップ】、【外の目から見た日本人】という頁を設けている(p84)。		各時代に、出来事や人物を詳しく発展させた【読み物コラム】【人物コラム】という頁を設けている(p84)。	

都立　小石川中等教育学校　社会(歴史的分野)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書		17 教　出		35 清　水		46 帝　国		116 日　文		225 自由社		227 育鵬社	
内容	地域の学習資源や大学、国際機関等、社会の学習資源を活用している箇所数	☆☆☆☆	8	☆☆	6	☆	3	☆☆	5	☆☆☆☆	9	☆	4	☆☆☆☆	8
	世界の歴史とかかわらせて我が国の歴史を取り上げている箇所数	☆	118	☆☆☆	137	☆☆	131	☆☆	136	☆	113	☆☆☆☆	159	☆☆☆☆	158
	調べ学習の仕方を紹介しているページ数	☆☆☆☆	46	☆☆☆	40	☆	31	☆☆☆☆	51	☆☆☆☆	49	☆	27	☆	28
	歴史上の人物を取り上げている箇所数	☆	445	☆	421	☆	386	☆	408	☆	411	☆☆☆	539	☆☆☆☆	688
	国際関係・文化交流を取り上げている箇所数	☆☆☆☆	174	☆☆☆	167	☆☆☆	165	☆☆☆☆	171	☆	142	☆☆☆	160	☆☆☆☆	177
	東京に関する歴史的事象(身近な地域の歴史)を取り上げている箇所数	☆	61	☆☆☆	66	☆☆☆	65	☆	60	☆☆	63	☆	59	☆☆☆☆	70
	神話や伝承を知り、日本の文化や伝統に関心を持たせるページ数	☆	2	☆	2	☆☆	3	☆	1	☆	2	☆☆☆☆	5	☆☆☆	4
構成上の工夫	資料等の活用と作業的、体験的な学習活動	資料活用の技能を習得するための手引きとなる【歴史スキルアップ】を設けている(p53)。		見開きごと(1単位時間)に、資料を読み取ったり、考えを深めたりする学習活動を提示した【読み解こう】という項を設けている(p37)。		各時代に、資料・絵画資料・グラフ・地域調査で作業的・体験的な学習活動を提示する【深める歴史】の頁を設けている(p68)。		各章の終わりに、作業を通して時代の要点を習得する「チェック」と資料を活用して時代の特色を明確にするための「トライ」という項を設けている(p43)。		見開きごと(1単位時間)に、地図・図版・資料等を考察する学習活動を提示した【？コーナー】という項を設けている(p66)。		時代を代表する絵画や資料を考察する学習活動を、章の最初の頁に設けている(p79)。		古代、近世、現代において、文化遺産等を調べる【課題学習】という頁を設けている(p35)。	
	発展的な内容の扱い	各節ごとに、単元の学習をより詳しく明らかにする【深めよう】という頁を設けている(p86)。		各節ごとに、単元の学習をより詳しく明らかにする【深めよう】という頁を設けている(p86)。		各章ごとに【深める歴史】の頁が設けられ、発展的な内容が記述されている(p138)。		歴史における、自然とのかかわりや、人権・福祉・教育などを紹介する【時代末コラム】という頁を設けている(p80)。		各編ごとに歴史の学習を幅広く豊かにする【歴史を掘り下げる】という頁を設けている(p82)。		各時代に、本文に簡潔に書いている内容を、より詳しく発展させた歴史読み物【もっと知りたい】、【人物クローズアップ】、【外の目から見た日本人】という頁を設けている(p84)。		各時代に、出来事や人物を詳しく発展させた【読み物コラム】【人物コラム】という頁を設けている(p84)。	

都立　両国高等学校附属中学校　社会(歴史的分野)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書		17 教　出		35 清　水		46 帝　国		116 日　文		225 自由社		227 育鵬社	
内容	日本の文化・伝統を扱っている箇所数	☆	139	☆	125	☆☆	150	☆	132	☆	134	☆☆	150	☆☆☆☆	210
	地域の学習資源や大学、国際機関等、社会の学習資源を活用している箇所数	☆☆☆☆	8	☆☆	6	☆	3	☆☆	5	☆☆☆☆	9	☆	4	☆☆☆☆	8
	調べ学習の仕方を紹介しているページ数	☆☆☆☆	46	☆☆☆	40	☆	31	☆☆☆☆	51	☆☆☆☆	49	☆	27	☆	28
	歴史上の人物を取り上げている箇所数	☆	445	☆	421	☆	386	☆	408	☆	411	☆☆☆	539	☆☆☆☆	688
	国際関係・文化交流を取り上げている箇所数	☆☆☆☆	174	☆☆☆	167	☆☆☆	165	☆☆☆☆	171	☆	142	☆☆☆	160	☆☆☆☆	177
	東京に関する歴史的事象(身近な地域の歴史)を取り上げている箇所数	☆	61	☆☆☆	66	☆☆☆	65	☆	60	☆☆	63	☆	59	☆☆☆☆	70
	神話や伝承を知り、日本の文化や伝統に関心を持たせるページ数	☆	2	☆	2	☆☆	3	☆	1	☆	2	☆☆☆☆	5	☆☆☆	4
構成上の工夫	資料等の活用と作業的、体験的な学習活動	資料活用の技能を習得するための手引きとなる【歴史スキルアップ】を設けている(p53)。		見開きごと(1単位時間)に、資料を読み取ったり、考えを深めたりする学習活動を提示した【読み解こう】という項を設けている(p37)。		各時代に、資料・絵画資料・グラフ・地域調査で作業的・体験的な学習活動を提示する【深める歴史】の頁を設けている(p68)。		各章の終わりに、作業を通して時代の要点を習得する「チェック」と資料を活用して時代の特色を明確にするための「トライ」という項を設けている(p43)。		見開きごと(1単位時間)に、地図・図版・資料等を考察する学習活動を提示した【？コーナー】という項を設けている(p66)。		時代を代表する絵画や資料を考察する学習活動を、章の最初の頁に設けている(p79)。		古代、近世、現代において、文化遺産等を調べる【課題学習】という頁を設けている(p35)。	
	発展的な内容の扱い	各節ごとに、単元の学習をより詳しく明らかにする【深めよう】という頁を設けている(p86)。		各節ごとに、単元の学習をより詳しく明らかにする【深めよう】という頁を設けている(p86)。		各章ごとに【深める歴史】の頁が設けられ、発展的な内容が記述されている(p138)。		歴史における、自然とのかかわりや、人権・福祉・教育などを紹介する【時代末コラム】という頁を設けている(p80)。		各編ごとに歴史の学習を幅広く豊かにする【歴史を掘り下げる】という頁を設けている(p82)。		各時代に、本文に簡潔に書いている内容を、より詳しく発展させた歴史読み物【もっと知りたい】、【人物クローズアップ】、【外の目から見た日本人】という頁を設けている(p84)。		各時代に、出来事や人物を詳しく発展させた【読み物コラム】【人物コラム】という頁を設けている(p84)。	

都立　桜修館中等教育学校　社会(歴史的分野)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	17 教　出	35 清　水	46 帝　国	116 日　文	225 自由社	227 育鵬社
内容	日本の文化・伝統を扱っている箇所数	☆ 139	☆ 125	☆☆ 150	☆ 132	☆ 134	☆☆ 150	☆☆☆☆ 210
	地域の学習資源や大学、国際機関等、社会の学習資源を活用している箇所数	☆☆☆☆ 8	☆☆ 6	☆ 3	☆☆ 5	☆☆☆☆ 9	☆ 4	☆☆☆☆ 8
	世界の歴史とかかわらせて我が国の歴史を取り上げている箇所数	☆ 118	☆☆☆ 137	☆☆ 131	☆☆ 136	☆ 113	☆☆☆☆ 159	☆☆☆☆ 158
	歴史上の人物を取り上げている箇所数	☆ 445	☆ 421	☆ 386	☆ 408	☆ 411	☆☆☆ 539	☆☆☆☆ 688
	国際関係・文化交流を取り上げている箇所数	☆☆☆☆ 174	☆☆☆ 167	☆☆☆ 165	☆☆☆☆ 171	☆ 142	☆☆☆ 160	☆☆☆☆ 177
	東京に関する歴史的事象(身近な地域の歴史)を取り上げている箇所数	☆ 61	☆☆☆ 66	☆☆☆ 65	☆ 60	☆☆ 63	☆ 59	☆☆☆☆ 70
	神話や伝承を知り、日本の文化や伝統に関心を持たせるページ数	☆ 2	☆ 2	☆☆ 3	☆ 1	☆ 2	☆☆☆☆ 5	☆☆☆ 4
構成上の工夫	資料等の活用と作業的、体験的な学習活動	資料活用の技能を習得するための手引きとなる【歴史スキルアップ】を設けている(p53)。	見開きごと(1単位時間)に、資料を読み取ったり、考えを深めたりする学習活動を提示した【読み解こう】という項を設けている(p37)。	各時代に、資料・絵画資料・グラフ・地域調査で作業的・体験的な学習活動を提示する【深める歴史】の頁を設けている(p68)。	各章の終わりに、作業を通して時代の要点を習得する「チェック」と資料を活用して時代の特色を明確にするための「トライ」という項を設けている(p43)。	見開きごと(1単位時間)に、地図・図版・資料等を考察する学習活動を提示した【？コーナー】という項を設けている(p66)。	時代を代表する絵画や資料を考察する学習活動を、章の最初の頁に設けている(p79)。	古代、近世、現代において、文化遺産等を調べる【課題学習】という頁を設けている(p35)。
	発展的な内容の扱い	各節ごとに、単元の学習をより詳しく明らかにする【深めよう】という頁を設けている(p86)。	各節ごとに、単元の学習をより詳しく明らかにする【深めよう】という頁を設けている(p86)。	各章ごとに【深める歴史】の頁が設けられ、発展的な内容が記述されている(p138)。	歴史における、自然とのかかわりや、人権・福祉・教育などを紹介する【時代末コラム】という頁を設けている(p80)。	各編ごとに歴史の学習を幅広く豊かにする【歴史を掘り下げる】という頁を設けている(p82)。	各時代に、本文に簡潔に書いている内容を、より詳しく発展させた歴史読み物【もっと知りたい】、【人物クローズアップ】、【外の目から見た日本人】という頁を設けている(p84)。	各時代に、出来事や人物を詳しく発展させた【読み物コラム】【人物コラム】という頁を設けている(p84)。

都立　立川国際中等教育学校　社会(歴史的分野)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	17 教　出	35 清　水	46 帝　国	116 日　文	225 自由社	227 育鵬社
内容	日本の文化・伝統を扱っている箇所数	☆ 139	☆ 125	☆☆ 150	☆ 132	☆ 134	☆☆ 150	☆☆☆☆ 210
	地域の学習資源や大学、国際機関等、社会の学習資源を活用している箇所数	☆☆☆☆ 8	☆☆ 6	☆ 3	☆☆ 5	☆☆☆☆ 9	☆ 4	☆☆☆☆ 8
	世界の歴史とかかわらせて我が国の歴史を取り上げている箇所数	☆ 118	☆☆☆ 137	☆☆ 131	☆☆ 136	☆ 113	☆☆☆☆ 159	☆☆☆☆ 158
	歴史上の人物を取り上げている箇所数	☆ 445	☆ 421	☆ 386	☆ 408	☆ 411	☆☆☆ 539	☆☆☆☆ 688
	国際関係・文化交流を取り上げている箇所数	☆☆☆☆ 174	☆☆☆ 167	☆☆☆ 165	☆☆☆☆ 171	☆ 142	☆☆☆ 160	☆☆☆☆ 177
	東京に関する歴史的事象(身近な地域の歴史)を取り上げている箇所数	☆ 61	☆☆☆ 66	☆☆☆ 65	☆ 60	☆☆ 63	☆ 59	☆☆☆☆ 70
	神話や伝承を知り、日本の文化や伝統に関心を持たせるページ数	☆ 2	☆ 2	☆☆ 3	☆ 1	☆ 2	☆☆☆☆ 5	☆☆☆ 4
構成上の工夫	資料等の活用と作業的、体験的な学習活動	資料活用の技能を習得するための手引きとなる【歴史スキルアップ】を設けている(p53)。	見開きごと(1単位時間)に、資料を読み取ったり、考えを深めたりする学習活動を提示した【読み解こう】という項を設けている(p37)。	各時代に、資料・絵画資料・グラフ・地域調査で作業的・体験的な学習活動を提示する【深める歴史】の頁を設けている(p68)。	各章の終わりに、作業を通して時代の要点を習得する「チェック」と資料を活用して時代の特色を明確にするための「トライ」という項を設けている(p43)。	見開きごと(1単位時間)に、地図・図版・資料等を考察する学習活動を提示した【？コーナー】という項を設けている(p66)。	時代を代表する絵画や資料を考察する学習活動を、章の最初の頁に設けている(p79)。	古代、近世、現代において、文化遺産等を調べる【課題学習】という頁を設けている(p35)。
	発展的な内容の扱い	各節ごとに、単元の学習をより詳しく明らかにする【深めよう】という頁を設けている(p86)。	各節ごとに、単元の学習をより詳しく明らかにする【深めよう】という頁を設けている(p86)。	各章ごとに【深める歴史】の頁が設けられ、発展的な内容が記述されている(p138)。	歴史における、自然とのかかわりや、人権・福祉・教育などを紹介する【時代末コラム】という頁を設けている(p80)。	各編ごとに歴史の学習を幅広く豊かにする【歴史を掘り下げる】という頁を設けている(p82)。	各時代に、本文に簡潔に書いている内容を、より詳しく発展させた歴史読み物【もっと知りたい】、【人物クローズアップ】、【外の目から見た日本人】という頁を設けている(p84)。	各時代に、出来事や人物を詳しく発展させた【読み物コラム】【人物コラム】という頁を設けている(p84)。

都立　武蔵高等学校附属中学校　社会(歴史的分野)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	17 教　出	35 清　水	46 帝　国	116 日　文	225 自由社	227 育鵬社
内容	地域の学習資源や大学、国際機関等、社会の学習資源を活用している箇所数	☆☆☆☆ 8	☆☆ 6	☆ 3	☆☆ 5	☆☆☆☆ 9	☆ 4	☆☆☆☆ 8
	世界の歴史とかかわらせて我が国の歴史を取り上げている箇所数	☆ 118	☆☆☆ 137	☆☆ 131	☆☆ 136	☆ 113	☆☆☆☆ 159	☆☆☆☆ 158
	調べ学習の仕方を紹介しているページ数	☆☆☆☆ 46	☆☆☆ 40	☆ 31	☆☆☆☆ 51	☆☆☆☆ 49	☆ 27	☆ 28
	歴史上の人物を取り上げている箇所数	☆ 445	☆ 421	☆ 386	☆ 408	☆ 411	☆☆☆ 539	☆☆☆☆ 688
	国際関係・文化交流を取り上げている箇所数	☆☆☆☆ 174	☆☆☆ 167	☆☆☆ 165	☆☆☆☆ 171	☆ 142	☆☆☆ 160	☆☆☆☆ 177
	東京に関する歴史的事象(身近な地域の歴史)を取り上げている箇所数	☆ 61	☆☆☆ 66	☆☆☆ 65	☆ 60	☆☆ 63	☆ 59	☆☆☆☆ 70
	神話や伝承を知り、日本の文化や伝統に関心を持たせるページ数	☆ 2	☆ 2	☆☆ 3	☆ 1	☆ 2	☆☆☆☆ 5	☆☆☆ 4
構成上の工夫	資料等の活用と作業的、体験的な学習活動	資料活用の技能を習得するための手引きとなる【歴史スキルアップ】を設けている(p53)。	見開きごと(1単位時間)に、資料を読み取ったり、考えを深めたりする学習活動を提示した【読み解こう】という項を設けている(p37)。	各時代に、資料・絵画資料・グラフ・地域調査で作業的・体験的な学習活動を提示する【深める歴史】の頁を設けている(p68)。	各章の終わりに、作業を通して時代の要点を習得する「チェック」と資料を活用して時代の特色を明確にするための「トライ」という項を設けている(p43)。	見開きごと(1単位時間)に、地図・図版・資料等を考察する学習活動を提示した【？コーナー】という項を設けている(p66)。	時代を代表する絵画や資料を考察する学習活動を、章の最初の頁に設けている(p79)。	古代、近世、現代において、文化遺産等を調べる【課題学習】という頁を設けている(p35)。
	発展的な内容の扱い	各節ごとに、単元の学習をより詳しく明らかにする【深めよう】という頁を設けている(p86)。	各節ごとに、単元の学習をより詳しく明らかにする【深めよう】という頁を設けている(p86)。	各章ごとに【深める歴史】の頁が設けられ、発展的な内容が記述されている(p138)。	歴史における、自然とのかかわりや、人権・福祉・教育などを紹介する【時代末コラム】という頁を設けている(p80)。	各編ごとに歴史の学習を幅広く豊かにする【歴史を掘り下げる】という頁を設けている(p82)。	各時代に、本文に簡潔に書いている内容を、より詳しく発展させた歴史読み物【もっと知りたい】、【人物クローズアップ】、【外の目から見た日本人】という頁を設けている(p84)。	各時代に、出来事や人物を詳しく発展させた【読み物コラム】【人物コラム】という頁を設けている(p84)。

都立　富士高等学校附属中学校　社会(歴史的分野)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書		17 教　出		35 清　水		46 帝　国		116 日　文		225 自由社		227 育鵬社	
内容	地域の学習資源や大学、国際機関等、社会の学習資源を活用している箇所数	☆☆☆☆	8	☆☆	6	☆	3	☆☆	5	☆☆☆☆	9	☆	4	☆☆☆☆	8
	世界の歴史とかかわらせて我が国の歴史を取り上げている箇所数	☆	118	☆☆☆	137	☆☆	131	☆☆	136	☆	113	☆☆☆☆	159	☆☆☆☆	158
	調べ学習の仕方を紹介しているページ数	☆☆☆☆	46	☆☆☆	40	☆	31	☆☆☆☆	51	☆☆☆☆	49	☆	27	☆	28
	歴史上の人物を取り上げている箇所数	☆	445	☆	421	☆	386	☆	408	☆	411	☆☆☆	539	☆☆☆☆	688
	国際関係・文化交流を取り上げている箇所数	☆☆☆☆	174	☆☆☆	167	☆☆☆	165	☆☆☆☆	171	☆	142	☆☆☆	160	☆☆☆☆	177
	東京に関する歴史的事象(身近な地域の歴史)を取り上げている箇所数	☆	61	☆☆☆	66	☆☆☆	65	☆	60	☆☆	63	☆	59	☆☆☆☆	70
	神話や伝承を知り、日本の文化や伝統に関心を持たせるページ数	☆	2	☆	2	☆☆	3	☆	1	☆	2	☆☆☆☆	5	☆☆☆	4
構成上の工夫	資料等の活用と作業的、体験的な学習活動	資料活用の技能を習得するための手引きとなる【歴史スキルアップ】を設けている(p53)。		見開きごと(1単位時間)に、資料を読み取ったり、考えを深めたりする学習活動を提示した【読み解こう】という項を設けている(p37)。		各時代に、資料・絵画資料・グラフ・地域調査で作業的・体験的な学習活動を提示する【深める歴史】の頁を設けている(p68)。		各章の終わりに、作業を通して時代の要点を習得する「チェック」と資料を活用して時代の特色を明確にするための「トライ」という項を設けている(p43)。		見開きごと(1単位時間)に、地図・図版・資料等を考察する学習活動を提示した【？コーナー】という項を設けている(p66)。		時代を代表する絵画や資料を考察する学習活動を、章の最初の頁に設けている(p79)。		古代、近世、現代において、文化遺産等を調べる【課題学習】という頁を設けている(p35)。	
	発展的な内容の扱い	各節ごとに、単元の学習をより詳しく明らかにする【深めよう】という頁を設けている(p86)。		各節ごとに、単元の学習をより詳しく明らかにする【深めよう】という頁を設けている(p86)。		各章ごとに【深める歴史】の頁が設けられ、発展的な内容が記述されている(p138)。		歴史における、自然とのかかわりや、人権・福祉・教育などを紹介する【時代末コラム】という頁を設けている(p80)。		各編ごとに歴史の学習を幅広く豊かにする【歴史を掘り下げる】という頁を設けている(p82)。		各時代に、本文に簡潔に書いている内容を、より詳しく発展させた歴史読み物【もっと知りたい】、【人物クローズアップ】、【外の目から見た日本人】という頁を設けている(p84)。		各時代に、出来事や人物を詳しく発展させた【読み物コラム】【人物コラム】という頁を設けている(p84)。	

都立　大泉高等学校附属中学校　社会(歴史的分野)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	17 教　出	35 清　水	46 帝　国	116 日　文	225 自由社	227 育鵬社
内容	日本の文化・伝統を扱っている箇所数	☆ 139	☆ 125	☆☆ 150	☆ 132	☆ 134	☆☆ 150	☆☆☆☆ 210
	世界の歴史とかかわらせて我が国の歴史を取り上げている箇所数	☆ 118	☆☆☆ 137	☆☆ 131	☆☆ 136	☆ 113	☆☆☆☆ 159	☆☆☆☆ 158
	調べ学習の仕方を紹介しているページ数	☆☆☆☆ 46	☆☆☆ 40	☆ 31	☆☆☆☆ 51	☆☆☆☆ 49	☆ 27	☆ 28
	歴史上の人物を取り上げている箇所数	☆ 445	☆ 421	☆ 386	☆ 408	☆ 411	☆☆☆ 539	☆☆☆☆ 688
	国際関係・文化交流を取り上げている箇所数	☆☆☆☆ 174	☆☆☆ 167	☆☆☆ 165	☆☆☆☆ 171	☆ 142	☆☆☆ 160	☆☆☆☆ 177
	東京に関する歴史的事象(身近な地域の歴史)を取り上げている箇所数	☆ 61	☆☆☆ 66	☆☆☆ 65	☆ 60	☆☆ 63	☆ 59	☆☆☆☆ 70
	神話や伝承を知り、日本の文化や伝統に関心を持たせるページ数	☆ 2	☆ 2	☆☆ 3	☆ 1	☆ 2	☆☆☆☆ 5	☆☆☆ 4
構成上の工夫	資料等の活用と作業的、体験的な学習活動	資料活用の技能を習得するための手引きとなる【歴史スキルアップ】を設けている(p53)。	見開きごと(1単位時間)に、資料を読み取ったり、考えを深めたりする学習活動を提示した【読み解こう】という項を設けている(p37)。	各時代に、資料・絵画資料・グラフ・地域調査で作業的・体験的な学習活動を提示する【深める歴史】の頁を設けている(p68)。	各章の終わりに、作業を通して時代の要点を習得する「チェック」と資料を活用して時代の特色を明確にするための「トライ」という項を設けている(p43)。	見開きごと(1単位時間)に、地図・図版・資料等を考察する学習活動を提示した【？コーナー】という項を設けている(p66)。	時代を代表する絵画や資料を考察する学習活動を、章の最初の頁に設けている(p79)。	古代、近世、現代において、文化遺産等を調べる【課題学習】という頁を設けている(p35)。
	発展的な内容の扱い	各節ごとに、単元の学習をより詳しく明らかにする【深めよう】という頁を設けている(p86)。	各節ごとに、単元の学習をより詳しく明らかにする【深めよう】という頁を設けている(p86)。	各章ごとに【深める歴史】の頁が設けられ、発展的な内容が記述されている(p138)。	歴史における、自然とのかかわりや、人権・福祉・教育などを紹介する【時代末コラム】という頁を設けている(p80)。	各編ごとに歴史の学習を幅広く豊かにする【歴史を掘り下げる】という頁を設けている(p82)。	各時代に、本文に簡潔に書いている内容を、より詳しく発展させた歴史読み物【もっと知りたい】、【人物クローズアップ】、【外の目から見た日本人】という頁を設けている(p84)。	各時代に、出来事や人物を詳しく発展させた【読み物コラム】【人物コラム】という頁を設けている(p84)。

都立　南多摩中等教育学校　社会(歴史的分野)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書		17 教　出		35 清　水		46 帝　国		116 日　文		225 自由社		227 育鵬社	
内容	日本の文化・伝統を扱っている箇所数	☆	139	☆	125	☆☆	150	☆	132	☆	134	☆☆	150	☆☆☆☆	210
	地域の学習資源や大学、国際機関等、社会の学習資源を活用している箇所数	☆☆☆☆	8	☆☆	6	☆	3	☆☆	5	☆☆☆☆	9	☆	4	☆☆☆☆	8
	世界の歴史とかかわらせて我が国の歴史を取り上げている箇所数	☆	118	☆☆☆	137	☆☆	131	☆☆	136	☆	113	☆☆☆☆	159	☆☆☆☆	158
	歴史上の人物を取り上げている箇所数	☆	445	☆	421	☆	386	☆	408	☆	411	☆☆☆	539	☆☆☆☆	688
	国際関係・文化交流を取り上げている箇所数	☆☆☆☆	174	☆☆☆	167	☆☆☆	165	☆☆☆☆	171	☆	142	☆☆☆	160	☆☆☆☆	177
	東京に関する歴史的事象(身近な地域の歴史)を取り上げている箇所数	☆	61	☆☆☆	66	☆☆☆	65	☆	60	☆☆	63	☆	59	☆☆☆☆	70
	神話や伝承を知り、日本の文化や伝統に関心を持たせるページ数	☆	2	☆	2	☆☆	3	☆	1	☆	2	☆☆☆☆	5	☆☆☆	4
構成上の工夫	資料等の活用と作業的、体験的な学習活動	資料活用の技能を習得するための手引きとなる【歴史スキルアップ】を設けている(p53)。		見開きごと(1単位時間)に、資料を読み取ったり、考えを深めたりする学習活動を提示した【読み解こう】という項を設けている(p37)。		各時代に、資料・絵画資料・グラフ・地域調査で作業的・体験的な学習活動を提示する【深める歴史】の頁を設けている(p68)。		各章の終わりに、作業を通して時代の要点を習得する「チェック」と資料を活用して時代の特色を明確にするための「トライ」という項を設けている(p43)。		見開きごと(1単位時間)に、地図・図版・資料等を考察する学習活動を提示した【？コーナー】という項を設けている(p66)。		時代を代表する絵画や資料を考察する学習活動を、章の最初の頁に設けている(p79)。		古代、近世、現代において、文化遺産等を調べる【課題学習】という頁を設けている(p35)。	
	発展的な内容の扱い	各節ごとに、単元の学習をより詳しく明らかにする【深めよう】という頁を設けている(p86)。		各節ごとに、単元の学習をより詳しく明らかにする【深めよう】という頁を設けている(p86)。		各章ごとに【深める歴史】の頁が設けられ、発展的な内容が記述されている(p138)。		歴史における、自然とのかかわりや、人権・福祉・教育などを紹介する【時代末コラム】という頁を設けている(p80)。		各編ごとに歴史の学習を幅広く豊かにする【歴史を掘り下げる】という頁を設けている(p82)。		各時代に、本文に簡潔に書いている内容を、より詳しく発展させた歴史読み物【もっと知りたい】、【人物クローズアップ】、【外の目から見た日本人】という頁を設けている(p84)。		各時代に、出来事や人物を詳しく発展させた【読み物コラム】【人物コラム】という頁を設けている(p84)。	

都立　三鷹中等教育学校　社会(歴史的分野)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書		17 教　出		35 清　水		46 帝　国		116 日　文		225 自由社		227 育鵬社	
内容	日本の文化・伝統を扱っている箇所数	☆	139	☆	125	☆☆	150	☆	132	☆	134	☆☆	150	☆☆☆☆	210
	地域の学習資源や大学、国際機関等、社会の学習資源を活用している箇所数	☆☆☆☆	8	☆☆	6	☆	3	☆☆	5	☆☆☆☆	9	☆	4	☆☆☆☆	8
	調べ学習の仕方を紹介しているページ数	☆☆☆☆	46	☆☆☆	40	☆	31	☆☆☆☆	51	☆☆☆☆	49	☆	27	☆	28
	歴史上の人物を取り上げている箇所数	☆	445	☆	421	☆	386	☆	408	☆	411	☆☆☆	539	☆☆☆☆	688
	国際関係・文化交流を取り上げている箇所数	☆☆☆☆	174	☆☆☆	167	☆☆☆	165	☆☆☆☆	171	☆	142	☆☆☆	160	☆☆☆☆	177
	東京に関する歴史的事象(身近な地域の歴史)を取り上げている箇所数	☆	61	☆☆☆	66	☆☆☆	65	☆	60	☆☆	63	☆	59	☆☆☆☆	70
	神話や伝承を知り、日本の文化や伝統に関心を持たせるページ数	☆	2	☆	2	☆☆	3	☆	1	☆	2	☆☆☆☆	5	☆☆☆	4
構成上の工夫	資料等の活用と作業的、体験的な学習活動	資料活用の技能を習得するための手引きとなる【歴史スキルアップ】を設けている(p53)。		見開きごと(1単位時間)に、資料を読み取ったり、考えを深めたりする学習活動を提示した【読み解こう】という項を設けている(p37)。		各時代に、資料・絵画資料・グラフ・地域調査で作業的・体験的な学習活動を提示する【深める歴史】の頁を設けている(p68)。		各章の終わりに、作業を通して時代の要点を習得する「チェック」と資料を活用して時代の特色を明確にするための「トライ」という項を設けている(p43)。		見開きごと(1単位時間)に、地図・図版・資料等を考察する学習活動を提示した【？コーナー】という項を設けている(p66)。		時代を代表する絵画や資料を考察する学習活動を、章の最初の頁に設けている(p79)。		古代、近世、現代において、文化遺産等を調べる【課題学習】という頁を設けている(p35)。	
	発展的な内容の扱い	各節ごとに、単元の学習をより詳しく明らかにする【深めよう】という頁を設けている(p86)。		各節ごとに、単元の学習をより詳しく明らかにする【深めよう】という頁を設けている(p86)。		各章ごとに【深める歴史】の頁が設けられ、発展的な内容が記述されている(p138)。		歴史における、自然とのかかわりや、人権・福祉・教育などを紹介する【時代末コラム】という頁を設けている(p80)。		各編ごとに歴史の学習を幅広く豊かにする【歴史を掘り下げる】という頁を設けている(p82)。		各時代に、本文に簡潔に書いている内容を、より詳しく発展させた歴史読み物【もっと知りたい】、【人物クローズアップ】、【外の目から見た日本人】という頁を設けている(p84)。		各時代に、出来事や人物を詳しく発展させた【読み物コラム】【人物コラム】という頁を設けている(p84)。	

都立　白鴎高等学校附属中学校　社会（公民的分野）　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書		17 教　出		35 清　水		46 帝　国		116 日　文		225 自由社		227 育鵬社	
内容	日本の文化・伝統を扱っている箇所数	☆☆☆	78	☆☆	37	☆	11	☆	30	☆☆	55	☆☆	42	☆☆☆☆	106
	国際社会における諸問題を学習課題として扱っている箇所数	☆☆	348	☆☆☆☆	408	☆☆	333	☆	285	☆☆☆☆	431	☆	306	☆	293
	個人と社会のかかわりに関連した箇所数	☆☆☆	53	☆	38	☆	39	☆☆☆☆	73	☆	33	☆☆☆	56	☆	29
	宗教や伝統文化について取り上げている箇所数	☆☆☆	25	☆☆	20	☆☆	20	☆	15	☆☆☆☆	30	☆☆	23	☆☆☆☆	31
	我が国の領域をめぐる問題を扱っているページ数	☆	2	☆	2	☆	2	☆	1	☆	1	☆☆☆☆	5	☆☆	3
	北朝鮮による拉致問題を扱っているページ数	☆	1	☆	1	☆	1	☆	1	☆	1	☆☆☆	4	☆☆☆☆	5
構成上の工夫	資料等の活用と作業的、体験的な学習活動	章の最後に、グラフを活用する学習課題となる「みんなで考えてみよう」という頁を設けている(p62)。		統計グラフ、写真や図版を読み取り、考察する学習活動を提示した【読み解こう】という項を設けている(p123)。		見開きごと（1単位時間)に、学習のまとめとして、「～考えてみよう。」「～出し合おう。」「～話し合ってみよう。」などの学習内容を提示した項を設けている(p43)。		資料活用の技能を身に付けるために、【技能をみがく】という項を設けている(p69)。		各章の学習内容に関する事例問題を、「現代社会の見方や考え方」を使って解決する「チャレンジ公民」という頁を設けている(p32～33)。		最終章に、レポート、卒業論文を作成する過程のなかで、調べ方等が紹介されている(p184～193)。		地域参画や企業訪問など学習活動を提示した「やってみよう」という頁を設けている(p39)。	
	発展的な内容の扱い	各節ごとに学習を深める活動として、「深めよう」という頁が設けられている(p46～47)。		さらに学習したい時の課題として、「言葉で伝え合おう」「読み物資料」という頁が設けられている(p62～63)。		各節ごとに学習を深める活動として、「公民ファイル」という頁が設けられている(p124～125)。		社会で実際に取り組んでいる人を参考にして、私たちができることを考える「持続可能な社会をめざして」という頁が設けられている(p200～201)。		各章ごとに学習を深める活動として、「ズームイン」という頁がある(p30～31)。		重要なことがらを深く理解するために、「もっと知りたい」という頁が設けられている(p12～13)。		各章に学習内容をより深く理解するために、「理解を深めよう」や「考えよう」という頁が設けられている(p69)。	

都立　小石川中等教育学校　社会(公民的分野)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	17 教　出	35 清　水	46 帝　国	116 日　文	225 自由社	227 育鵬社
内容	調べ学習の仕方を紹介しているページ数	☆☆ 6	☆ 4	☆ 2	☆☆ 6	☆☆☆☆ 11	☆ 4	☆☆☆ 7
	国際社会における諸問題を学習課題として扱っている箇所数	☆☆ 348	☆☆☆☆ 408	☆☆ 333	☆ 285	☆☆☆☆ 431	☆ 306	☆ 293
	個人と社会のかかわりに関連した箇所数	☆☆☆ 53	☆ 38	☆ 39	☆☆☆☆ 73	☆ 33	☆☆☆ 56	☆ 29
	宗教や伝統文化について取り上げている箇所数	☆☆☆ 25	☆☆ 20	☆☆ 20	☆ 15	☆☆☆☆ 30	☆☆ 23	☆☆☆☆ 31
	我が国の領域をめぐる問題を扱っているページ数	☆ 2	☆ 2	☆ 2	☆ 1	☆ 1	☆☆☆☆ 5	☆☆ 3
	北朝鮮による拉致問題を扱っているページ数	☆ 1	☆ 1	☆ 1	☆ 1	☆ 1	☆☆☆ 4	☆☆☆☆ 5
構成上の工夫	資料等の活用と作業的、体験的な学習活動	章の最後に、グラフを活用する学習課題となる「みんなで考えてみよう」という頁を設けている(p62)。	統計グラフ、写真や図版を読み取り、考察する学習活動を提示した【読み解こう】という項を設けている(p123)。	見開きごと(1単位時間)に、学習のまとめとして、「～考えてみよう。」「～出し合おう。」「～話し合ってみよう。」などの学習内容を提示した項を設けている(p43)。	資料活用の技能を身に付けるために、【技能をみがく】という項を設けている(p69)。	各章の学習内容に関する事例問題を、「現代社会の見方や考え方」を使って解決する「チャレンジ公民」という頁を設けている(p32～33)。	最終章に、レポート、卒業論文を作成する過程のなかで、調べ方等が紹介されている(p184～193)。	地域参画や企業訪問など学習活動を提示した「やってみよう」という頁を設けている(p39)。
	発展的な内容の扱い	各節ごとに学習を深める活動として、「深めよう」という頁が設けられている(p46～47)。	さらに学習したい時の課題として、「言葉で伝え合おう」「読み物資料」という頁が設けられている(p62～63)。	各節ごとに学習を深める活動として、「公民ファイル」という頁が設けられている(p124～125)。	社会で実際に取り組んでいる人を参考にして、私たちができることを考える「持続可能な社会をめざして」という頁が設けられている(p200～201)。	各章ごとに学習を深める活動として、「ズームイン」という頁がある(p30～31)。	重要なことがらを深く理解するために、「もっと知りたい」という頁が設けられている(p12～13)。	各章に学習内容をより深く理解するために、「理解を深めよう」や「考えよう」という頁が設けられている(p69)。

都立　両国高等学校附属中学校　社会(公民的分野)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	17 教　出	35 清　水	46 帝　国	116 日　文	225 自由社	227 育鵬社
内容	日本の文化・伝統を扱っている箇所数	☆☆☆ 78	☆☆ 37	☆ 11	☆ 30	☆☆ 55	☆☆ 42	☆☆☆☆ 106
	調べ学習の仕方を紹介しているページ数	☆☆ 6	☆ 4	☆ 2	☆☆ 6	☆☆☆☆ 11	☆ 4	☆☆☆ 7
	個人と社会のかかわりに関連した箇所数	☆☆☆ 53	☆ 38	☆ 39	☆☆☆☆ 73	☆ 33	☆☆☆ 56	☆ 29
	宗教や伝統文化について取り上げている箇所数	☆☆☆ 25	☆☆ 20	☆☆ 20	☆ 15	☆☆☆☆ 30	☆☆ 23	☆☆☆☆ 31
	我が国の領域をめぐる問題を扱っているページ数	☆ 2	☆ 2	☆ 2	☆ 1	☆ 1	☆☆☆☆ 5	☆☆ 3
	北朝鮮による拉致問題を扱っているページ数	☆ 1	☆ 1	☆ 1	☆ 1	☆ 1	☆☆☆ 4	☆☆☆☆ 5
構成上の工夫	資料等の活用と作業的、体験的な学習活動	章の最後に、グラフを活用する学習課題となる「みんなで考えてみよう」という頁を設けている(p62)。	統計グラフ、写真や図版を読み取り、考察する学習活動を提示した【読み解こう】という項を設けている(p123)。	見開きごと(1単位時間)に、学習のまとめとして、「～考えてみよう。」「～出し合おう。」「～話し合ってみよう。」などの学習内容を提示した項を設けている(p43)。	資料活用の技能を身に付けるために、【技能をみがく】という項を設けている(p69)。	各章の学習内容に関する事例問題を、「現代社会の見方や考え方」を使って解決する「チャレンジ公民」という頁を設けている(p32～33)。	最終章に、レポート、卒業論文を作成する過程のなかで、調べ方等が紹介されている(p184～193)。	地域参画や企業訪問など学習活動を提示した「やってみよう」という頁を設けている(p39)。
	発展的な内容の扱い	各節ごとに学習を深める活動として、「深めよう」という頁が設けられている(p46～47)。	さらに学習したい時の課題として、「言葉で伝え合おう」「読み物資料」という頁が設けられている(p62～63)。	各節ごとに学習を深める活動として、「公民ファイル」という頁が設けられている(p124～125)。	社会で実際に取り組んでいる人を参考にして、私たちができることを考える「持続可能な社会をめざして」という頁が設けられている(p200～201)。	各章ごとに学習を深める活動として、「ズームイン」という頁がある(p30～31)。	重要なことがらを深く理解するために、「もっと知りたい」という頁が設けられている(p12～13)。	各章に学習内容をより深く理解するために、「理解を深めよう」や「考えよう」という頁が設けられている(p69)。

都立　桜修館中等教育学校　社会(公民的分野)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	17 教　出	35 清　水	46 帝　国	116 日　文	225 自由社	227 育鵬社
内容	日本の文化・伝統を扱っている箇所数	☆☆☆ 78	☆☆ 37	☆ 11	☆ 30	☆☆ 55	☆☆ 42	☆☆☆☆ 106
	国際社会における諸問題を学習課題として扱っている箇所数	☆☆ 348	☆☆☆☆ 408	☆☆ 333	☆ 285	☆☆☆☆ 431	☆ 306	☆ 293
	個人と社会のかかわりに関連した箇所数	☆☆☆ 53	☆ 38	☆ 39	☆☆☆☆ 73	☆ 33	☆☆☆ 56	☆ 29
	宗教や伝統文化について取り上げている箇所数	☆☆☆ 25	☆☆ 20	☆☆ 20	☆ 15	☆☆☆☆ 30	☆☆ 23	☆☆☆☆ 31
	我が国の領域をめぐる問題を扱っているページ数	☆ 2	☆ 2	☆ 2	☆ 1	☆ 1	☆☆☆☆ 5	☆☆ 3
	北朝鮮による拉致問題を扱っているページ数	☆ 1	☆ 1	☆ 1	☆ 1	☆ 1	☆☆☆ 4	☆☆☆☆ 5
構成上の工夫	資料等の活用と作業的、体験的な学習活動	章の最後に、グラフを活用する学習課題となる「みんなで考えてみよう」という頁を設けている(p62)。	統計グラフ、写真や図版を読み取り、考察する学習活動を提示した【読み解こう】という項を設けている(p123)。	見開きごと(1単位時間)に、学習のまとめとして、「～考えてみよう。」「～出し合おう。」「～話し合ってみよう。」などの学習内容を提示した項を設けている(p43)。	資料活用の技能を身に付けるために、【技能をみがく】という項を設けている(p69)。	各章の学習内容に関する事例問題を、「現代社会の見方や考え方」を使って解決する「チャレンジ公民」という頁を設けている(p32～33)。	最終章に、レポート、卒業論文を作成する過程のなかで、調べ方等が紹介されている(p184～193)。	地域参画や企業訪問など学習活動を提示した「やってみよう」という頁を設けている(p39)。
	発展的な内容の扱い	各節ごとに学習を深める活動として、「深めよう」という頁が設けられている(p46～47)。	さらに学習したい時の課題として、「言葉で伝え合おう」「読み物資料」という頁が設けられている(p62～63)。	各節ごとに学習を深める活動として、「公民ファイル」という頁が設けられている(p124～125)。	社会で実際に取り組んでいる人を参考にして、私たちができることを考える「持続可能な社会をめざして」という頁が設けられている(p200～201)。	各章ごとに学習を深める活動として、「ズームイン」という頁がある(p30～31)。	重要なことがらを深く理解するために、「もっと知りたい」という頁が設けられている(p12～13)。	各章に学習内容をより深く理解するために、「理解を深めよう」や「考えよう」という頁が設けられている(p69)。

都立　立川国際中等教育学校　社会(公民的分野)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	17 教　出	35 清　水	46 帝　国	116 日　文	225 自由社	227 育鵬社
内容	調べ学習の仕方を紹介しているページ数	☆☆ 6	☆ 4	☆ 2	☆☆ 6	☆☆☆☆ 11	☆ 4	☆☆☆ 7
	国際社会における諸問題を学習課題として扱っている箇所数	☆☆ 348	☆☆☆☆ 408	☆☆ 333	☆ 285	☆☆☆☆ 431	☆ 306	☆ 293
	個人と社会のかかわりに関連した箇所数	☆☆☆ 53	☆ 38	☆ 39	☆☆☆☆ 73	☆ 33	☆☆☆ 56	☆ 29
	宗教や伝統文化について取り上げている箇所数	☆☆☆ 25	☆☆ 20	☆☆ 20	☆ 15	☆☆☆☆ 30	☆☆ 23	☆☆☆☆ 31
	我が国の領域をめぐる問題を扱っているページ数	☆ 2	☆ 2	☆ 2	☆ 1	☆ 1	☆☆☆☆ 5	☆☆ 3
	北朝鮮による拉致問題を扱っているページ数	☆ 1	☆ 1	☆ 1	☆ 1	☆ 1	☆☆☆ 4	☆☆☆☆ 5
構成上の工夫	資料等の活用と作業的、体験的な学習活動	章の最後に、グラフを活用する学習課題となる「みんなで考えてみよう」という頁を設けている(p62)。	統計グラフ、写真や図版を読み取り、考察する学習活動を提示した【読み解こう】という項を設けている(p123)。	見開きごと(1単位時間)に、学習のまとめとして、「～考えてみよう。」「～出し合おう。」「～話し合ってみよう。」などの学習内容を提示した項を設けている(p43)。	資料活用の技能を身に付けるために、【技能をみがく】という項を設けている(p69)。	各章の学習内容に関する事例問題を、「現代社会の見方や考え方」を使って解決する「チャレンジ公民」という頁を設けている(p32～33)。	最終章に、レポート、卒業論文を作成する過程のなかで、調べ方等が紹介されている(p184～193)。	地域参画や企業訪問など学習活動を提示した「やってみよう」という頁を設けている(p39)。
	発展的な内容の扱い	各節ごとに学習を深める活動として、「深めよう」という頁が設けられている(p46～47)。	さらに学習したい時の課題として、「言葉で伝え合おう」「読み物資料」という頁が設けられている(p62～63)。	各節ごとに学習を深める活動として、「公民ファイル」という頁が設けられている(p124～125)。	社会で実際に取り組んでいる人を参考にして、私たちができることを考える「持続可能な社会をめざして」という頁が設けられている(p200～201)。	各章ごとに学習を深める活動として、「ズームイン」という頁がある(p30～31)。	重要なことがらを深く理解するために、「もっと知りたい」という頁が設けられている(p12～13)。	各章に学習内容をより深く理解するために、「理解を深めよう」や「考えよう」という頁が設けられている(p69)。

都立　武蔵高等学校附属中学校　社会(公民的分野)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	17 教　出	35 清　水	46 帝　国	116 日　文	225 自由社	227 育鵬社
内容	調べ学習の仕方を紹介しているページ数	☆☆ 6	☆ 4	☆ 2	☆☆ 6	☆☆☆☆ 11	☆ 4	☆☆☆ 7
	国際社会における諸問題を学習課題として扱っている箇所数	☆☆ 348	☆☆☆☆ 408	☆☆ 333	☆ 285	☆☆☆☆ 431	☆ 306	☆ 293
	個人と社会のかかわりに関連した箇所数	☆☆☆ 53	☆ 38	☆ 39	☆☆☆☆ 73	☆ 33	☆☆☆ 56	☆ 29
	宗教や伝統文化について取り上げている箇所数	☆☆☆ 25	☆☆ 20	☆☆ 20	☆ 15	☆☆☆☆ 30	☆☆ 23	☆☆☆☆ 31
	我が国の領域をめぐる問題を扱っているページ数	☆ 2	☆ 2	☆ 2	☆ 1	☆ 1	☆☆☆☆ 5	☆☆ 3
	北朝鮮による拉致問題を扱っているページ数	☆ 1	☆ 1	☆ 1	☆ 1	☆ 1	☆☆☆ 4	☆☆☆☆ 5
構成上の工夫	資料等の活用と作業的、体験的な学習活動	章の最後に、グラフを活用する学習課題となる「みんなで考えてみよう」という頁を設けている(p62)。	統計グラフ、写真や図版を読み取り、考察する学習活動を提示した【読み解こう】という項を設けている(p123)。	見開きごと(1単位時間)に、学習のまとめとして、「～考えてみよう。」「～出し合おう。」「～話し合ってみよう。」などの学習内容を提示した項を設けている(p43)。	資料活用の技能を身に付けるために、【技能をみがく】という項を設けている(p69)。	各章の学習内容に関する事例問題を、「現代社会の見方や考え方」を使って解決する「チャレンジ公民」という頁を設けている(p32～33)。	最終章に、レポート、卒業論文を作成する過程のなかで、調べ方等が紹介されている(p184～193)。	地域参画や企業訪問など学習活動を提示した「やってみよう」という頁を設けている(p39)。
	発展的な内容の扱い	各節ごとに学習を深める活動として、「深めよう」という頁が設けられている(p46～47)。	さらに学習したい時の課題として、「言葉で伝え合おう」「読み物資料」という頁が設けられている(p62～63)。	各節ごとに学習を深める活動として、「公民ファイル」という頁が設けられている(p124～125)。	社会で実際に取り組んでいる人を参考にして、私たちができることを考える「持続可能な社会をめざして」という頁が設けられている(p200～201)。	各章ごとに学習を深める活動として、「ズームイン」という頁がある(p30～31)。	重要なことがらを深く理解するために、「もっと知りたい」という頁が設けられている(p12～13)。	各章に学習内容をより深く理解するために、「理解を深めよう」や「考えよう」という頁が設けられている(p69)。

都立　富士高等学校附属中学校　社会(公民的分野)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	17 教　出	35 清　水	46 帝　国	116 日　文	225 自由社	227 育鵬社
内容	調べ学習の仕方を紹介しているページ数	☆☆ 6	☆ 4	☆ 2	☆☆ 6	☆☆☆☆ 11	☆ 4	☆☆☆ 7
	国際社会における諸問題を学習課題として扱っている箇所数	☆☆ 348	☆☆☆☆ 408	☆☆ 333	☆ 285	☆☆☆☆ 431	☆ 306	☆ 293
	個人と社会のかかわりに関連した箇所数	☆☆☆ 53	☆ 38	☆ 39	☆☆☆☆ 73	☆ 33	☆☆☆ 56	☆ 29
	宗教や伝統文化について取り上げている箇所数	☆☆☆ 25	☆☆ 20	☆☆ 20	☆ 15	☆☆☆☆ 30	☆☆ 23	☆☆☆☆ 31
	我が国の領域をめぐる問題を扱っているページ数	☆ 2	☆ 2	☆ 2	☆ 1	☆ 1	☆☆☆☆ 5	☆☆ 3
	北朝鮮による拉致問題を扱っているページ数	☆ 1	☆ 1	☆ 1	☆ 1	☆ 1	☆☆☆ 4	☆☆☆☆ 5
構成上の工夫	資料等の活用と作業的、体験的な学習活動	章の最後に、グラフを活用する学習課題となる「みんなで考えてみよう」という頁を設けている(p62)。	統計グラフ、写真や図版を読み取り、考察する学習活動を提示した【読み解こう】という項を設けている(p123)。	見開きごと(1単位時間)に、学習のまとめとして、「～考えてみよう。」「～出し合おう。」「～話し合ってみよう。」などの学習内容を提示した項を設けている(p43)。	資料活用の技能を身に付けるために、【技能をみがく】という項を設けている(p69)。	各章の学習内容に関する事例問題を、「現代社会の見方や考え方」を使って解決する「チャレンジ公民」という頁を設けている(p32～33)。	最終章に、レポート、卒業論文を作成する過程のなかで、調べ方等が紹介されている(p184～193)。	地域参画や企業訪問など学習活動を提示した「やってみよう」という頁を設けている(p39)。
	発展的な内容の扱い	各節ごとに学習を深める活動として、「深めよう」という頁が設けられている(p46～47)。	さらに学習したい時の課題として、「言葉で伝え合おう」「読み物資料」という頁が設けられている(p62～63)。	各節ごとに学習を深める活動として、「公民ファイル」という頁が設けられている(p124～125)。	社会で実際に取り組んでいる人を参考にして、私たちができることを考える「持続可能な社会をめざして」という頁が設けられている(p200～201)。	各章ごとに学習を深める活動として、「ズームイン」という頁がある(p30～31)。	重要なことがらを深く理解するために、「もっと知りたい」という頁が設けられている(p12～13)。	各章に学習内容をより深く理解するために、「理解を深めよう」や「考えよう」という頁が設けられている(p69)。

都立　大泉高等学校附属中学校　社会(公民的分野)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	17 教　出	35 清　水	46 帝　国	116 日　文	225 自由社	227 育鵬社
内容	日本の文化・伝統を扱っている箇所数	☆☆☆ 78	☆☆ 37	☆ 11	☆ 30	☆☆ 55	☆☆ 42	☆☆☆☆ 106
	国際社会における諸問題を学習課題として扱っている箇所数	☆☆ 348	☆☆☆☆ 408	☆☆ 333	☆ 285	☆☆☆☆ 431	☆ 306	☆ 293
	個人と社会のかかわりに関連した箇所数	☆☆☆ 53	☆ 38	☆ 39	☆☆☆☆ 73	☆ 33	☆☆☆ 56	☆ 29
	宗教や伝統文化について取り上げている箇所数	☆☆☆ 25	☆☆ 20	☆☆ 20	☆ 15	☆☆☆☆ 30	☆☆ 23	☆☆☆☆ 31
	我が国の領域をめぐる問題を扱っているページ数	☆ 2	☆ 2	☆ 2	☆ 1	☆ 1	☆☆☆☆ 5	☆☆ 3
	北朝鮮による拉致問題を扱っているページ数	☆ 1	☆ 1	☆ 1	☆ 1	☆ 1	☆☆☆ 4	☆☆☆☆ 5
構成上の工夫	資料等の活用と作業的、体験的な学習活動	章の最後に、グラフを活用する学習課題となる「みんなで考えてみよう」という頁を設けている(p62)。	統計グラフ、写真や図版を読み取り、考察する学習活動を提示した【読み解こう】という項を設けている(p123)。	見開きごと(1単位時間)に、学習のまとめとして、「～考えてみよう。」「～出し合おう。」「～話し合ってみよう。」などの学習内容を提示した項を設けている(p43)。	資料活用の技能を身に付けるために、【技能をみがく】という項を設けている(p69)。	各章の学習内容に関する事例問題を、「現代社会の見方や考え方」を使って解決する「チャレンジ公民」という頁を設けている(p32～33)。	最終章に、レポート、卒業論文を作成する過程のなかで、調べ方等が紹介されている(p184～193)。	地域参画や企業訪問など学習活動を提示した「やってみよう」という頁を設けている(p39)。
	発展的な内容の扱い	各節ごとに学習を深める活動として、「深めよう」という頁が設けられている(p46～47)。	さらに学習したい時の課題として、「言葉で伝え合おう」「読み物資料」という頁が設けられている(p62～63)。	各節ごとに学習を深める活動として、「公民ファイル」という頁が設けられている(p124～125)。	社会で実際に取り組んでいる人を参考にして、私たちができることを考える「持続可能な社会をめざして」という頁が設けられている(p200～201)。	各章ごとに学習を深める活動として、「ズームイン」という頁がある(p30～31)。	重要なことがらを深く理解するために、「もっと知りたい」という頁が設けられている(p12～13)。	各章に学習内容をより深く理解するために、「理解を深めよう」や「考えよう」という頁が設けられている(p69)。

都立　南多摩中等教育学校　社会(公民的分野)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	17 教　出	35 清　水	46 帝　国	116 日　文	225 自由社	227 育鵬社
内容	日本の文化・伝統を扱っている箇所数	☆☆☆ 78	☆☆ 37	☆ 11	☆ 30	☆☆ 55	☆☆ 42	☆☆☆☆ 106
	国際社会における諸問題を学習課題として扱っている箇所数	☆☆ 348	☆☆☆☆ 408	☆☆ 333	☆ 285	☆☆☆☆ 431	☆ 306	☆ 293
	個人と社会のかかわりに関連した箇所数	☆☆☆ 53	☆ 38	☆ 39	☆☆☆☆ 73	☆ 33	☆☆☆ 56	☆ 29
	宗教や伝統文化について取り上げている箇所数	☆☆☆ 25	☆☆ 20	☆☆ 20	☆ 15	☆☆☆☆ 30	☆☆ 23	☆☆☆☆ 31
	我が国の領域をめぐる問題を扱っているページ数	☆ 2	☆ 2	☆ 2	☆ 1	☆ 1	☆☆☆☆ 5	☆☆ 3
	北朝鮮による拉致問題を扱っているページ数	☆ 1	☆ 1	☆ 1	☆ 1	☆ 1	☆☆☆ 4	☆☆☆☆ 5
構成上の工夫	資料等の活用と作業的、体験的な学習活動	章の最後に、グラフを活用する学習課題となる「みんなで考えてみよう」という頁を設けている(p62)。	統計グラフ、写真や図版を読み取り、考察する学習活動を提示した【読み解こう】という項を設けている(p123)。	見開きごと(1単位時間)に、学習のまとめとして、「～考えてみよう。」「～出し合おう。」「～話し合ってみよう。」などの学習内容を提示した項を設けている(p43)。	資料活用の技能を身に付けるために、【技能をみがく】という項を設けている(p69)。	各章の学習内容に関する事例問題を、「現代社会の見方や考え方」を使って解決する「チャレンジ公民」という頁を設けている(p32～33)。	最終章に、レポート、卒業論文を作成する過程のなかで、調べ方等が紹介されている(p184～193)。	地域参画や企業訪問など学習活動を提示した「やってみよう」という頁を設けている(p39)。
	発展的な内容の扱い	各節ごとに学習を深める活動として、「深めよう」という頁が設けられている(p46～47)。	さらに学習したい時の課題として、「言葉で伝え合おう」「読み物資料」という頁が設けられている(p62～63)。	各節ごとに学習を深める活動として、「公民ファイル」という頁が設けられている(p124～125)。	社会で実際に取り組んでいる人を参考にして、私たちができることを考える「持続可能な社会をめざして」という頁が設けられている(p200～201)。	各章ごとに学習を深める活動として、「ズームイン」という頁がある(p30～31)。	重要なことがらを深く理解するために、「もっと知りたい」という頁が設けられている(p12～13)。	各章に学習内容をより深く理解するために、「理解を深めよう」や「考えよう」という頁が設けられている(p69)。

都立　三鷹中等教育学校　社会（公民的分野）　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	17 教　出	35 清　水	46 帝　国	116 日　文	225 自由社	227 育鵬社
内容	日本の文化・伝統を扱っている箇所数	☆☆☆ 78	☆☆ 37	☆ 11	☆ 30	☆☆ 55	☆☆ 42	☆☆☆☆ 106
	調べ学習の仕方を紹介しているページ数	☆☆ 6	☆ 4	☆ 2	☆☆ 6	☆☆☆☆ 11	☆ 4	☆☆☆ 7
	個人と社会のかかわりに関連した箇所数	☆☆☆ 53	☆ 38	☆ 39	☆☆☆☆ 73	☆ 33	☆☆☆ 56	☆ 29
	宗教や伝統文化について取り上げている箇所数	☆☆☆ 25	☆☆ 20	☆☆ 20	☆ 15	☆☆☆☆ 30	☆☆ 23	☆☆☆☆ 31
	我が国の領域をめぐる問題を扱っているページ数	☆ 2	☆ 2	☆ 2	☆ 1	☆ 1	☆☆☆☆ 5	☆☆ 3
	北朝鮮による拉致問題を扱っているページ数	☆ 1	☆ 1	☆ 1	☆ 1	☆ 1	☆☆☆ 4	☆☆☆☆ 5
構成上の工夫	資料等の活用と作業的、体験的な学習活動	章の最後に、グラフを活用する学習課題となる「みんなで考えてみよう」という頁を設けている(p62)。	統計グラフ、写真や図版を読み取り、考察する学習活動を提示した【読み解こう】という項を設けている(p123)。	見開きごと(1単位時間)に、学習のまとめとして、「～考えてみよう。」「～出し合おう。」「～話し合ってみよう。」などの学習内容を提示した項を設けている(p43)。	資料活用の技能を身に付けるために、【技能をみがく】という項を設けている(p69)。	各章の学習内容に関する事例問題を、「現代社会の見方や考え方」を使って解決する「チャレンジ公民」という頁を設けている(p32～33)。	最終章に、レポート、卒業論文を作成する過程のなかで、調べ方等が紹介されている(p184～193)。	地域参画や企業訪問など学習活動を提示した「やってみよう」という頁を設けている(p39)。
	発展的な内容の扱い	各節ごとに学習を深める活動として、「深めよう」という頁が設けられている(p46～47)。	さらに学習したい時の課題として、「言葉で伝え合おう」「読み物資料」という頁が設けられている(p62～63)。	各節ごとに学習を深める活動として、「公民ファイル」という頁が設けられている(p124～125)。	社会で実際に取り組んでいる人を参考にして、私たちができることを考える「持続可能な社会をめざして」という頁が設けられている(p200～201)。	各章ごとに学習を深める活動として、「ズームイン」という頁がある(p30～31)。	重要なことがらを深く理解するために、「もっと知りたい」という頁が設けられている(p12～13)。	各章に学習内容をより深く理解するために、「理解を深めよう」や「考えよう」という頁が設けられている(p69)。

都立　白鷗高等学校附属中学校　地図　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書		46 帝　国	
内容	日本の文化・伝統を扱っている箇所数	☆	22	☆☆	52
	課題、問いの数	☆☆	283	☆	48
	資料図の目的別分類(世界)計の数	☆	102	☆☆	131
	資料図の目的別分類(日本)計の数	☆	126	☆☆	159
構成上の工夫	地図を見る上での着眼点	日本の諸地域の資料には、地域の特色を浮きぼりにする視点を「クローズアップ」で紹介している(p65～98)。各資料図の表題に地図を読み取る視点を与えたり、考えを深めさせたりする「読図の一歩」が設けられている(p9～138)。		「地図をみる目」というコーナーを設け、具体的な視点を紹介している(p21～164)。	
	発展的な学習	歴史や公民の授業でも活用できるよう、巻末に「事項別さくいん」を設けている（ｐ149）。理解を深めたり資料を見比べたり関連付けたりして学習するための「くわしく見る図」「関連した図」というコーナーを設けている（ｐ11～133）。		「手がかり」「やってみよう」というコーナーにおいて、「関東地方がなぜ人口が集中するのか」など具体的な学習課題を提示している(p111)。思考力を問う課題だけでなく、世界各地に存在する共通の言語について調べさせる(p17～18)など資料活用能力を問う課題が設けられている。	

都立　小石川中等教育学校　地図　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	46 帝　国
内容	日本の文化・伝統を扱っている箇所数	☆　22	☆☆　52
	課題、問いの数	☆☆　283	☆　48
	資料図の目的別分類(世界)計の数	☆　102	☆☆　131
	資料図の目的別分類(日本)計の数	☆　126	☆☆　159
構成上の工夫	地図を見る上での着眼点	日本の諸地域の資料には、地域の特色を浮きぼりにする視点を「クローズアップ」で紹介している(p65～98)。各資料図の表題に地図を読み取る視点を与えたり、考えを深めさせたりする「読図の一歩」が設けられている(p9～138)。	「地図をみる目」というコーナーを設け、具体的な視点を紹介している(p21～164)。
	発展的な学習	歴史や公民の授業でも活用できるよう、巻末に「事項別さくいん」を設けている（ｐ149）。理解を深めたり資料を見比べたり関連付けたりして学習するための「くわしく見る図」「関連した図」というコーナーを設けている（ｐ11～133）。	「手がかり」「やってみよう」というコーナーにおいて、「関東地方がなぜ人口が集中するのか」など具体的な学習課題を提示している(p111)。思考力を問う課題だけでなく、世界各地に存在する共通の言語について調べさせる(p17～18)など資料活用能力を問う課題が設けられている。

都立　両国高等学校附属中学校　地図　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書		46 帝　国	
内容	日本の文化・伝統を扱っている箇所数	☆	22	☆☆	52
	課題、問いの数	☆☆	283	☆	48
	資料図の目的別分類(世界)計の数	☆	102	☆☆	131
	資料図の目的別分類(日本)計の数	☆	126	☆☆	159
構成上の工夫	地図を見る上での着眼点	日本の諸地域の資料には、地域の特色を浮きぼりにする視点を「クローズアップ」で紹介している(p65～98)。各資料図の表題に地図を読み取る視点を与えたり、考えを深めさせたりする「読図の一歩」が設けられている(p9～138)。		「地図をみる目」というコーナーを設け、具体的な視点を紹介している(p21～164)。	
	発展的な学習	歴史や公民の授業でも活用できるよう、巻末に「事項別さくいん」を設けている（ｐ149）。理解を深めたり資料を見比べたり関連付けたりして学習するための「くわしく見る図」「関連した図」というコーナーを設けている（ｐ11～133）。		「手がかり」「やってみよう」というコーナーにおいて、「関東地方がなぜ人口が集中するのか」など具体的な学習課題を提示している(p111)。思考力を問う課題だけでなく、世界各地に存在する共通の言語について調べさせる(p17～18)など資料活用能力を問う課題が設けられている。	

都立　桜修館中等教育学校　地図　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書		46 帝　国	
内容	日本の文化・伝統を扱っている箇所数	☆	22	☆☆	52
	課題、問いの数	☆☆	283	☆	48
	資料図の目的別分類(世界)計の数	☆	102	☆☆	131
	資料図の目的別分類(日本)計の数	☆	126	☆☆	159
構成上の工夫	地図を見る上での着眼点	日本の諸地域の資料には、地域の特色を浮きぼりにする視点を「クローズアップ」で紹介している(p65～98)。各資料図の表題に地図を読み取る視点を与えたり、考えを深めさせたりする「読図の一歩」が設けられている(p9～138)。		「地図をみる目」というコーナーを設け、具体的な視点を紹介している(p21～164)。	
	発展的な学習	歴史や公民の授業でも活用できるよう、巻末に「事項別さくいん」を設けている（ｐ149）。理解を深めたり資料を見比べたり関連付けたりして学習するための「くわしく見る図」「関連した図」というコーナーを設けている（ｐ11～133）。		「手がかり」「やってみよう」というコーナーにおいて、「関東地方がなぜ人口が集中するのか」など具体的な学習課題を提示している(p111)。思考力を問う課題だけでなく、世界各地に存在する共通の言語について調べさせる(p17～18)など資料活用能力を問う課題が設けられている。	

都立　立川国際中等教育学校　地図　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書		46 帝　国	
内容	日本の文化・伝統を扱っている箇所数	☆	22	☆☆	52
	課題、問いの数	☆☆	283	☆	48
	資料図の目的別分類(世界)計の数	☆	102	☆☆	131
	資料図の目的別分類(日本)計の数	☆	126	☆☆	159
構成上の工夫	地図を見る上での着眼点	日本の諸地域の資料には、地域の特色を浮きぼりにする視点を「クローズアップ」で紹介している(p65～98)。各資料図の表題に地図を読み取る視点を与えたり、考えを深めさせたりする「読図の一歩」が設けられている(p9～138)。		「地図をみる目」というコーナーを設け、具体的な視点を紹介している(p21～164)。	
	発展的な学習	歴史や公民の授業でも活用できるよう、巻末に「事項別さくいん」を設けている（ｐ149）。理解を深めたり資料を見比べたり関連付けたりして学習するための「くわしく見る図」「関連した図」というコーナーを設けている（ｐ11～133）。		「手がかり」「やってみよう」というコーナーにおいて、「関東地方がなぜ人口が集中するのか」など具体的な学習課題を提示している(p111)。思考力を問う課題だけでなく、世界各地に存在する共通の言語について調べさせる(p17～18)など資料活用能力を問う課題が設けられている。	

都立　武蔵高等学校附属中学校　地図　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	46 帝　国
内容	日本の文化・伝統を扱っている箇所数	☆　22	☆☆　52
	課題、問いの数	☆☆　283	☆　48
	資料図の目的別分類(世界)計の数	☆　102	☆☆　131
	資料図の目的別分類(日本)計の数	☆　126	☆☆　159
構成上の工夫	地図を見る上での着眼点	日本の諸地域の資料には、地域の特色を浮きぼりにする視点を「クローズアップ」で紹介している(p65～98)。各資料図の表題に地図を読み取る視点を与えたり、考えを深めさせたりする「読図の一歩」が設けられている(p9～138)。	「地図をみる目」というコーナーを設け、具体的な視点を紹介している(p21～164)。
	発展的な学習	歴史や公民の授業でも活用できるよう、巻末に「事項別さくいん」を設けている（ｐ149）。理解を深めたり資料を見比べたり関連付けたりして学習するための「くわしく見る図」「関連した図」というコーナーを設けている（ｐ11～133）。	「手がかり」「やってみよう」というコーナーにおいて、「関東地方がなぜ人口が集中するのか」など具体的な学習課題を提示している(p111)。思考力を問う課題だけでなく、世界各地に存在する共通の言語について調べさせる(p17～18)など資料活用能力を問う課題が設けられている。

都立　富士高等学校附属中学校　地図　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書		46 帝　国	
内容	日本の文化・伝統を扱っている箇所数	☆	22	☆☆	52
	課題、問いの数	☆☆	283	☆	48
	資料図の目的別分類(世界)計の数	☆	102	☆☆	131
	資料図の目的別分類(日本)計の数	☆	126	☆☆	159
構成上の工夫	地図を見る上での着眼点	日本の諸地域の資料には、地域の特色を浮きぼりにする視点を「クローズアップ」で紹介している(p65～98)。各資料図の表題に地図を読み取る視点を与えたり、考えを深めさせたりする「読図の一歩」が設けられている(p9～138)。		「地図をみる目」というコーナーを設け、具体的な視点を紹介している(p21～164)。	
	発展的な学習	歴史や公民の授業でも活用できるよう、巻末に「事項別さくいん」を設けている（ｐ149）。理解を深めたり資料を見比べたり関連付けたりして学習するための「くわしく見る図」「関連した図」というコーナーを設けている（ｐ11～133）。		「手がかり」「やってみよう」というコーナーにおいて、「関東地方がなぜ人口が集中するのか」など具体的な学習課題を提示している(p111)。思考力を問う課題だけでなく、世界各地に存在する共通の言語について調べさせる(p17～18)など資料活用能力を問う課題が設けられている。	

都立　大泉高等学校附属中学校　地図　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書		46 帝　国	
内容	日本の文化・伝統を扱っている箇所数	☆	22	☆☆	52
	課題、問いの数	☆☆	283	☆	48
	資料図の目的別分類(世界)計の数	☆	102	☆☆	131
	資料図の目的別分類(日本)計の数	☆	126	☆☆	159
構成上の工夫	地図を見る上での着眼点	日本の諸地域の資料には、地域の特色を浮きぼりにする視点を「クローズアップ」で紹介している(p65～98)。各資料図の表題に地図を読み取る視点を与えたり、考えを深めさせたりする「読図の一歩」が設けられている(p9～138)。		「地図をみる目」というコーナーを設け、具体的な視点を紹介している(p21～164)。	
	発展的な学習	歴史や公民の授業でも活用できるよう、巻末に「事項別さくいん」を設けている（ｐ149）。理解を深めたり資料を見比べたり関連付けたりして学習するための「くわしく見る図」「関連した図」というコーナーを設けている（ｐ11～133）。		「手がかり」「やってみよう」というコーナーにおいて、「関東地方がなぜ人口が集中するのか」など具体的な学習課題を提示している(p111)。思考力を問う課題だけでなく、世界各地に存在する共通の言語について調べさせる(p17～18)など資料活用能力を問う課題が設けられている。	

都立　南多摩中等教育学校　地図　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書		46 帝　国	
内容	日本の文化・伝統を扱っている箇所数	☆	22	☆☆	52
	課題、問いの数	☆☆	283	☆	48
	資料図の目的別分類(世界)計の数	☆	102	☆☆	131
	資料図の目的別分類(日本)計の数	☆	126	☆☆	159
構成上の工夫	地図を見る上での着眼点	日本の諸地域の資料には、地域の特色を浮きぼりにする視点を「クローズアップ」で紹介している(p65～98)。各資料図の表題に地図を読み取る視点を与えたり、考えを深めさせたりする「読図の一歩」が設けられている(p9～138)。		「地図をみる目」というコーナーを設け、具体的な視点を紹介している(p21～164)。	
	発展的な学習	歴史や公民の授業でも活用できるよう、巻末に「事項別さくいん」を設けている（ｐ149）。理解を深めたり資料を見比べたり関連付けたりして学習するための「くわしく見る図」「関連した図」というコーナーを設けている（ｐ11～133）。		「手がかり」「やってみよう」というコーナーにおいて、「関東地方がなぜ人口が集中するのか」など具体的な学習課題を提示している(p111)。思考力を問う課題だけでなく、世界各地に存在する共通の言語について調べさせる(p17～18)など資料活用能力を問う課題が設けられている。	

都立　三鷹中等教育学校　地図　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書		46 帝　国	
内容	日本の文化・伝統を扱っている箇所数	☆	22	☆☆	52
	課題、問いの数	☆☆	283	☆	48
	資料図の目的別分類(世界)計の数	☆	102	☆☆	131
	資料図の目的別分類(日本)計の数	☆	126	☆☆	159
構成上の工夫	地図を見る上での着眼点	日本の諸地域の資料には、地域の特色を浮きぼりにする視点を「クローズアップ」で紹介している(p65～98)。各資料図の表題に地図を読み取る視点を与えたり、考えを深めさせたりする「読図の一歩」が設けられている(p9～138)。		「地図をみる目」というコーナーを設け、具体的な視点を紹介している(p21～164)。	
	発展的な学習	歴史や公民の授業でも活用できるよう、巻末に「事項別さくいん」を設けている（ｐ149）。理解を深めたり資料を見比べたり関連付けたりして学習するための「くわしく見る図」「関連した図」というコーナーを設けている（ｐ11～133）。		「手がかり」「やってみよう」というコーナーにおいて、「関東地方がなぜ人口が集中するのか」など具体的な学習課題を提示している(p111)。思考力を問う課題だけでなく、世界各地に存在する共通の言語について調べさせる(p17～18)など資料活用能力を問う課題が設けられている。	

都立　白鴎高等学校附属中学校　数学　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書		4 大日本		11 学　図		17 教　出		61 啓林館		104 数　研		116 日　文	
内容	日本の文化・伝統や和算を扱っている箇所数	☆☆☆☆	11	☆☆☆	8	☆☆☆☆	12	☆☆	6	☆☆☆	9		0	☆☆	5
	外国の数学者や業績等を扱っている箇所数	☆☆	13	☆☆☆☆	28	☆☆☆☆	28	☆☆☆☆	28	☆	11	☆	6	☆	10
	先端の学術や文化にかかわる数学的内容を取り扱っている箇所数	☆	2	☆☆☆☆	11	☆☆☆☆	10	☆	1	☆☆	5	☆	1	☆	2
	「例、例題」の問題数	☆☆☆	333	☆	119	☆☆☆	304	☆☆☆	334	☆☆☆☆	400	☆☆☆☆	438	☆☆☆☆	368
	「問、問題(小問)」の問題数	☆☆	4407	☆☆☆☆	5424	☆☆	4417	☆☆☆☆	5101	☆☆	4344	☆	3501	☆☆	4313
	法則、公式、定理、性質及び条件として扱っている事項の個数	☆	82	☆	81	☆	81	☆☆☆☆	131	☆☆☆☆	140	☆☆	106	☆	76
	数学的活動を取り上げている箇所数	☆☆	21	☆☆☆☆	32	☆☆☆	25	☆	17	☆☆☆	26	☆	13	☆☆	20
	電卓やコンピュータ、情報ネットワークを取り扱っている項目数	☆	20	☆	20	☆☆☆☆	53	☆☆	22	☆☆	25	☆	20	☆	10
	個に応じた発展的な題材の項目数	☆☆☆☆	21	☆☆☆	15	☆☆☆	16	☆	8	☆☆	11	☆☆☆	14	☆	5
構成上の工夫	定着が十分でない生徒への対応 (学び直しの機会や、習熟の遅い生徒への手だて)	これまでに学習した内容を確認するための「ちょっと確認」(1年p18)や、主な誤答例を示した「まちがい例」(1年p33)を示している。		側注を活用して、既習内容をふり返ることができる(1年p23)。		前学年までの既習内容を、「ふりかえり」マークで明示している(1年p61)。		小学校での既習事項について、「正の数、負の数を学習する前に」(1年p8)や、1年のまとめとして「いろいろな数量」(1年の裏見返し)を設けている。		学習内容に関連する既習内容を「ふりかえり」で取り上げている(1年p18)。		「まとめてふりかえろう」(1年p2)で、小学校の学習内容について取り上げている。		算数の内容を学び直すための「算数をふりかえろう」を設けている(1年p237)。	
	巻末等の資料の項目及びその数	1年では、課題編として「エッシャーとしきつめ模様」(p220)「正多面体は、なぜ5種類？」「バーコードのしくみ」「πへの挑戦」「塵劫記」「数の石垣」「○△□の穴を通る立体は？」「数学のレポートを書こう」の8項目が、問題編として「小学校のかけ足復習」(p230)、「基本のドリル」として「正負の数」「文字と式」「方程式」「比例と反比例」の4項目、「いろいろな問題」として「いろいろな点の座標」「回転移動と点の動いたあと」「おうぎ形の弧の長さと面積」「立体の切り口」の4項目、「活用の問題」として「規則性の問題」「人口ピラミッド」の2項目が掲載されている(2年は23項目、3年は23項目)。		1年では、「数と式①」に「身のまわりの正の数，負の数」(p270)「社会にリンク！『マイナスが地球を救う』」「古代の数字と0の発見」「負の数の誕生」「社会にリンク！『数字を使わずに数を表す』」の5項目が掲載されており、「数と式②」「数と式③」「遊びマス」「関数」「図形①」「図形②」「資料の活用」「研究」を含めて計25項目が掲載されている。各章末には、「社会にリンク！」として7項目が掲載されている(2年は、巻末に18項目・各章末に計6項目。3年は、巻末に25項目・各章末に計8項目)。		1年では、「魔方陣」(p243)「円周率πの話」「累乗の数の魔力」「ランドルト環のしくみを探ろう」「エッシャーにチャレンジ！」「道路のカーブの半径を求めよう」「車いすと段差」「いろいろな折り鶴」の8項目が掲載されている。各章末には、「活用しよう」や「深めよう」等として計15項目が掲載されている(2年は、巻末に10項目・各章末に計12項目。3年は、巻末に10項目・各章末に計14項目)。		1年では、自由研究として「モビール」(p253)「電卓で遊ぼう」「ユニオンジャックさいころ」「一筆書き」が掲載されている。また、各章末に「数学の広場」(p54)として、「大きな数」「いろいろな並べ方」「ディオファントスの一生」「ランドルト環」「円周率πの歴史」「正多面体」の6項目が掲載されている(2年は、自由研究5項目・数学の広場5項目。3年は、自由研究4項目・数学の広場5項目)。		1年では、巻末に「数学広場」(p215)を設けている。ここでは、「算数から数学へ」として4項目、「ひろがる数学」として9項目、「読みとる数学」として、「平均身長の推移」「どれを選んで買えばいい？」「近道を見つけよう」の3項目、「考える力アップ」として「実際の順位は？」「重いボールはどれ？」「積み木の数」「水の入れかえ」の4項目、「数学を通してみてみよう」として「時差の求め方」「緑表紙−昔の教科書−」「年代を測る」の3項目を掲載し、その後に「まとめの問題」を各章ごとに掲載している(2年は17項目、3年は19項目)。		1年では、「数学の音」(p209)として「円周率の歴史」「逆ポーランド記法」「方程式の解の確かめ」「面積の求め方のくふう」「ドーナツの形の立体の体積」「多面体の頂点のとがり方」「平均した速さ」の7項目が掲載されている。さらに、巻末に「ぐんぐんのばそうチャレンジ編」として、問題が22ページ分掲載されている(2年は6項目・ぐんぐんのばそうチャレンジ編21ページ、3年は6項目・ぐんぐんのばそうチャレンジ編37ページ)。		1年では、「数学研究室」として「魔方陣」(p229)「時差」「円周率の歴史」「正多面体の種類」「相関関係」「人口ピラミッド」の6項目が掲載されている。また2章、4章、5章、7章の章末に、「Mathマス活動！」として、「数え方を見いだし説明しよう」(p73)「比例の考えで見積もろう」「作図の方法を考え説明しよう」「資料の傾向をとらえ説明しよう」の4項目が掲載されている(2年は数学研究室5項目・Mathマス活動！5項目、3年は数学研究室8項目・Mathマス活動！4項目)。	

都立 小石川中等教育学校 数学 採択資料

	発行者の番号 略称	2 東書	4 大日本	11 学図	17 教出	61 啓林館	104 数研	116 日文
内容	外国の数学者や業績等を扱っている箇所数	☆☆ 13	☆☆☆☆ 28	☆☆☆☆ 28	☆☆☆☆ 28	☆ 11	☆ 6	☆ 10
	先端の学術や文化にかかわる数学的内容を取り扱っている箇所数	☆ 2	☆☆☆☆ 11	☆☆☆☆ 10	☆ 1	☆☆ 5	☆ 1	☆ 2
	表やグラフなどを題材として、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の箇所数	☆☆☆ 38	☆☆☆☆ 47	☆☆☆ 35	☆☆☆ 34	☆ 17	☆ 19	☆☆ 25
	「例、例題」の問題数	☆☆☆ 333	☆ 119	☆☆☆ 304	☆☆☆ 334	☆☆☆☆ 400	☆☆☆☆ 438	☆☆☆☆ 368
	「問、問題(小問)」の問題数	☆☆ 4407	☆☆☆☆ 5424	☆☆ 4417	☆☆☆☆ 5101	☆☆ 4344	☆ 3501	☆☆ 4313
	法則、公式、定理、性質及び条件として扱っている事項の個数	☆ 82	☆ 81	☆ 81	☆☆☆☆ 131	☆☆☆☆ 140	☆☆ 106	☆ 76
	数学的活動を取り上げている箇所数	☆☆ 21	☆☆☆☆ 32	☆☆☆ 25	☆ 17	☆☆☆ 26	☆ 13	☆☆ 20
	電卓やコンピュータ、情報ネットワークを取り扱っている項目数	☆ 20	☆ 20	☆☆☆☆ 53	☆☆ 22	☆☆ 25	☆ 20	☆ 10
	個に応じた発展的な題材の項目数	☆☆☆☆ 21	☆☆☆ 15	☆☆☆ 16	☆ 8	☆☆ 11	☆☆☆ 14	☆ 5
構成上の工夫	定着が十分でない生徒への対応 (学び直しの機会や、習熟の遅い生徒への手だて)	これまでに学習した内容を確認するための「ちょっと確認」(1年p18)や、主な誤答例を示した「まちがい例」(1年p33)を示している。	側注を活用して、既習内容をふり返ることができる(1年p23)。	前学年までの既習内容を、「ふりかえり」マークで明示している(1年p61)。	小学校での既習事項について、「正の数、負の数を学習する前に」(1年p8)や、1年のまとめとして「いろいろな数量」(1年の裏見返し)を設けている。	学習内容に関連する既習内容を「ふりかえり」で取り上げている(1年p18)。	「まとめてふりかえろう」(1年p2)で、小学校の学習内容について取り上げている。	算数の内容を学び直すための「算数をふりかえろう」を設けている(1年p237)。
	巻末等の資料の項目及びその数	1年では、課題編として「エッシャーとしきつめ模様」(p220)「正多面体は、なぜ5種類？」「バーコードのしくみ」「πへの挑戦」「塵劫記」「数の石垣」「○△□の穴を通る立体は？」「数学のレポートを書こう」の8項目が、問題編として「小学校のかけ足復習」(p230)、「基本のドリル」として「正負の数」「文字と式」「方程式」「比例と反比例」の4項目、「いろいろな問題」として「いろいろな点の座標」「回転移動と点の動いたあと」「おうぎ形の弧の長さと面積」「立体の切り口」の4項目、「活用の問題」として「規則性の問題」「人口ピラミッド」の2項目が掲載されている(2年は23項目、3年は23項目)。	1年では、「数と式①」に「身のまわりの正の数，負の数」(p270)「社会にリンク！『マイナスが地球を救う』」「古代の数字と0の発見」「負の数の誕生」「社会にリンク！『数字を使わずに数を表す』」の5項目が掲載されており、「数と式②」「数と式③」「遊びマス」「関数」「図形①」「図形②」「資料の活用」「研究」を含めて計25項目が掲載されている。各章末には、「社会にリンク！」として7項目が掲載されている(2年は、巻末に18項目・各章末に計6項目。3年は、巻末に25項目・各章末に計8項目)。	1年では、「魔方陣」(p243)「円周率πの話」「累乗の数の魔力」「ランドルト環のしくみを探ろう」「エッシャーにチャレンジ！」「道路のカーブの半径を求めよう」「車いすと段差」「いろいろな折り鶴」の8項目が掲載されている。各章末には、「活用しよう」や「深めよう」等として計15項目が掲載されている(2年は、巻末に10項目・各章末に計12項目。3年は、巻末に10項目・各章末に計14項目)。	1年では、自由研究として「モビール」(p253)「電卓で遊ぼう」「ユニオンジャックさいころ」「一筆書き」が掲載されている。また、各章末に「数学の広場」(p54)として、「大きな数」「いろいろな並べ方」「ディオファントスの一生」「ランドルト環」「円周率πの歴史」「正多面体」の6項目が掲載されている(2年は、自由研究5項目・数学の広場5項目。3年は、自由研究4項目・数学の広場5項目)。	1年では、巻末に「数学広場」(p215)を設けている。ここでは、「算数から数学へ」として4項目、「ひろがる数学」として9項目、「読みとる数学」として、「平均身長の推移」「どれを選んで買えばいい？」「近道を見つけよう」の3項目、「考える力アップ」として「実際の順位は？」「重いボールはどれ？」「積み木の数」「水の入れかえ」の4項目、「数学を通してみてみよう」として「時差の求め方」「緑表紙−昔の教科書−」「年代を測る」の3項目を掲載し、その後に「まとめの問題」を各章ごとに掲載されている(2年は17項目、3年は19項目)。	1年では、「数学の音」(p209)として「円周率の歴史」「逆ポーランド記法」「方程式の解の確かめ」「面積の求め方のくふう」「ドーナツの形の立体の体積」「多面体の頂点のとがり方」「平均した速さ」の7項目が掲載されている。さらに、巻末に「ぐんぐんのばそうチャレンジ編」として、問題が22ページ分掲載されている(2年は6項目・ぐんぐんのばそうチャレンジ編21ページ、3年は6項目・ぐんぐんのばそうチャレンジ編37ページ)。	1年では、「数学研究室」として「魔方陣」(p229)「時差」「円周率の歴史」「正多面体の種類」「相関関係」「人口ピラミッド」の6項目が掲載されている。また2章、4章、5章、7章の章末に、「Mathマス活動！」として、「数え方を見いだし説明しよう」(p73)「比例の考えで見積もろう」「作図の方法を考え説明しよう」「資料の傾向をとらえ説明しよう」の4項目が掲載されている(2年は数学研究室5項目・Mathマス活動！5項目、3年は数学研究室8項目・Mathマス活動！4項目)。

都立　両国高等学校附属中学校　数学　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書		4 大日本		11 学　図		17 教　出		61 啓林館		104 数　研		116 日　文	
内容	日本の文化・伝統や和算を扱っている箇所数	☆☆☆☆	11	☆☆☆	8	☆☆☆☆	12	☆☆	6	☆☆☆	9		0	☆☆	5
	外国の数学者や業績等を扱っている箇所数	☆☆	13	☆☆☆☆	28	☆☆☆☆	28	☆☆☆☆	28	☆	11	☆	6	☆	10
	説明や証明など、論理的な思考力の育成を図る課題の箇所数	☆☆	99	☆	78	☆☆☆	110	☆☆☆☆	127	☆	86	☆	82	☆☆☆	106
	「例、例題」の問題数	☆☆☆	333	☆	119	☆☆☆	304	☆☆☆	334	☆☆☆☆	400	☆☆☆☆	438	☆☆☆☆	368
	「問、問題(小問)」の問題数	☆☆	4407	☆☆☆☆	5424	☆☆	4417	☆☆☆☆	5101	☆☆	4344	☆	3501	☆☆	4313
	法則、公式、定理、性質及び条件として扱っている事項の個数	☆	82	☆	81	☆	81	☆☆☆☆	131	☆☆☆☆	140	☆☆	106	☆	76
	数学的活動を取り上げている箇所数	☆☆	21	☆☆☆☆	32	☆☆☆	25	☆	17	☆☆☆	26	☆	13	☆☆	20
	電卓やコンピュータ、情報ネットワークを取り扱っている項目数	☆	20	☆	20	☆☆☆☆	53	☆☆	22	☆☆	25	☆	20	☆	10
	個に応じた発展的な題材の項目数	☆☆☆☆	21	☆☆☆	15	☆☆☆	16	☆	8	☆☆	11	☆☆☆	14	☆	5
構成上の工夫	定着が十分でない生徒への対応 (学び直しの機会や、習熟の遅い生徒への手だて)	これまでに学習した内容を確認するための「ちょっと確認」(1年p18)や、主な誤答例を示した「まちがい例」(1年p33)を示している。		側注を活用して、既習内容をふり返ることができる(1年p23)。		前学年までの既習内容を、「ふりかえり」マークで明示している(1年p61)。		小学校での既習事項について、「正の数、負の数を学習する前に」(1年p8)や、1年のまとめとして「いろいろな数量」(1年の裏見返し)を設けている。		学習内容に関連する既習内容を「ふりかえり」で取り上げている(1年p18)。		「まとめてふりかえろう」(1年p2)で、小学校の学習内容について取り上げている。		算数の内容を学び直すための「算数をふりかえろう」を設けている(1年p237)。	
	巻末等の資料の項目及びその数	1年では、課題編として「エッシャーとしきつめ模様」(p220)「正多面体は、なぜ5種類？」「バーコードのしくみ」「πへの挑戦」「塵劫記」「数の石垣」「○△□の穴を通る立体は？」「数学のレポートを書こう」の8項目が、問題編として「小学校のかけ足復習」(p230)、「基本のドリル」として「正負の数」「文字と式」「方程式」「比例と反比例」の4項目、「いろいろな問題」として「いろいろな点の座標」「回転移動と点の動いたあと」「おうぎ形の弧の長さと面積」「立体の切り口」の4項目、「活用の問題」として「規則性の問題」「人口ピラミッド」の2項目が掲載されている(2年は23項目、3年は23項目)。		1年では、「数と式①」に「身のまわりの正の数，負の数」(p270)「社会にリンク！『マイナスが地球を救う』」「古代の数字と0の発見」「負の数の誕生」「社会にリンク！『数字を使わずに数を表す』」の5項目が掲載されており、「数と式②」「数と式③」「遊びマス」「関数」「図形①」「図形②」「資料の活用」「研究」を含めて計25項目が掲載されている。各章末には、「社会にリンク！」として7項目が掲載されている(2年は、巻末に18項目・各章末に計6項目。3年は、巻末に25項目・各章末に計8項目)。	1年では、「魔方陣」(p243)「円周率πの話」「累乗の数の魔力」「ランドルト環のしくみを探ろう」「エッシャーにチャレンジ！」「道路のカーブの半径を求めよう」「車いすと段差」「いろいろな折り鶴」の8項目が掲載されている。各章末には、「活用しよう」や「深めよう」等として計15項目が掲載されている(2年は、巻末に10項目・各章末に計12項目。3年は、巻末に10項目・各章末に計14項目)。	1年では、自由研究として「モビール」(p253)「電卓で遊ぼう」「ユニオンジャックさいころ」「一筆書き」が掲載されている。また、各章末に「数学の広場」(p54)として、「大きな数」「いろいろな並べ方」「ディオファントスの一生」「ランドルト環」「円周率πの歴史」「正多面体」の6項目が掲載されている(2年は、自由研究5項目・数学の広場5項目。3年は、自由研究4項目・数学の広場5項目)。	1年では、巻末に「数学広場」(p215)を設けている。ここでは、「算数から数学へ」として4項目、「ひろがる数学」として9項目、「読みとる数学」として、「平均身長の推移」「どれを選んで買えばいい？」「近道を見つけよう」の3項目、「考える力アップ」として「実際の順位は？」「重いボールはどれ？」「積み木の数」「水の入れかえ」の4項目、「数学を通してみてみよう」として「時差の求め方」「緑表紙−昔の教科書−」「年代を測る」の3項目を掲載し、その後に「まとめの問題」を各章ごとに掲載されている(2年は17項目、3年は19項目)。	1年では、「数学の音」(p209)として「円周率の歴史」「逆ポーランド記法」「方程式の解の確かめ」「面積の求め方のくふう」「ドーナツの形の立体の体積」「多面体の頂点のとがり方」「平均した速さ」の7項目が掲載されている。さらに、巻末に「ぐんぐんのばそうチャレンジ編」として、問題が22ページ分掲載されている(2年は6項目・ぐんぐんのばそうチャレンジ編21ページ、3年は6項目・ぐんぐんのばそうチャレンジ編37ページ)。	1年では、「数学研究室」として「魔方陣」(p229)「時差」「円周率の歴史」「正多面体の種類」「相関関係」「人口ピラミッド」の6項目が掲載されている。また2章、4章、5章、7章の章末に、「Mathマス活動！」として、「数え方を見いだし説明しよう」(p73)「比例の考えで見積もろう」「作図の方法を考え説明しよう」「資料の傾向をとらえ説明しよう」の4項目が掲載されている(2年は数学研究室5項目・Mathマス活動！5項目、3年は数学研究室8項目・Mathマス活動！4項目)。	

都立 桜修館中等教育学校 数学　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東 書		4 大日本		11 学 図		17 教 出		61 啓林館		104 数 研		116 日 文	
内容	先端の学術や文化にかかわる数学的内容を取り扱っている箇所数	☆	2	☆☆☆☆	11	☆☆☆☆	10	☆	1	☆☆	5	☆	1	☆	2
	説明や証明など、論理的な思考力の育成を図る課題の箇所数	☆☆	99	☆	78	☆☆☆	110	☆☆☆☆	127	☆	86	☆	82	☆☆☆	106
	表やグラフなどを題材として、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の箇所数	☆☆☆	38	☆☆☆☆	47	☆☆☆	35	☆☆☆	34	☆	17	☆	19	☆☆	25
	「例、例題」の問題数	☆☆☆	333	☆	119	☆☆☆	304	☆☆☆	334	☆☆☆☆	400	☆☆☆☆	438	☆☆☆☆	368
	「問、問題(小問)」の問題数	☆☆	4407	☆☆☆☆	5424	☆☆	4417	☆☆☆☆	5101	☆☆	4344	☆	3501	☆☆	4313
	法則、公式、定理、性質及び条件として扱っている事項の個数	☆	82	☆	81	☆	81	☆☆☆☆	131	☆☆☆☆	140	☆☆	106	☆	76
	数学的活動を取り上げている箇所数	☆☆	21	☆☆☆☆	32	☆☆☆	25	☆	17	☆☆☆	26	☆	13	☆☆	20
	電卓やコンピュータ、情報ネットワークを取り扱っている項目数	☆	20	☆	20	☆☆☆☆	53	☆☆	22	☆☆	25	☆	20	☆	10
	個に応じた発展的な題材の項目数	☆☆☆☆	21	☆☆☆	15	☆☆☆	16	☆	8	☆☆	11	☆☆☆	14	☆	5
構成上の工夫	定着が十分でない生徒への対応 (学び直しの機会や、習熟の遅い生徒への手だて)	これまでに学習した内容を確認するための「ちょっと確認」(1年p18)や、主な誤答例を示した「まちがい例」(1年p33)を示している。		側注を活用して、既習内容をふり返ることができる(1年p23)。		前学年までの既習内容を、「ふりかえり」マークで明示している(1年p61)。		小学校での既習事項について、「正の数、負の数を学習する前に」(1年p8)や、1年のまとめとして「いろいろな数量」(1年の裏見返し)を設けている。		学習内容に関連する既習内容を「ふりかえり」で取り上げている(1年p18)。		「まとめてふりかえろう」(1年p2)で、小学校の学習内容について取り上げている。		算数の内容を学び直すための「算数をふりかえろう」を設けている(1年p237)。	
	巻末等の資料の項目及びその数	1年では、課題編として「エッシャーとしきつめ模様」(p220)「正多面体は、なぜ5種類？」「バーコードのしくみ」「πへの挑戦」「塵劫記」「数の石垣」「○△□の穴を通る立体は？」「数学のレポートを書こう」の8項目が、問題編として「小学校のかけ足復習」(p230)、「基本のドリル」として「正負の数」「文字と式」「方程式」「比例と反比例」の4項目、「いろいろな問題」として「いろいろな点の座標」「回転移動と点の動いたあと」「おうぎ形の弧の長さと面積」「立体の切り口」の4項目、「活用の問題」として「規則性の問題」「人口ピラミッド」の2項目が掲載されている(2年は23項目、3年は23項目)。		1年では、「数と式①」に「身のまわりの正の数，負の数」(p270)「社会にリンク！『マイナスが地球を救う』」「古代の数字と0の発見」「負の数の誕生」「社会にリンク！『数字を使わずに数を表す』」の5項目が掲載されており、「数と式②」「数と式③」「遊びマス」「関数」「図形①」「図形②」「資料の活用」「研究」を含めて計25項目が掲載されている。各章末には、「社会にリンク！」として7項目が掲載されている(2年は、巻末に18項目・各章末に計6項目。3年は、巻末に25項目・各章末に計8項目)。		1年では、「魔方陣」(p243)「円周率πの話」「累乗の数の魔力」「ランドルト環のしくみを探ろう」「エッシャーにチャレンジ！」「道路のカーブの半径を求めよう」「車いすと段差」「いろいろな折り鶴」の8項目が掲載されている。各章末には、「活用しよう」や「深めよう」等として計15項目が掲載されている(2年は、巻末に10項目・各章末に計12項目。3年は、巻末に10項目・各章末に計14項目)。		1年では、自由研究として「モビール」(p253)「電卓で遊ぼう」「ユニオンジャックさいころ」「一筆書き」が掲載されている。また、各章末に「数学の広場」(p54)として、「大きな数」「いろいろな並べ方」「ディオファントスの一生」「ランドルト環」「円周率πの歴史」「正多面体」の6項目が掲載されている(2年は、自由研究5項目・数学の広場5項目。3年は、自由研究4項目・数学の広場5項目)。		1年では、巻末に「数学広場」(p215)を設けている。ここでは、「算数から数学へ」として4項目、「ひろがる数学」として9項目、「読みとる数学」として、「平均身長の推移」「どれを選んで買えばいい？」「近道を見つけよう」の3項目、「考える力アップ」として「実際の順位は？」「重いボールはどれ？」「積み木の数」「水の入れかえ」の4項目、「数学を通してみてみよう」として「時差の求め方」「緑表紙−昔の教科書−」「年代を測る」の3項目を掲載し、その後に「まとめの問題」を各章ごとに掲載されている(2年は17項目、3年は19項目)。		1年では、「数学の音」(p209)として「円周率の歴史」「逆ポーランド記法」「方程式の解の確かめ」「面積の求め方のくふう」「ドーナツの形の立体の体積」「多面体の頂点のとがり方」「平均した速さ」の7項目が掲載されている。さらに、巻末に「ぐんぐんのばそうチャレンジ編」として、問題が22ページ分掲載されている(2年は6項目・ぐんぐんのばそうチャレンジ編21ページ、3年は6項目・ぐんぐんのばそうチャレンジ編37ページ)。		1年では、「数学研究室」として「魔方陣」(p229)「時差」「円周率の歴史」「正多面体の種類」「相関関係」「人口ピラミッド」の6項目が掲載されている。また2章、4章、5章、7章の章末に、「Mathマス活動！」として、「数え方を見いだし説明しよう」(p73)「比例の考えで見積もろう」「作図の方法を考え説明しよう」「資料の傾向をとらえ説明しよう」の4項目が掲載されている(2年は数学研究室5項目・Mathマス活動！5項目、3年は数学研究室8項目・Mathマス活動！4項目)。	

都立　立川国際中等教育学校　数学　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	4 大日本	11 学　図	17 教　出	61 啓林館	104 数　研	116 日　文
	先端の学術や文化にかかわる数学的内容を取り扱っている箇所数	☆ 2	☆☆☆☆ 11	☆☆☆☆ 10	☆ 1	☆☆ 5	☆ 1	☆ 2
	説明や証明など、論理的な思考力の育成を図る課題の箇所数	☆☆ 99	☆ 78	☆☆☆ 110	☆☆☆☆ 127	☆ 86	☆ 82	☆☆☆ 106
	表やグラフなどを題材として、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の箇所数	☆☆☆ 38	☆☆☆☆ 47	☆☆☆ 35	☆☆☆ 34	☆ 17	☆ 19	☆☆ 25
	「例、例題」の問題数	☆☆☆ 333	☆ 119	☆☆☆ 304	☆☆☆ 334	☆☆☆☆ 400	☆☆☆☆ 438	☆☆☆☆ 368
	「問、問題(小問)」の問題数	☆☆ 4407	☆☆☆☆ 5424	☆☆ 4417	☆☆☆☆ 5101	☆☆ 4344	☆ 3501	☆☆ 4313
	法則、公式、定理、性質及び条件として扱っている事項の個数	☆ 82	☆ 81	☆ 81	☆☆☆☆ 131	☆☆☆☆ 140	☆☆ 106	☆ 76
	数学的活動を取り上げている箇所数	☆☆ 21	☆☆☆☆ 32	☆☆☆ 25	☆ 17	☆☆☆ 26	☆ 13	☆☆ 20
	電卓やコンピュータ、情報ネットワークを取り扱っている項目数	☆ 20	☆ 20	☆☆☆☆ 53	☆☆ 22	☆☆ 25	☆ 20	☆ 10
	個に応じた発展的な題材の項目数	☆☆☆☆ 21	☆☆☆ 15	☆☆☆ 16	☆ 8	☆☆ 11	☆☆☆ 14	☆ 5
構成上の工夫	定着が十分でない生徒への対応 (学び直しの機会や、習熟の遅い生徒への手だて)	これまでに学習した内容を確認するための「ちょっと確認」(1年p18)や、主な誤答例を示した「まちがい例」(1年p33)を示している。	側注を活用して、既習内容をふり返ることができる(1年p23)。	前学年までの既習内容を、「ふりかえり」マークで明示している(1年p61)。	小学校での既習事項について、「正の数、負の数を学習する前に」(1年p8)や、1年のまとめとして「いろいろな数量」(1年の裏見返し)を設けている。	学習内容に関連する既習内容を「ふりかえり」で取り上げている(1年p18)。	「まとめてふりかえろう」(1年p2)で、小学校の学習内容について取り上げている。	算数の内容を学び直すための「算数をふりかえろう」を設けている(1年p237)。
	巻末等の資料の項目及びその数	1年では、課題編として「エッシャーとしきつめ模様」(p220)「正多面体は、なぜ5種類？」「バーコードのしくみ」「πへの挑戦」「塵劫記」「数の石垣」「○△□の穴を通る立体は？」「数学のレポートを書こう」の8項目が、問題編として「小学校のかけ足復習」(p230)、「基本のドリル」として「正負の数」「文字と式」「方程式」「比例と反比例」の4項目、「いろいろな問題」として「いろいろな点の座標」「回転移動と点の動いたあと」「おうぎ形の弧の長さと面積」「立体の切り口」の4項目、「活用の問題」として「規則性の問題」「人口ピラミッド」の2項目が掲載されている(2年は23項目、3年は23項目)。	1年では、「数と式①」に「身のまわりの正の数，負の数」(p270)「社会にリンク！『マイナスが地球を救う』」「古代の数字と0の発見」「負の数の誕生」「社会にリンク！『数字を使わずに数を表す』」の5項目が掲載されており、「数と式②」「数と式③」「遊びマス」「関数」「図形①」「図形②」「資料の活用」「研究」を含めて計25項目が掲載されている。各章末には、「社会にリンク！」として7項目が掲載されている(2年は、巻末に18項目・各章末に計6項目。3年は、巻末に25項目・各章末に計8項目)。	1年では、「魔方陣」(p243)「円周率πの話」「累乗の数の魔力」「ランドルト環のしくみを探ろう」「エッシャーにチャレンジ！」「道路のカーブの半径を求めよう」「車いすと段差」「いろいろな折り鶴」の8項目が掲載されている。各章末には、「活用しよう」や「深めよう」等として計15項目が掲載されている(2年は、巻末に10項目・各章末に計12項目。3年は、巻末に10項目・各章末に計14項目)。	1年では、自由研究として「モビール」(p253)「電卓で遊ぼう」「ユニオンジャックさいころ」「一筆書き」が掲載されている。また、各章末に「数学の広場」(p54)として、「大きな数」「いろいろな並べ方」「ディオファントスの一生」「ランドルト環」「円周率πの歴史」「正多面体」の6項目が掲載されている(2年は、自由研究5項目・数学の広場5項目。3年は、自由研究4項目・数学の広場5項目)。	1年では、巻末に「数学広場」(p215)を設けている。ここでは、「算数から数学へ」として4項目、「ひろがる数学」として9項目、「読みとる数学」として、「平均身長の推移」「どれを選んで買えばいい？」「近道を見つけよう」の3項目、「考える力アップ」として「実際の順位は？」「重いボールはどれ？」「積み木の数」「水の入れかえ」の4項目、「数学を通してみてみよう」として「時差の求め方」「緑表紙−昔の教科書−」「年代を測る」の3項目を掲載し、その後に「まとめの問題」を各章ごとに掲載されている(2年は17項目、3年は19項目)。	1年では、「数学の音」(p209)として「円周率の歴史」「逆ポーランド記法」「方程式の解の確かめ」「面積の求め方のくふう」「ドーナツの形の立体の体積」「多面体の頂点のとがり方」「平均した速さ」の7項目が掲載されている。さらに、巻末に「ぐんぐんのばそうチャレンジ編」として、問題が22ページ分掲載されている(2年は6項目・ぐんぐんのばそうチャレンジ編21ページ、3年は6項目・ぐんぐんのばそうチャレンジ編37ページ)。	1年では、「数学研究室」として「魔方陣」(p229)「時差」「円周率の歴史」「正多面体の種類」「相関関係」「人口ピラミッド」の6項目が掲載されている。また2章、4章、5章、7章の章末に、「Mathマス活動！」として、「数え方を見いだし説明しよう」(p73)「比例の考えで見積もろう」「作図の方法を考え説明しよう」「資料の傾向をとらえ説明しよう」の4項目が掲載されている(2年は数学研究室5項目・Mathマス活動！5項目、3年は数学研究室8項目・Mathマス活動！4項目)。

都立 武蔵高等学校附属中学校 数学　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東 書	4 大日本	11 学 図	17 教 出	61 啓林館	104 数 研	116 日 文
	外国の数学者や業績等を扱っている箇所数	☆☆ 13	☆☆☆☆ 28	☆☆☆☆ 28	☆☆☆☆ 28	☆ 11	☆ 6	☆ 10
	説明や証明など、論理的な思考力の育成を図る課題の箇所数	☆☆ 99	☆ 78	☆☆☆ 110	☆☆☆☆ 127	☆ 86	☆ 82	☆☆☆ 106
	表やグラフなどを題材として、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の箇所数	☆☆☆ 38	☆☆☆☆ 47	☆☆☆ 35	☆☆☆ 34	☆ 17	☆ 19	☆☆ 25
	「例、例題」の問題数	☆☆☆ 333	☆ 119	☆☆☆ 304	☆☆☆ 334	☆☆☆☆ 400	☆☆☆☆ 438	☆☆☆☆ 368
	「問、問題(小問)」の問題数	☆☆ 4407	☆☆☆☆ 5424	☆☆ 4417	☆☆☆☆ 5101	☆☆ 4344	☆ 3501	☆☆ 4313
	法則、公式、定理、性質及び条件として扱っている事項の個数	☆ 82	☆ 81	☆ 81	☆☆☆☆ 131	☆☆☆☆ 140	☆☆ 106	☆ 76
	数学的活動を取り上げている箇所数	☆☆ 21	☆☆☆☆ 32	☆☆☆ 25	☆ 17	☆☆☆ 26	☆ 13	☆☆ 20
	電卓やコンピュータ、情報ネットワークを取り扱っている項目数	☆ 20	☆ 20	☆☆☆☆ 53	☆☆ 22	☆☆ 25	☆ 20	☆ 10
	個に応じた発展的な題材の項目数	☆☆☆☆ 21	☆☆☆ 15	☆☆☆ 16	☆ 8	☆☆ 11	☆☆☆ 14	☆ 5
構成上の工夫	定着が十分でない生徒への対応 (学び直しの機会や、習熟の遅い生徒への手だて)	これまでに学習した内容を確認するための「ちょっと確認」(1年p18)や、主な誤答例を示した「まちがい例」(1年p33)を示している。	側注を活用して、既習内容をふり返ることができる(1年p23)。	前学年までの既習内容を、「ふりかえり」マークで明示している(1年p61)。	小学校での既習事項について、「正の数、負の数を学習する前に」(1年p8)や、1年のまとめとして「いろいろな数量」(1年の裏見返し)を設けている。	学習内容に関連する既習内容を「ふりかえり」で取り上げている(1年p18)。	「まとめてふりかえろう」(1年p2)で、小学校の学習内容について取り上げている。	算数の内容を学び直すための「算数をふりかえろう」を設けている(1年p237)。
	巻末等の資料の項目及びその数	1年では、課題編として「エッシャーとしきつめ模様」(p220)「正多面体は、なぜ5種類？」「バーコードのしくみ」「πへの挑戦」「塵劫記」「数の石垣」「○△□の穴を通る立体は？」「数学のレポートを書こう」の8項目が、問題編として「小学校のかけ足復習」(p230)、「基本のドリル」として「正負の数」「文字と式」「方程式」「比例と反比例」の4項目、「いろいろな問題」として「いろいろな点の座標」「回転移動と点の動いたあと」「おうぎ形の弧の長さと面積」「立体の切り口」の4項目、「活用の問題」として「規則性の問題」「人口ピラミッド」の2項目が掲載されている(2年は23項目、3年は23項目)。	1年では、「数と式①」に「身のまわりの正の数，負の数」(p270)「社会にリンク！『マイナスが地球を救う』」「古代の数字と0の発見」「負の数の誕生」「社会にリンク！『数字を使わずに数を表す』」の5項目が掲載されており、「数と式②」「数と式③」「遊びマス」「関数」「図形①」「図形②」「資料の活用」「研究」を含めて計25項目が掲載されている。各章末には、「社会にリンク！」として7項目が掲載されている(2年は、巻末に18項目・各章末に計6項目。3年は、巻末に25項目・各章末に計8項目)。	1年では、「魔方陣」(p243)「円周率πの話」「累乗の数の魔力」「ランドルト環のしくみを探ろう」「エッシャーにチャレンジ！」「道路のカーブの半径を求めよう」「車いすと段差」「いろいろな折り鶴」の8項目が掲載されている。各章末には、「活用しよう」や「深めよう」等として計15項目が掲載されている(2年は、巻末に10項目・各章末に計12項目。3年は、巻末に10項目・各章末に計14項目)。	1年では、自由研究として「モビール」(p253)「電卓で遊ぼう」「ユニオンジャックさいころ」「一筆書き」が掲載されている。また、各章末に「数学の広場」(p54)として、「大きな数」「いろいろな並べ方」「ディオファントスの一生」「ランドルト環」「円周率πの歴史」「正多面体」の6項目が掲載されている(2年は、自由研究5項目・数学の広場5項目。3年は、自由研究4項目・数学の広場5項目)。	1年では、巻末に「数学広場」(p215)を設けている。ここでは、「算数から数学へ」として4項目、「ひろがる数学」として9項目、「読みとる数学」として、「平均身長の推移」「どれを選んで買えばいい？」「近道を見つけよう」の3項目、「考える力アップ」として「実際の順位は？」「重いボールはどれ？」「積み木の数」「水の入れかえ」の4項目、「数学を通してみてみよう」として「時差の求め方」「緑表紙−昔の教科書−」「年代を測る」の3項目を掲載し、その後に「まとめの問題」を各章ごとに掲載されている(2年は17項目、3年は19項目)。	1年では、「数学の音」(p209)として「円周率の歴史」「逆ポーランド記法」「方程式の解の確かめ」「面積の求め方のくふう」「ドーナツの形の立体の体積」「多面体の頂点のとがり方」「平均した速さ」の7項目が掲載されている。さらに、巻末に「ぐんぐんのばそうチャレンジ編」として、問題が22ページ分掲載されている(2年は6項目・ぐんぐんのばそうチャレンジ編21ページ、3年は6項目・ぐんぐんのばそうチャレンジ編37ページ)。	1年では、「数学研究室」として「魔方陣」(p229)「時差」「円周率の歴史」「正多面体の種類」「相関関係」「人口ピラミッド」の6項目が掲載されている。また2章、4章、5章、7章の章末に、「Mathマス活動！」として、「数え方を見いだし説明しよう」(p73)「比例の考えで見積もろう」「作図の方法を考え説明しよう」「資料の傾向をとらえ説明しよう」の4項目が掲載されている(2年は数学研究室5項目・Mathマス活動！5項目、3年は数学研究室8項目・Mathマス活動！4項目)。

都立 富士高等学校附属中学校 数学 採択資料

	発行者の番号 略称	2 東書	4 大日本	11 学図	17 教出	61 啓林館	104 数研	116 日文
	先端の学術や文化にかかわる数学的内容を取り扱っている箇所数	☆ 2	☆☆☆☆ 11	☆☆☆☆ 10	☆ 1	☆☆ 5	☆ 1	☆ 2
	説明や証明など、論理的な思考力の育成を図る課題の箇所数	☆☆ 99	☆ 78	☆☆☆ 110	☆☆☆☆ 127	☆ 86	☆ 82	☆☆☆ 106
	表やグラフなどを題材として、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の箇所数	☆☆☆ 38	☆☆☆☆ 47	☆☆☆ 35	☆☆☆ 34	☆ 17	☆ 19	☆☆ 25
	「例、例題」の問題数	☆☆☆ 333	☆ 119	☆☆☆ 304	☆☆☆ 334	☆☆☆☆ 400	☆☆☆☆ 438	☆☆☆☆ 368
	「問、問題(小問)」の問題数	☆☆ 4407	☆☆☆☆ 5424	☆☆ 4417	☆☆☆☆ 5101	☆☆ 4344	☆ 3501	☆☆ 4313
	法則、公式、定理、性質及び条件として扱っている事項の個数	☆ 82	☆ 81	☆ 81	☆☆☆☆ 131	☆☆☆☆ 140	☆☆ 106	☆ 76
	数学的活動を取り上げている箇所数	☆☆ 21	☆☆☆☆ 32	☆☆☆ 25	☆ 17	☆☆☆ 26	☆ 13	☆☆ 20
	電卓やコンピュータ、情報ネットワークを取り扱っている項目数	☆ 20	☆ 20	☆☆☆☆ 53	☆☆ 22	☆☆ 25	☆ 20	☆ 10
	個に応じた発展的な題材の項目数	☆☆☆☆ 21	☆☆☆ 15	☆☆☆ 16	☆ 8	☆☆ 11	☆☆☆ 14	☆ 5
構成上の工夫	定着が十分でない生徒への対応 (学び直しの機会や、習熟の遅い生徒への手だて)	これまでに学習した内容を確認するための「ちょっと確認」(1年p18)や、主な誤答例を示した「まちがい例」(1年p33)を示している。	側注を活用して、既習内容をふり返ることができる(1年p23)。	前学年までの既習内容を、「ふりかえり」マークで明示している(1年p61)。	小学校での既習事項について、「正の数、負の数を学習する前に」(1年p8)や、1年のまとめとして「いろいろな数量」(1年の裏見返し)を設けている。	学習内容に関連する既習内容を「ふりかえり」で取り上げている(1年p18)。	「まとめてふりかえろう」(1年p2)で、小学校の学習内容について取り上げている。	算数の内容を学び直すための「算数をふりかえろう」を設けている(1年p237)。
	巻末等の資料の項目及びその数	1年では、課題編として「エッシャーとしきつめ模様」(p220)「正多面体は、なぜ5種類？」「バーコードのしくみ」「πへの挑戦」「塵劫記」「数の石垣」「○△□の穴を通る立体は？」「数学のレポートを書こう」の8項目が、問題編として「小学校のかけ足復習」(p230)、「基本のドリル」として「正負の数」「文字と式」「方程式」「比例と反比例」の4項目、「いろいろな問題」として「いろいろな点の座標」「回転移動と点の動いたあと」「おうぎ形の弧の長さと面積」「立体の切り口」の4項目、「活用の問題」として「規則性の問題」「人口ピラミッド」の2項目が掲載されている(2年は23項目、3年は23項目)。	1年では、「数と式①」に「身のまわりの正の数，負の数」(p270)「社会にリンク！『マイナスが地球を救う』」「古代の数字と0の発見」「負の数の誕生」「社会にリンク！『数字を使わずに数を表す』」の5項目が掲載されており、「数と式②」「数と式③」「遊びマス」「関数」「図形①」「図形②」「資料の活用」「研究」を含めて計25項目が掲載されている。各章末には、「社会にリンク！」として7項目が掲載されている(2年は、巻末に18項目・各章末に計6項目。3年は、巻末に25項目・各章末に計8項目)。	1年では、「魔方陣」(p243)「円周率πの話」「累乗の数の魔力」「ランドルト環のしくみを探ろう」「エッシャーにチャレンジ！」「道路のカーブの半径を求めよう」「車いすと段差」「いろいろな折り鶴」の8項目が掲載されている。各章末には、「活用しよう」や「深めよう」等として計15項目が掲載されている(2年は、巻末に10項目・各章末に計12項目。3年は、巻末に10項目・各章末に計14項目)。	1年では、自由研究として「モビール」(p253)「電卓で遊ぼう」「ユニオンジャックさいころ」「一筆書き」が掲載されている。また、各章末に「数学の広場」(p54)として、「大きな数」「いろいろな並べ方」「ディオファントスの一生」「ランドルト環」「円周率πの歴史」「正多面体」の6項目が掲載されている(2年は、自由研究5項目・数学の広場5項目。3年は、自由研究4項目・数学の広場5項目)。	1年では、巻末に「数学広場」(p215)を設けている。ここでは、「算数から数学へ」として4項目、「ひろがる数学」として9項目、「読みとる数学」として、「平均身長の推移」「どれを選んで買えばいい？」「近道を見つけよう」の3項目、「考える力アップ」として「実際の順位は？」「重いボールはどれ？」「積み木の数」「水の入れかえ」の4項目、「数学を通してみてみよう」として「時差の求め方」「緑表紙−昔の教科書−」「年代を測る」の3項目を掲載し、その後に「まとめの問題」を各章ごとに掲載されている(2年は17項目、3年は19項目)。	1年では、「数学の音」(p209)として「円周率の歴史」「逆ポーランド記法」「方程式の解の確かめ」「面積の求め方のくふう」「ドーナツの形の立体の体積」「多面体の頂点のとがり方」「平均した速さ」の7項目が掲載されている。さらに、巻末に「ぐんぐんのばそうチャレンジ編」として、問題が22ページ分掲載されている(2年は6項目・ぐんぐんのばそうチャレンジ編21ページ、3年は6項目・ぐんぐんのばそうチャレンジ編37ページ)。	1年では、「数学研究室」として「魔方陣」(p229)「時差」「円周率の歴史」「正多面体の種類」「相関関係」「人口ピラミッド」の6項目が掲載されている。また2章、4章、5章、7章の章末に、「Mathマス活動！」として、「数え方を見いだし説明しよう」(p73)「比例の考えで見積もろう」「作図の方法を考え説明しよう」「資料の傾向をとらえ説明しよう」の4項目が掲載されている(2年は数学研究室5項目・Mathマス活動！5項目、3年は数学研究室8項目・Mathマス活動！4項目)。

都立 大泉高等学校附属中学校 数学 採択資料

	発行者の番号 略称	2 東書		4 大日本		11 学図		17 教出		61 啓林館		104 数研		116 日文	
内容	日本の文化・伝統や和算を扱っている箇所数	☆☆☆☆	11	☆☆☆	8	☆☆☆☆	12	☆☆	6	☆☆☆	9		0	☆☆	5
	説明や証明など、論理的な思考力の育成を図る課題の箇所数	☆☆	99	☆	78	☆☆☆	110	☆☆☆☆	127	☆	86	☆	82	☆☆☆	106
	表やグラフなどを題材として、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の箇所数	☆☆☆	38	☆☆☆☆	47	☆☆☆	35	☆☆☆	34	☆	17	☆	19	☆☆	25
	「例、例題」の問題数	☆☆☆	333	☆	119	☆☆☆	304	☆☆☆	334	☆☆☆☆	400	☆☆☆☆	438	☆☆☆☆	368
	「問、問題(小問)」の問題数	☆☆	4407	☆☆☆☆	5424	☆☆	4417	☆☆☆☆	5101	☆☆	4344	☆	3501	☆☆	4313
	法則、公式、定理、性質及び条件として扱っている事項の個数	☆	82	☆	81	☆	81	☆☆☆☆	131	☆☆☆☆	140	☆☆	106	☆	76
	数学的活動を取り上げている箇所数	☆☆	21	☆☆☆☆	32	☆☆☆	25	☆	17	☆☆☆	26	☆	13	☆☆	20
	電卓やコンピュータ、情報ネットワークを取り扱っている項目数	☆	20	☆	20	☆☆☆☆	53	☆☆	22	☆☆	25	☆	20	☆	10
	個に応じた発展的な題材の項目数	☆☆☆☆	21	☆☆☆	15	☆☆☆	16	☆	8	☆☆	11	☆☆☆	14	☆	5
構成上の工夫	定着が十分でない生徒への対応 (学び直しの機会や、習熟の遅い生徒への手だて)	これまでに学習した内容を確認するための「ちょっと確認」(1年p18)や、主な誤答例を示した「まちがい例」(1年p33)を示している。		側注を活用して、既習内容をふり返ることができる(1年p23)。		前学年までの既習内容を、「ふりかえり」マークで明示している(1年p61)。		小学校での既習事項について、「正の数、負の数を学習する前に」(1年p8)や、1年のまとめとして「いろいろな数量」(1年の裏見返し)を設けている。		学習内容に関連する既習内容を「ふりかえり」で取り上げている(1年p18)。		「まとめてふりかえろう」(1年p2)で、小学校の学習内容について取り上げている。		算数の内容を学び直すための「算数をふりかえろう」を設けている(1年p237)。	
	巻末等の資料の項目及びその数	1年では、課題編として「エッシャーとしきつめ模様」(p220)「正多面体は、なぜ5種類？」「バーコードのしくみ」「πへの挑戦」「塵劫記」「数の石垣」「○△□の穴を通る立体は？」「数学のレポートを書こう」の8項目が、問題編として「小学校のかけ足復習」(p230)、「基本のドリル」として「正負の数」「文字と式」「方程式」「比例と反比例」の4項目、「いろいろな問題」として「いろいろな点の座標」「回転移動と点の動いたあと」「おうぎ形の弧の長さと面積」「立体の切り口」の4項目、「活用の問題」として「規則性の問題」「人口ピラミッド」の2項目が掲載されている(2年は23項目、3年は23項目)。		1年では、「数と式①」に「身のまわりの正の数，負の数」(p270)「社会にリンク！『マイナスが地球を救う』」「古代の数字と0の発見」「負の数の誕生」「社会にリンク！『数字を使わずに数を表す』」の5項目が掲載されており、「数と式②」「数と式③」「遊びマス」「関数」「図形①」「図形②」「資料の活用」「研究」を含めて計25項目が掲載されている。各章末には、「社会にリンク！」として7項目が掲載されている(2年は、巻末に18項目・各章末に計6項目。3年は、巻末に25項目・各章末に計8項目)。		1年では、「魔方陣」(p243)「円周率πの話」「累乗の数の魔力」「ランドルト環のしくみを探ろう」「エッシャーにチャレンジ！」「道路のカーブの半径を求めよう」「車いすと段差」「いろいろな折り鶴」の8項目が掲載されている。各章末には、「活用しよう」や「深めよう」等として計15項目が掲載されている(2年は、巻末に10項目・各章末に計12項目。3年は、巻末に10項目・各章末に計14項目)。		1年では、自由研究として「モビール」(p253)「電卓で遊ぼう」「ユニオンジャックさいころ」「一筆書き」が掲載されている。また、各章末に「数学の広場」(p54)として、「大きな数」「いろいろな並べ方」「ディオファントスの一生」「ランドルト環」「円周率πの歴史」「正多面体」の6項目が掲載されている(2年は、自由研究5項目・数学の広場5項目。3年は、自由研究4項目・数学の広場5項目)。		1年では、巻末に「数学広場」(p215)を設けている。ここでは、「算数から数学へ」として4項目、「ひろがる数学」として9項目、「読みとる数学」として、「平均身長の推移」「どれを選んで買えばいい？」「近道を見つけよう」の3項目、「考える力アップ」として「実際の順位は？」「重いボールはどれ？」「積み木の数」「水の入れかえ」の4項目、「数学を通してみてみよう」として「時差の求め方」「緑表紙−昔の教科書−」「年代を測る」の3項目を掲載し、その後に「まとめの問題」を各章ごとに掲載されている(2年は17項目、3年は19項目)。		1年では、「数学の音」(p209)として「円周率の歴史」「逆ポーランド記法」「方程式の解の確かめ」「面積の求め方のくふう」「ドーナツの形の立体の体積」「多面体の頂点のとがり方」「平均した速さ」の7項目が掲載されている。さらに、巻末に「ぐんぐんのばそうチャレンジ編」として、問題が22ページ分掲載されている(2年は6項目・ぐんぐんのばそうチャレンジ編21ページ、3年は6項目・ぐんぐんのばそうチャレンジ編37ページ)。		1年では、「数学研究室」として「魔方陣」(p229)「時差」「円周率の歴史」「正多面体の種類」「相関関係」「人口ピラミッド」の6項目が掲載されている。また2章、4章、5章、7章の章末に、「Mathマス活動！」として、「数え方を見いだし説明しよう」(p73)「比例の考えで見積もろう」「作図の方法を考え説明しよう」「資料の傾向をとらえ説明しよう」の4項目が掲載されている(2年は数学研究室5項目・Mathマス活動！5項目、3年は数学研究室8項目・Mathマス活動！4項目)。	

都立 南多摩中等教育学校 数学　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東 書		4 大日本		11 学 図		17 教 出		61 啓林館		104 数 研		116 日 文	
内容	日本の文化・伝統や和算を扱っている箇所数	☆☆☆☆	11	☆☆☆	8	☆☆☆☆	12	☆☆	6	☆☆☆	9		0	☆☆	5
	説明や証明など、論理的な思考力の育成を図る課題の箇所数	☆☆	99	☆	78	☆☆☆	110	☆☆☆☆	127	☆	86	☆	82	☆☆☆	106
	表やグラフなどを題材として、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の箇所数	☆☆☆	38	☆☆☆☆	47	☆☆☆	35	☆☆☆	34	☆	17	☆	19	☆☆	25
	「例、例題」の問題数	☆☆☆	333	☆	119	☆☆☆	304	☆☆☆	334	☆☆☆☆	400	☆☆☆☆	438	☆☆☆☆	368
	「問、問題(小問)」の問題数	☆☆	4407	☆☆☆☆	5424	☆☆	4417	☆☆☆☆	5101	☆☆	4344	☆	3501	☆☆	4313
	法則、公式、定理、性質及び条件として扱っている事項の個数	☆	82	☆	81	☆	81	☆☆☆☆	131	☆☆☆☆	140	☆☆	106	☆	76
	数学的活動を取り上げている箇所数	☆☆	21	☆☆☆☆	32	☆☆☆	25	☆	17	☆☆☆	26	☆	13	☆☆	20
	電卓やコンピュータ、情報ネットワークを取り扱っている項目数	☆	20	☆	20	☆☆☆☆	53	☆☆	22	☆☆	25	☆	20	☆	10
	個に応じた発展的な題材の項目数	☆☆☆☆	21	☆☆☆	15	☆☆☆	16	☆	8	☆☆	11	☆☆☆	14	☆	5
構成上の工夫	定着が十分でない生徒への対応 (学び直しの機会や、習熟の遅い生徒への手だて)	これまでに学習した内容を確認するための「ちょっと確認」(1年p18)や、主な誤答例を示した「まちがい例」(1年p33)を示している。		側注を活用して、既習内容をふり返ることができる(1年p23)。		前学年までの既習内容を、「ふりかえり」マークで明示している(1年p61)。		小学校での既習事項について、「正の数、負の数を学習する前に」(1年p8)や、1年のまとめとして「いろいろな数量」(1年の裏見返し)を設けている。		学習内容に関連する既習内容を「ふりかえり」で取り上げている(1年p18)。		「まとめてふりかえろう」(1年p2)で、小学校の学習内容について取り上げている。		算数の内容を学び直すための「算数をふりかえろう」を設けている(1年p237)。	
	巻末等の資料の項目及びその数	1年では、課題編として「エッシャーとしきつめ模様」(p220)「正多面体は、なぜ5種類？」「バーコードのしくみ」「πへの挑戦」「塵劫記」「数の石垣」「○△□の穴を通る立体は？」「数学のレポートを書こう」の8項目が、問題編として「小学校のかけ足復習」(p230)、「基本のドリル」として「正負の数」「文字と式」「方程式」「比例と反比例」の4項目、「いろいろな問題」として「いろいろな点の座標」「回転移動と点の動いたあと」「おうぎ形の弧の長さと面積」「立体の切り口」の4項目、「活用の問題」として「規則性の問題」「人口ピラミッド」の2項目が掲載されている(2年は23項目、3年は23項目)。		1年では、「数と式①」に「身のまわりの正の数，負の数」(p270)「社会にリンク！『マイナスが地球を救う』」「古代の数字と0の発見」「負の数の誕生」「社会にリンク！『数字を使わずに数を表す』」の5項目が掲載されており、「数と式②」「数と式③」「遊びマス」「関数」「図形①」「図形②」「資料の活用」「研究」を含めて計25項目が掲載されている。各章末には、「社会にリンク！」として7項目が掲載されている(2年は、巻末に18項目・各章末に計6項目。3年は、巻末に25項目・各章末に計8項目)。		1年では、「魔方陣」(p243)「円周率πの話」「累乗の数の魔力」「ランドルト環のしくみを探ろう」「エッシャーにチャレンジ！」「道路のカーブの半径を求めよう」「車いすと段差」「いろいろな折り鶴」の8項目が掲載されている。各章末には、「活用しよう」や「深めよう」等として計15項目が掲載されている(2年は、巻末に10項目・各章末に計12項目。3年は、巻末に10項目・各章末に計14項目)。		1年では、自由研究として「モビール」(p253)「電卓で遊ぼう」「ユニオンジャックさいころ」「一筆書き」が掲載されている。また、各章末に「数学の広場」(p54)として、「大きな数」「いろいろな並べ方」「ディオファントスの一生」「ランドルト環」「円周率πの歴史」「正多面体」の6項目が掲載されている(2年は、自由研究5項目・数学の広場5項目。3年は、自由研究4項目・数学の広場5項目)。		1年では、巻末に「数学広場」(p215)を設けている。ここでは、「算数から数学へ」として4項目、「ひろがる数学」として9項目、「読みとる数学」として、「平均身長の推移」「どれを選んで買えばいい？」「近道を見つけよう」の3項目、「考える力アップ」として「実際の順位は？」「重いボールはどれ？」「積み木の数」「水の入れかえ」の4項目、「数学を通してみてみよう」として「時差の求め方」「緑表紙−昔の教科書−」「年代を測る」の3項目を掲載し、その後に「まとめの問題」を各章ごとに掲載されている(2年は17項目、3年は19項目)。		1年では、「数学の音」(p209)として「円周率の歴史」「逆ポーランド記法」「方程式の解の確かめ」「面積の求め方のくふう」「ドーナツの形の立体の体積」「多面体の頂点のとがり方」「平均した速さ」の7項目が掲載されている。さらに、巻末に「ぐんぐんのばそうチャレンジ編」として、問題が22ページ分掲載されている(2年は6項目・ぐんぐんのばそうチャレンジ編21ページ、3年は6項目・ぐんぐんのばそうチャレンジ編37ページ)。		1年では、「数学研究室」として「魔方陣」(p229)「時差」「円周率の歴史」「正多面体の種類」「相関関係」「人口ピラミッド」の6項目が掲載されている。また2章、4章、5章、7章の章末に、「Mathマス活動！」として、「数え方を見いだし説明しよう」(p73)「比例の考えで見積もろう」「作図の方法を考え説明しよう」「資料の傾向をとらえ説明しよう」の4項目が掲載されている(2年は数学研究室5項目・Mathマス活動！5項目、3年は数学研究室8項目・Mathマス活動！4項目)。	

都立 三鷹中等教育学校 数学　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東 書		4 大日本		11 学 図		17 教 出		61 啓林館		104 数 研		116 日 文	
内容	日本の文化・伝統や和算を扱っている箇所数	☆☆☆☆	11	☆☆☆	8	☆☆☆☆	12	☆☆	6	☆☆☆	9		0	☆☆	5
	説明や証明など、論理的な思考力の育成を図る課題の箇所数	☆☆	99	☆	78	☆☆☆	110	☆☆☆☆	127	☆	86	☆	82	☆☆☆	106
	表やグラフなどを題材として、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の箇所数	☆☆☆	38	☆☆☆☆	47	☆☆☆	35	☆☆☆	34	☆	17	☆	19	☆☆	25
	「例、例題」の問題数	☆☆☆	333	☆	119	☆☆☆	304	☆☆☆	334	☆☆☆☆	400	☆☆☆☆	438	☆☆☆☆	368
	「問、問題(小問)」の問題数	☆☆	4407	☆☆☆☆	5424	☆☆	4417	☆☆☆☆	5101	☆☆	4344	☆	3501	☆☆	4313
	法則、公式、定理、性質及び条件として扱っている事項の個数	☆	82	☆	81	☆	81	☆☆☆☆	131	☆☆☆☆	140	☆☆	106	☆	76
	数学的活動を取り上げている箇所数	☆☆	21	☆☆☆☆	32	☆☆☆	25	☆	17	☆☆☆	26	☆	13	☆☆	20
	電卓やコンピュータ、情報ネットワークを取り扱っている項目数	☆	20	☆	20	☆☆☆☆	53	☆☆	22	☆☆	25	☆	20	☆	10
	個に応じた発展的な題材の項目数	☆☆☆☆	21	☆☆☆	15	☆☆☆	16	☆	8	☆☆	11	☆☆☆	14	☆	5
構成上の工夫	定着が十分でない生徒への対応 (学び直しの機会や、習熟の遅い生徒への手だて)	これまでに学習した内容を確認するための「ちょっと確認」(1年p18)や、主な誤答例を示した「まちがい例」(1年p33)を示している。		側注を活用して、既習内容をふり返ることができる(1年p23)。		前学年までの既習内容を、「ふりかえり」マークで明示している(1年p61)。		小学校での既習事項について、「正の数、負の数を学習する前に」(1年p8)や、1年のまとめとして「いろいろな数量」(1年の裏見返し)を設けている。		学習内容に関連する既習内容を「ふりかえり」で取り上げている(1年p18)。		「まとめてふりかえろう」(1年p2)で、小学校の学習内容について取り上げている。		算数の内容を学び直すための「算数をふりかえろう」を設けている(1年p237)。	
	巻末等の資料の項目及びその数	1年では、課題編として「エッシャーとしきつめ模様」(p220)「正多面体は、なぜ5種類？」「バーコードのしくみ」「πへの挑戦」「塵劫記」「数の石垣」「○△□の穴を通る立体は？」「数学のレポートを書こう」の8項目が、問題編として「小学校のかけ足復習」(p230)、「基本のドリル」として「正負の数」「文字と式」「方程式」「比例と反比例」の4項目、「いろいろな問題」として「いろいろな点の座標」「回転移動と点の動いたあと」「おうぎ形の弧の長さと面積」「立体の切り口」の4項目、「活用の問題」として「規則性の問題」「人口ピラミッド」の2項目が掲載されている(2年は23項目、3年は23項目)。		1年では、「数と式①」に「身のまわりの正の数，負の数」(p270)「社会にリンク！『マイナスが地球を救う』」「古代の数字と0の発見」「負の数の誕生」「社会にリンク！『数字を使わずに数を表す』」の5項目が掲載されており、「数と式②」「数と式③」「遊びマス」「関数」「図形①」「図形②」「資料の活用」「研究」を含めて計25項目が掲載されている。各章末には、「社会にリンク！」として7項目が掲載されている(2年は、巻末に18項目・各章末に計6項目。3年は、巻末に25項目・各章末に計8項目)。		1年では、「魔方陣」(p243)「円周率πの話」「累乗の数の魔力」「ランドルト環のしくみを探ろう」「エッシャーにチャレンジ！」「道路のカーブの半径を求めよう」「車いすと段差」「いろいろな折り鶴」の8項目が掲載されている。各章末には、「活用しよう」や「深めよう」等として計15項目が掲載されている(2年は、巻末に10項目・各章末に計12項目。3年は、巻末に10項目・各章末に計14項目)。		1年では、自由研究として「モビール」(p253)「電卓で遊ぼう」「ユニオンジャックさいころ」「一筆書き」が掲載されている。また、各章末に「数学の広場」(p54)として、「大きな数」「いろいろな並べ方」「ディオファントスの一生」「ランドルト環」「円周率πの歴史」「正多面体」の6項目が掲載されている(2年は、自由研究5項目・数学の広場5項目。3年は、自由研究4項目・数学の広場5項目)。		1年では、巻末に「数学広場」(p215)を設けている。ここでは、「算数から数学へ」として4項目、「ひろがる数学」として9項目、「読みとる数学」として、「平均身長の推移」「どれを選んで買えばいい？」「近道を見つけよう」の3項目、「考える力アップ」として「実際の順位は？」「重いボールはどれ？」「積み木の数」「水の入れかえ」の4項目、「数学を通してみてみよう」として「時差の求め方」「緑表紙−昔の教科書−」「年代を測る」の3項目を掲載し、その後に「まとめの問題」を各章ごとに掲載されている(2年は17項目、3年は19項目)。		1年では、「数学の音」(p209)として「円周率の歴史」「逆ポーランド記法」「方程式の解の確かめ」「面積の求め方のくふう」「ドーナツの形の立体の体積」「多面体の頂点のとがり方」「平均した速さ」の7項目が掲載されている。さらに、巻末に「ぐんぐんのばそうチャレンジ編」として、問題が22ページ分掲載されている(2年は6項目・ぐんぐんのばそうチャレンジ編21ページ、3年は6項目・ぐんぐんのばそうチャレンジ編37ページ)。		1年では、「数学研究室」として「魔方陣」(p229)「時差」「円周率の歴史」「正多面体の種類」「相関関係」「人口ピラミッド」の6項目が掲載されている。また2章、4章、5章、7章の章末に、「Mathマス活動！」として、「数え方を見いだし説明しよう」(p73)「比例の考えで見積もろう」「作図の方法を考え説明しよう」「資料の傾向をとらえ説明しよう」の4項目が掲載されている(2年は数学研究室5項目・Mathマス活動！5項目、3年は数学研究室8項目・Mathマス活動！4項目)。	

都立　白鷗高等学校附属中学校　理科　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	4 大日本	11 学　図	17 教　出	61 啓林館
内容	日本の科学研究を扱っている箇所数	☆☆☆ 103	☆☆☆☆ 112	☆☆ 92	☆ 78	☆☆☆☆ 120
	世界の先端の科学技術を扱っている箇所数	☆ 10	☆☆ 13	☆☆ 15	☆ 7	☆☆☆☆ 24
	観察・実験を取り上げている箇所数	☆☆ 143	☆☆☆☆ 186	☆☆ 132	☆☆ 141	☆ 109
	日常生活や社会との関連に関する内容を取り上げている箇所数	☆ 116	☆ 129	☆☆☆☆ 174	☆☆ 140	☆☆ 144
	生命尊重、自然環境の保全に関する内容を取り上げている箇所数	☆☆☆ 27	☆ 21	☆☆☆ 27	☆ 20	☆☆☆☆ 32
	発展的な内容を取り上げている箇所数	☆ 36	☆☆☆☆ 91	☆ 41	☆ 42	☆☆☆ 75
構成上の工夫	単元項目の配列順序	実施時期の実態に合わせて単元を配列している。1年では生物分野、化学分野、物理分野、地学分野、2年では化学分野、生物分野、物理分野、地学分野、3年では化学分野、生物分野、物理分野、地学分野と「科学技術と人間」「自然と人間」の順で配列している。	単元配列は小学校との関連性を重視し、1分野2分野の区別をなくし、実験のしやすい時期、学年による理科室の使用が重ならないこと、発達段階他に配慮して配してある。1年は生命・粒子・エネルギー・地球、2年は粒子・生命・エネルギー・地球、3年はエネルギー・生命・粒子・地球の順で構成されている。3年は最後に「地球の明るい未来のために～自然と人間と科学技術」として1分野2分野統合の内容を配列している。	実態に合わせて単元の学習序列を組み替えることに配慮し、1分野と2分野の順序性を示さず、各学年とも1分野(粒子、エネルギー)、2分野(生命、地球)。の順で配置している。3年は最後に最終単元として「自然・科学技術と人間」を配列している。	自由な取扱いができるように、各学年とも前半に1分野(エネルギー、粒子)、後半に2分野(生命、地球)の順で掲載している。3年は1分野の最後に「科学技術の発展と人間の生活」、2分野の最後に「自然と人間」を配列している。	単元の指導順を固定せず、各学年とも2分野(生命、地球)、1分野(物質、エネルギー)の順で配置している。3年では最後に「環境編」として「自然と人間」という題で1分野2分野を統合した内容を配列している。

都立　小石川中等教育学校　理科　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	4 大日本	11 学　図	17 教　出	61 啓林館
内容	世界の先端の科学技術を扱っている箇所数	☆ 10	☆☆ 13	☆☆ 15	☆ 7	☆☆☆☆ 24
	発明や発見にかかわる科学史を取り上げている箇所数	☆ 30	☆☆☆☆ 73	☆ 38	☆ 38	☆☆ 44
	観察・実験を取り上げている箇所数	☆☆ 143	☆☆☆☆ 186	☆☆ 132	☆☆ 141	☆ 109
	日常生活や社会との関連に関する内容を取り上げている箇所数	☆ 116	☆ 129	☆☆☆☆ 174	☆☆ 140	☆☆ 144
	生命尊重、自然環境の保全に関する内容を取り上げている箇所数	☆☆☆ 27	☆ 21	☆☆☆ 27	☆ 20	☆☆☆☆ 32
	発展的な内容を取り上げている箇所数	☆ 36	☆☆☆☆ 91	☆ 41	☆ 42	☆☆☆ 75
構成上の工夫	単元項目の配列順序	実施時期の実態に合わせて単元を配列している。1年では生物分野、化学分野、物理分野、地学分野、2年では化学分野、生物分野、物理分野、地学分野、3年では化学分野、生物分野、物理分野、地学分野と「科学技術と人間」「自然と人間」の順で配列している。	単元配列は小学校との関連性を重視し、1分野2分野の区別をなくし、実験のしやすい時期、学年による理科室の使用が重ならないこと、発達段階他に配慮して配してある。1年は生命・粒子・エネルギー・地球、2年は粒子・生命・エネルギー・地球、3年はエネルギー・生命・粒子・地球の順で構成されている。3年は最後に「地球の明るい未来のために～自然と人間と科学技術」として1分野2分野統合の内容を配列している。	実態に合わせて単元の学習序列を組み替えることに配慮し、1分野と2分野の順序性を示さず、各学年とも1分野(粒子、エネルギー)、2分野(生命、地球)。の順で配置している。3年は最後に最終単元として「自然・科学技術と人間」を配列している。	自由な取扱いができるように、各学年とも前半に1分野(エネルギー、粒子)、後半に2分野(生命、地球)の順で掲載している。3年は1分野の最後に「科学技術の発展と人間の生活」、2分野の最後に「自然と人間」を配列している。	単元の指導順を固定せず、各学年とも2分野(生命、地球)、1分野(物質、エネルギー)の順で配置している。3年では最後に「環境編」として「自然と人間」という題で1分野2分野を統合した内容を配列している。

都立　両国高等学校附属中学校　理科　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書		4 大日本		11 学　図		17 教　出		61 啓林館	
内容	世界の先端の科学技術を扱っている箇所数	☆	10	☆☆	13	☆☆	15	☆	7	☆☆☆☆	24
	科学技術をめぐる倫理問題を扱っている箇所数	☆☆	14	☆	11	☆☆	13	☆	11	☆☆☆☆	17
	観察・実験を取り上げている箇所数	☆☆	143	☆☆☆☆	186	☆☆	132	☆☆	141	☆	109
	日常生活や社会との関連に関する内容を取り上げている箇所数	☆	116	☆	129	☆☆☆☆	174	☆☆	140	☆☆	144
	生命尊重、自然環境の保全に関する内容を取り上げている箇所数	☆☆☆	27	☆	21	☆☆☆	27	☆	20	☆☆☆☆	32
	発展的な内容を取り上げている箇所数	☆	36	☆☆☆☆	91	☆	41	☆	42	☆☆☆	75
構成上の工夫	単元項目の配列順序	実施時期の実態に合わせて単元を配列している。1年では生物分野、化学分野、物理分野、地学分野、2年では化学分野、生物分野、物理分野、地学分野、3年では化学分野、生物分野、物理分野、地学分野と「科学技術と人間」「自然と人間」の順で配列している。		単元配列は小学校との関連性を重視し、1分野2分野の区別をなくし、実験のしやすい時期、学年による理科室の使用が重ならないこと、発達段階他に配慮して配してある。1年は生命・粒子・エネルギー・地球、2年は粒子・生命・エネルギー・地球、3年はエネルギー・生命・粒子・地球の順で構成されている。3年は最後に「地球の明るい未来のために～自然と人間と科学技術」として1分野2分野統合の内容を配列している。		実態に合わせて単元の学習序列を組み替えることに配慮し、1分野と2分野の順序性を示さず、各学年とも1分野(粒子、エネルギー)、2分野(生命、地球)。の順で配置している。3年は最後に最終単元として「自然・科学技術と人間」を配列している。		自由な取扱いができるように、各学年とも前半に1分野(エネルギー、粒子)、後半に2分野(生命、地球)の順で掲載している。3年は1分野の最後に「科学技術の発展と人間の生活」、2分野の最後に「自然と人間」を配列している。		単元の指導順を固定せず、各学年とも2分野(生命、地球)、1分野(物質、エネルギー)の順で配置している。3年では最後に「環境編」として「自然と人間」という題で1分野2分野を統合した内容を配列している。	

都立　桜修館中等教育学校　理科　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書		4 大日本		11 学　図		17 教　出		61 啓林館	
内容	日本の科学研究を扱っている箇所数	☆☆☆	103	☆☆☆☆	112	☆☆	92	☆	78	☆☆☆☆	120
	世界の先端の科学技術を扱っている箇所数	☆	10	☆☆	13	☆☆	15	☆	7	☆☆☆☆	24
	観察・実験を取り上げている箇所数	☆☆	143	☆☆☆☆	186	☆☆	132	☆☆	141	☆	109
	日常生活や社会との関連に関する内容を取り上げている箇所数	☆	116	☆	129	☆☆☆☆	174	☆☆	140	☆☆	144
	生命尊重、自然環境の保全に関する内容を取り上げている箇所数	☆☆☆	27	☆	21	☆☆☆	27	☆	20	☆☆☆☆	32
	発展的な内容を取り上げている箇所数	☆	36	☆☆☆☆	91	☆	41	☆	42	☆☆☆	75
構成上の工夫	単元項目の配列順序	実施時期の実態に合わせて単元を配列している。1年では生物分野、化学分野、物理分野、地学分野、2年では化学分野、生物分野、物理分野、地学分野、3年では化学分野、生物分野、物理分野、地学分野と「科学技術と人間」「自然と人間」の順で配列している。		単元配列は小学校との関連性を重視し、1分野2分野の区別をなくし、実験のしやすい時期、学年による理科室の使用が重ならないこと、発達段階他に配慮して配してある。1年は生命・粒子・エネルギー・地球、2年は粒子・生命・エネルギー・地球、3年はエネルギー・生命・粒子・地球の順で構成されている。3年は最後に「地球の明るい未来のために～自然と人間と科学技術」として1分野2分野統合の内容を配列している。		実態に合わせて単元の学習序列を組み替えることに配慮し、1分野と2分野の順序性を示さず、各学年とも1分野(粒子、エネルギー)、2分野(生命、地球)。の順で配置している。3年は最後に最終単元として「自然・科学技術と人間」を配列している。		自由な取扱いができるように、各学年とも前半に1分野(エネルギー、粒子)、後半に2分野(生命、地球)の順で掲載している。3年は1分野の最後に「科学技術の発展と人間の生活」、2分野の最後に「自然と人間」を配列している。		単元の指導順を固定せず、各学年とも2分野(生命、地球)、1分野(物質、エネルギー)の順で配置している。3年では最後に「環境編」として「自然と人間」という題で1分野2分野を統合した内容を配列している。	

都立　立川国際中等教育学校　理科　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書		4 大日本		11 学　図		17 教　出		61 啓林館	
内容	世界の先端の科学技術を扱っている箇所数	☆	10	☆☆	13	☆☆	15	☆	7	☆☆☆☆	24
	発明や発見にかかわる科学史を取り上げている箇所数	☆	30	☆☆☆☆	73	☆	38	☆	38	☆☆	44
	観察・実験を取り上げている箇所数	☆☆	143	☆☆☆☆	186	☆☆	132	☆☆	141	☆	109
	日常生活や社会との関連に関する内容を取り上げている箇所数	☆	116	☆	129	☆☆☆☆	174	☆☆	140	☆☆	144
	生命尊重、自然環境の保全に関する内容を取り上げている箇所数	☆☆☆	27	☆	21	☆☆☆	27	☆	20	☆☆☆☆	32
	発展的な内容を取り上げている箇所数	☆	36	☆☆☆☆	91	☆	41	☆	42	☆☆☆	75
構成上の工夫	単元項目の配列順序	実施時期の実態に合わせて単元を配列している。1年では生物分野、化学分野、物理分野、地学分野、2年では化学分野、生物分野、物理分野、地学分野、3年では化学分野、生物分野、物理分野、地学分野と「科学技術と人間」「自然と人間」の順で配列している。		単元配列は小学校との関連性を重視し、1分野2分野の区別をなくし、実験のしやすい時期、学年による理科室の使用が重ならないこと、発達段階他に配慮して配してある。1年は生命・粒子・エネルギー・地球、2年は粒子・生命・エネルギー・地球、3年はエネルギー・生命・粒子・地球の順で構成されている。3年は最後に「地球の明るい未来のために～自然と人間と科学技術」として1分野2分野統合の内容を配列している。		実態に合わせて単元の学習序列を組み替えることに配慮し、1分野と2分野の順序性を示さず、各学年とも1分野(粒子、エネルギー)、2分野(生命、地球)。の順で配置している。3年は最後に最終単元として「自然・科学技術と人間」を配列している。		自由な取扱いができるように、各学年とも前半に1分野(エネルギー、粒子)、後半に2分野(生命、地球)の順で掲載している。3年は1分野の最後に「科学技術の発展と人間の生活」、2分野の最後に「自然と人間」を配列している。		単元の指導順を固定せず、各学年とも2分野(生命、地球)、1分野(物質、エネルギー)の順で配置している。3年では最後に「環境編」として「自然と人間」という題で1分野2分野を統合した内容を配列している。	

都立　武蔵高等学校附属中学校　理科　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	4 大日本	11 学　図	17 教　出	61 啓林館
内容	世界の先端の科学技術を扱っている箇所数	☆ 10	☆☆ 13	☆☆ 15	☆ 7	☆☆☆☆ 24
	発明や発見にかかわる科学史を取り上げている箇所数	☆ 30	☆☆☆☆ 73	☆ 38	☆ 38	☆☆ 44
	観察・実験を取り上げている箇所数	☆☆ 143	☆☆☆☆ 186	☆☆ 132	☆☆ 141	☆ 109
	日常生活や社会との関連に関する内容を取り上げている箇所数	☆ 116	☆ 129	☆☆☆☆ 174	☆☆ 140	☆☆ 144
	生命尊重、自然環境の保全に関する内容を取り上げている箇所数	☆☆☆ 27	☆ 21	☆☆☆ 27	☆ 20	☆☆☆☆ 32
	発展的な内容を取り上げている箇所数	☆ 36	☆☆☆☆ 91	☆ 41	☆ 42	☆☆☆ 75
構成上の工夫	単元項目の配列順序	実施時期の実態に合わせて単元を配列している。1年では生物分野、化学分野、物理分野、地学分野、2年では化学分野、生物分野、物理分野、地学分野、3年では化学分野、生物分野、物理分野、地学分野と「科学技術と人間」「自然と人間」の順で配列している。	単元配列は小学校との関連性を重視し、1分野2分野の区別をなくし、実験のしやすい時期、学年による理科室の使用が重ならないこと、発達段階他に配慮して配してある。1年は生命・粒子・エネルギー・地球、2年は粒子・生命・エネルギー・地球、3年はエネルギー・生命・粒子・地球の順で構成されている。3年は最後に「地球の明るい未来のために～自然と人間と科学技術」として1分野2分野統合の内容を配列している。	実態に合わせて単元の学習序列を組み替えることに配慮し、1分野と2分野の順序性を示さず、各学年とも1分野(粒子、エネルギー)、2分野(生命、地球)。の順で配置している。3年は最後に最終単元として「自然・科学技術と人間」を配列している。	自由な取扱いができるように、各学年とも前半に1分野(エネルギー、粒子)、後半に2分野(生命、地球)の順で掲載している。3年は1分野の最後に「科学技術の発展と人間の生活」、2分野の最後に「自然と人間」を配列している。	単元の指導順を固定せず、各学年とも2分野(生命、地球)、1分野(物質、エネルギー)の順で配置している。3年では最後に「環境編」として「自然と人間」という題で1分野2分野を統合した内容を配列している。

都立　富士高等学校附属中学校　理科　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書		4 大日本		11 学　図		17 教　出		61 啓林館	
内容	世界の先端の科学技術を扱っている箇所数	☆	10	☆☆	13	☆☆	15	☆	7	☆☆☆☆	24
	発明や発見にかかわる科学史を取り上げている箇所数	☆	30	☆☆☆☆	73	☆	38	☆	38	☆☆	44
	観察・実験を取り上げている箇所数	☆☆	143	☆☆☆☆	186	☆☆	132	☆☆	141	☆	109
	日常生活や社会との関連に関する内容を取り上げている箇所数	☆	116	☆	129	☆☆☆☆	174	☆☆	140	☆☆	144
	生命尊重、自然環境の保全に関する内容を取り上げている箇所数	☆☆☆	27	☆	21	☆☆☆	27	☆	20	☆☆☆☆	32
	発展的な内容を取り上げている箇所数	☆	36	☆☆☆☆	91	☆	41	☆	42	☆☆☆	75
構成上の工夫	単元項目の配列順序	実施時期の実態に合わせて単元を配列している。1年では生物分野、化学分野、物理分野、地学分野、2年では化学分野、生物分野、物理分野、地学分野、3年では化学分野、生物分野、物理分野、地学分野と「科学技術と人間」「自然と人間」の順で配列している。		単元配列は小学校との関連性を重視し、1分野2分野の区別をなくし、実験のしやすい時期、学年による理科室の使用が重ならないこと、発達段階他に配慮して配してある。1年は生命・粒子・エネルギー・地球、2年は粒子・生命・エネルギー・地球、3年はエネルギー・生命・粒子・地球の順で構成されている。3年は最後に「地球の明るい未来のために～自然と人間と科学技術」として1分野2分野統合の内容を配列している。		実態に合わせて単元の学習序列を組み替えることに配慮し、1分野と2分野の順序性を示さず、各学年とも1分野(粒子、エネルギー)、2分野(生命、地球)。の順で配置している。3年は最後に最終単元として「自然・科学技術と人間」を配列している。		自由な取扱いができるように、各学年とも前半に1分野(エネルギー、粒子)、後半に2分野(生命、地球)の順で掲載している。3年は1分野の最後に「科学技術の発展と人間の生活」、2分野の最後に「自然と人間」を配列している。		単元の指導順を固定せず、各学年とも2分野(生命、地球)、1分野(物質、エネルギー)の順で配置している。3年では最後に「環境編」として「自然と人間」という題で1分野2分野を統合した内容を配列している。	

都立　大泉高等学校附属中学校　理科　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書		4 大日本		11 学　図		17 教　出		61 啓林館	
内容	日本の科学研究を扱っている箇所数	☆☆☆	103	☆☆☆☆	112	☆☆	92	☆	78	☆☆☆☆	120
	世界の先端の科学技術を扱っている箇所数	☆	10	☆☆	13	☆☆	15	☆	7	☆☆☆☆	24
	観察・実験を取り上げている箇所数	☆☆	143	☆☆☆☆	186	☆☆	132	☆☆	141	☆	109
	日常生活や社会との関連に関する内容を取り上げている箇所数	☆	116	☆	129	☆☆☆☆	174	☆☆	140	☆☆	144
	生命尊重、自然環境の保全に関する内容を取り上げている箇所数	☆☆☆	27	☆	21	☆☆☆	27	☆	20	☆☆☆☆	32
	発展的な内容を取り上げている箇所数	☆	36	☆☆☆☆	91	☆	41	☆	42	☆☆☆	75
構成上の工夫	単元項目の配列順序	実施時期の実態に合わせて単元を配列している。1年では生物分野、化学分野、物理分野、地学分野、2年では化学分野、生物分野、物理分野、地学分野、3年では化学分野、生物分野、物理分野、地学分野と「科学技術と人間」「自然と人間」の順で配列している。		単元配列は小学校との関連性を重視し、1分野2分野の区別をなくし、実験のしやすい時期、学年による理科室の使用が重ならないこと、発達段階他に配慮して配してある。1年は生命・粒子・エネルギー・地球、2年は粒子・生命・エネルギー・地球、3年はエネルギー・生命・粒子・地球の順で構成されている。3年は最後に「地球の明るい未来のために～自然と人間と科学技術」として1分野2分野統合の内容を配列している。		実態に合わせて単元の学習序列を組み替えることに配慮し、1分野と2分野の順序性を示さず、各学年とも1分野(粒子、エネルギー)、2分野(生命、地球)。の順で配置している。3年は最後に最終単元として「自然・科学技術と人間」を配列している。		自由な取扱いができるように、各学年とも前半に1分野(エネルギー、粒子)、後半に2分野(生命、地球)の順で掲載している。3年は1分野の最後に「科学技術の発展と人間の生活」、2分野の最後に「自然と人間」を配列している。		単元の指導順を固定せず、各学年とも2分野(生命、地球)、1分野(物質、エネルギー)の順で配置している。3年では最後に「環境編」として「自然と人間」という題で1分野2分野を統合した内容を配列している。	

都立　南多摩中等教育学校　理科　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	4 大日本	11 学　図	17 教　出	61 啓林館
内容	日本の科学研究を扱っている箇所数	☆☆☆ 103	☆☆☆☆ 112	☆☆ 92	☆ 78	☆☆☆☆ 120
	世界の先端の科学技術を扱っている箇所数	☆ 10	☆☆ 13	☆☆ 15	☆ 7	☆☆☆☆ 24
	観察・実験を取り上げている箇所数	☆☆ 143	☆☆☆☆ 186	☆☆ 132	☆☆ 141	☆ 109
	日常生活や社会との関連に関する内容を取り上げている箇所数	☆ 116	☆ 129	☆☆☆☆ 174	☆☆ 140	☆☆ 144
	生命尊重、自然環境の保全に関する内容を取り上げている箇所数	☆☆☆ 27	☆ 21	☆☆☆ 27	☆ 20	☆☆☆☆ 32
	発展的な内容を取り上げている箇所数	☆ 36	☆☆☆☆ 91	☆ 41	☆ 42	☆☆☆ 75
構成上の工夫	単元項目の配列順序	実施時期の実態に合わせて単元を配列している。1年では生物分野、化学分野、物理分野、地学分野、2年では化学分野、生物分野、物理分野、地学分野、3年では化学分野、生物分野、物理分野、地学分野と「科学技術と人間」「自然と人間」の順で配列している。	単元配列は小学校との関連性を重視し、1分野2分野の区別をなくし、実験のしやすい時期、学年による理科室の使用が重ならないこと、発達段階他に配慮して配してある。1年は生命・粒子・エネルギー・地球、2年は粒子・生命・エネルギー・地球、3年はエネルギー・生命・粒子・地球の順で構成されている。3年は最後に「地球の明るい未来のために～自然と人間と科学技術」として1分野2分野統合の内容を配列している。	実態に合わせて単元の学習序列を組み替えることに配慮し、1分野と2分野の順序性を示さず、各学年とも1分野(粒子、エネルギー)、2分野(生命、地球)。の順で配置している。3年は最後に最終単元として「自然・科学技術と人間」を配列している。	自由な取扱いができるように、各学年とも前半に1分野(エネルギー、粒子)、後半に2分野(生命、地球)の順で掲載している。3年は1分野の最後に「科学技術の発展と人間の生活」、2分野の最後に「自然と人間」を配列している。	単元の指導順を固定せず、各学年とも2分野(生命、地球)、1分野(物質、エネルギー)の順で配置している。3年では最後に「環境編」として「自然と人間」という題で1分野2分野を統合した内容を配列している。

都立　三鷹中等教育学校　理科　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書		4 大日本		11 学　図		17 教　出		61 啓林館	
内容	日本の科学研究を扱っている箇所数	☆☆☆	103	☆☆☆☆	112	☆☆	92	☆	78	☆☆☆☆	120
	世界の先端の科学技術を扱っている箇所数	☆	10	☆☆	13	☆☆	15	☆	7	☆☆☆☆	24
	観察・実験を取り上げている箇所数	☆☆	143	☆☆☆☆	186	☆☆	132	☆☆	141	☆	109
	日常生活や社会との関連に関する内容を取り上げている箇所数	☆	116	☆	129	☆☆☆☆	174	☆☆	140	☆☆	144
	生命尊重、自然環境の保全に関する内容を取り上げている箇所数	☆☆☆	27	☆	21	☆☆☆	27	☆	20	☆☆☆☆	32
	発展的な内容を取り上げている箇所数	☆	36	☆☆☆☆	91	☆	41	☆	42	☆☆☆	75
構成上の工夫	単元項目の配列順序	実施時期の実態に合わせて単元を配列している。1年では生物分野、化学分野、物理分野、地学分野、2年では化学分野、生物分野、物理分野、地学分野、3年では化学分野、生物分野、物理分野、地学分野と「科学技術と人間」「自然と人間」の順で配列している。		単元配列は小学校との関連性を重視し、1分野2分野の区別をなくし、実験のしやすい時期、学年による理科室の使用が重ならないこと、発達段階他に配慮して配してある。1年は生命・粒子・エネルギー・地球、2年は粒子・生命・エネルギー・地球、3年はエネルギー・生命・粒子・地球の順で構成されている。3年は最後に「地球の明るい未来のために～自然と人間と科学技術」として1分野2分野統合の内容を配列している。		実態に合わせて単元の学習序列を組み替えることに配慮し、1分野と2分野の順序性を示さず、各学年とも1分野(粒子、エネルギー)、2分野(生命、地球)。の順で配置している。3年は最後に最終単元として「自然・科学技術と人間」を配列している。		自由な取扱いができるように、各学年とも前半に1分野(エネルギー、粒子)、後半に2分野(生命、地球)の順で掲載している。3年は1分野の最後に「科学技術の発展と人間の生活」、2分野の最後に「自然と人間」を配列している。		単元の指導順を固定せず、各学年とも2分野(生命、地球)、1分野(物質、エネルギー)の順で配置している。3年では最後に「環境編」として「自然と人間」という題で1分野2分野を統合した内容を配列している。	

都立　白鷗高等学校附属中学校　音楽（一般）　採択資料

	発行者の番号 略　　称	17 教　出	27 教　芸
内容	日本の伝統音楽を扱っている教材のページ数	☆☆ 31	☆ 24
	世界の民族音楽について記述してあるページ数	☆ 9	☆☆ 14
	「表現」の教材数	☆☆ 91	☆ 67
	「鑑賞」の教材数	☆☆ 29	☆ 28
	言語活動について具体的に示された箇所数	☆☆ 28	☆ 15
構成上の工夫	目次・表記・表現	・題材に加え、指導内容（生徒にとっては授業内容の目標）が明確に示されている。 ・日本の民謡などで、歌の種類、地方名をマークや地図で示すなど工夫されている(1年p40)。 ・大きな学習目標のまとまりが色やイラストで示されている(1年目次)。 ・ページ見開きの左の定位置に題材名と共通事項が明確に示してある。 ・発展的内容の表示が明確である。	・吹き出しを示すことで、生徒の思考・判断・表現を行う場面が明確になっている。同様に、吹き出しが言語活動を示唆している(1年p45)。 ・教材のねらいや扱い方を明示…ページ左上に学習の目標を示し、学習活動文を充実させている。また、鑑賞教材において「ここに注目してみよう！」のコーナー等の記述により、各教材の特色を理解し、言葉で説明したり根拠をもって批評したりするなどして、音楽のよさや美しさを味わうことができるようにしている(1年p38～41)。 ・色分けだけでなく、形や文字によっても識別できるようにし、学習の窓口のアイコンを配置している(1年目次)。
	単元構成	・基本となる教材を「音楽の要素をとらえながら」「さまざまな音楽文化」「歌い合わせ聴き深める喜び」の3点に分類し、指導内容のポイントを示している。 ・資料集や合唱曲集を使用しなくてもよい程度に資料や曲目数が充実している。鑑賞教材に資料や解説を多く取り入れており(2･3年下p32)、後半には「歌のアルバム」として、多数の合唱曲を掲載している(2･3年下p58～)。	・前半に表現教材、次に鑑賞教材を配置している。表現教材のセクションには歌唱の活動と創作の活動とを関連させながら配置している。 ・歌唱共通教材は、「我が国のよき音楽文化を世代を超えて受け継がれるようにする」という意義に配慮し、「心の歌」という共通のタイトルを付している。また、配列にあたっては、各教材の季節感や歌詞及び楽曲の難易度，学習内容等を考慮している。

都立　小石川中等教育学校　音楽(一般)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	17 教　出	27 教　芸
内容	世界の民族音楽について記述してあるページ数	☆ 9	☆☆ 14
	創造的な音楽活動について記述してあるページ数	☆ 9	☆☆ 11
	「表現」の教材数	☆☆ 91	☆ 67
	「鑑賞」の教材数	☆☆ 29	☆ 28
	言語活動について具体的に示された箇所数	☆☆ 28	☆ 15
構成上の工夫	目次・表記・表現	・題材に加え、指導内容(生徒にとっては授業内容の目標)が明確に示されている。 ・日本の民謡などで、歌の種類、地方名をマークや地図で示すなど工夫されている(1年p40)。 ・大きな学習目標のまとまりが色やイラストで示されている(1年目次)。 ・ページ見開きの左の定位置に題材名と共通事項が明確に示してある。 ・発展的内容の表示が明確である。	・吹き出しを示すことで、生徒の思考・判断・表現を行う場面が明確になっている。同様に、吹き出しが言語活動を示唆している(1年p45)。 ・教材のねらいや扱い方を明示…ページ左上に学習の目標を示し、学習活動文を充実させている。また鑑賞教材において「ここに注目してみよう！」のコーナー等の記述により、各教材の特色を理解し、言葉で説明したり根拠をもって批評したりするなどして、音楽のよさや美しさを味わうことが出来るようにしてある(1年p38～41)。 ・色分けだけでなく、形や文字によっても識別できるようにし、学習の窓口のアイコンを配置している(1年、2･3年上、2･3年下の目次)。
	単元構成	・基本となる教材を「音楽の要素をとらえながら」「さまざまな音楽文化」「歌い合わせ聴き深める喜び」の3点に分類し、指導内容のポイントを示している。 ・資料集や合唱曲集を使用しなくてもよい程度に資料や曲目数が充実している。鑑賞教材に資料や解説を多く取り入れており(2･3年下p32)、後半には「歌のアルバム」として、多数の合唱曲を掲載している(2･3年下p58～)。	・前半に表現教材、次に鑑賞教材を配置している。表現教材のセクションには歌唱の活動と創作の活動とを関連させながら配置している。 ・歌唱共通教材は、「我が国のよき音楽文化を世代を超えて受け継がれるようにする」という意義に配慮し、「心の歌」という共通のタイトルを付している。また、配列にあたっては、各教材の季節感や歌詞及び楽曲の難易度，学習内容等を考慮している。

都立　両国高等学校附属中学校　音楽(一般)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	17 教　出		27 教　芸	
内容	日本の伝統音楽を扱っている教材のページ数	☆☆	31	☆	24
	創造的な音楽活動について記述してあるページ数	☆	9	☆☆	11
	「表現」の教材数	☆☆	91	☆	67
	「鑑賞」の教材数	☆☆	29	☆	28
	言語活動について具体的に示された箇所数	☆☆	28	☆	15
構成上の工夫	目次・表記・表現	・題材に加え、指導内容(生徒にとっては授業内容の目標)が明確に示されている。 ・日本の民謡などで、歌の種類、地方名をマークや地図で示すなど工夫されている(1年p40)。 ・大きな学習目標のまとまりが色やイラストで示されている(1年目次)。 ・ページ見開きの左の定位置に題材名と共通事項が明確に示してある。 ・発展的内容の表示が明確である。		・吹き出しを示すことで、生徒の思考・判断・表現を行う場面が明確になっている。同様に、吹き出しが言語活動を示唆している(1年p45)。 ・教材のねらいや扱い方を明示…ページ左上に学習の目標を示し、学習活動文を充実させている。また鑑賞教材において「ここに注目してみよう！」のコーナー等の記述により、各教材の特色を理解し、言葉で説明したり根拠をもって批評したりするなどして、音楽のよさや美しさを味わうことが出来るようにしてある(1年p38～41)。 ・色分けだけでなく、形や文字によっても識別できるようにし、学習の窓口のアイコンを配置している(1年、2･3年上、2･3年下の目次)。	
	単元構成	・基本となる教材を「音楽の要素をとらえながら」「さまざまな音楽文化」「歌い合わせ聴き深める喜び」の3点に分類し、指導内容のポイントを示している。 ・資料集や合唱曲集を使用しなくてもよい程度に資料や曲目数が充実している。鑑賞教材に資料や解説を多く取り入れており(2･3年下p32)、後半には「歌のアルバム」として、多数の合唱曲を掲載している(2･3年下p58～)。		・前半に表現教材、次に鑑賞教材を配置している。表現教材のセクションには歌唱の活動と創作の活動とを関連させながら配置している。 ・歌唱共通教材は、「我が国のよき音楽文化を世代を超えて受け継がれるようにする」という意義に配慮し、「心の歌」という共通のタイトルを付している。また、配列にあたっては、各教材の季節感や歌詞及び楽曲の難易度，学習内容等を考慮している。	

都立　桜修館中等教育学校　音楽(一般)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	17 教　出	27 教　芸
内容	日本の伝統音楽を扱っている教材のページ数	☆☆ 31	☆ 24
	世界の民族音楽について記述してあるページ数	☆ 9	☆☆ 14
	「表現」の教材数	☆☆ 91	☆ 67
	「鑑賞」の教材数	☆☆ 29	☆ 28
	言語活動について具体的に示された箇所数	☆☆ 28	☆ 15
構成上の工夫	目次・表記・表現	・題材に加え、指導内容(生徒にとっては授業内容の目標)が明確に示されている。 ・日本の民謡などで、歌の種類、地方名をマークや地図で示すなど工夫されている(1年p40)。 ・大きな学習目標のまとまりが色やイラストで示されている(1年目次)。 ・ページ見開きの左の定位置に題材名と共通事項が明確に示してある。 ・発展的内容の表示が明確である。	・吹き出しを示すことで、生徒の思考・判断・表現を行う場面が明確になっている。同様に、吹き出しが言語活動を示唆している(1年p45)。 ・教材のねらいや扱い方を明示…ページ左上に学習の目標を示し、学習活動文を充実させている。また鑑賞教材において「ここに注目してみよう！」のコーナー等の記述により、各教材の特色を理解し、言葉で説明したり根拠をもって批評したりするなどして、音楽のよさや美しさを味わうことが出来るようにしてある(1年p38～41)。 ・色分けだけでなく、形や文字によっても識別できるようにし、学習の窓口のアイコンを配置している(1年、2･3年上、2･3年下の目次)。
	単元構成	・基本となる教材を「音楽の要素をとらえながら」「さまざまな音楽文化」「歌い合わせ聴き深める喜び」の3点に分類し、指導内容のポイントを示している。 ・資料集や合唱曲集を使用しなくてもよい程度に資料や曲目数が充実している。鑑賞教材に資料や解説を多く取り入れており(2･3年下p32)、後半には「歌のアルバム」として、多数の合唱曲を掲載している(2･3年下p58～)。	・前半に表現教材、次に鑑賞教材を配置している。表現教材のセクションには歌唱の活動と創作の活動とを関連させながら配置している。 ・歌唱共通教材は、「我が国のよき音楽文化を世代を超えて受け継がれるようにする」という意義に配慮し、「心の歌」という共通のタイトルを付している。また、配列にあたっては、各教材の季節感や歌詞及び楽曲の難易度，学習内容等を考慮している。

都立　立川国際中等教育学校　音楽(一般)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	17 教　出	27 教　芸
内容	日本の伝統音楽を扱っている教材のページ数	☆☆ 31	☆ 24
	世界の民族音楽について記述してあるページ数	☆ 9	☆☆ 14
	「表現」の教材数	☆☆ 91	☆ 67
	「鑑賞」の教材数	☆☆ 29	☆ 28
	言語活動について具体的に示された箇所数	☆☆ 28	☆ 15
構成上の工夫	目次・表記・表現	・題材に加え、指導内容(生徒にとっては授業内容の目標)が明確に示されている。 ・日本の民謡などで、歌の種類、地方名をマークや地図で示すなど工夫されている(1年p40)。 ・大きな学習目標のまとまりが色やイラストで示されている(1年目次)。 ・ページ見開きの左の定位置に題材名と共通事項が明確に示してある。 ・発展的内容の表示が明確である。	・吹き出しを示すことで、生徒の思考・判断・表現を行う場面が明確になっている。同様に、吹き出しが言語活動を示唆している(1年p45)。 ・教材のねらいや扱い方を明示…ページ左上に学習の目標を示し、学習活動文を充実させている。また鑑賞教材において「ここに注目してみよう！」のコーナー等の記述により、各教材の特色を理解し、言葉で説明したり根拠をもって批評したりするなどして、音楽のよさや美しさを味わうことが出来るようにしてある(1年p38～41)。 ・色分けだけでなく、形や文字によっても識別できるようにし、学習の窓口のアイコンを配置している(1年、2･3年上、2･3年下の目次)。
	単元構成	・基本となる教材を「音楽の要素をとらえながら」「さまざまな音楽文化」「歌い合わせ聴き深める喜び」の3点に分類し、指導内容のポイントを示している。 ・資料集や合唱曲集を使用しなくてもよい程度に資料や曲目数が充実している。鑑賞教材に資料や解説を多く取り入れており(2･3年下p32)、後半には「歌のアルバム」として、多数の合唱曲を掲載している(2･3年下p58～)。	・前半に表現教材、次に鑑賞教材を配置している。表現教材のセクションには歌唱の活動と創作の活動とを関連させながら配置している。 ・歌唱共通教材は、「我が国のよき音楽文化を世代を超えて受け継がれるようにする」という意義に配慮し、「心の歌」という共通のタイトルを付している。また、配列にあたっては、各教材の季節感や歌詞及び楽曲の難易度，学習内容等を考慮している。

都立　武蔵高等学校附属中学校　音楽(一般)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	17 教　出	27 教　芸
内容	世界の民族音楽について記述してあるページ数	☆ 9	☆☆ 14
	創造的な音楽活動について記述してあるページ数	☆ 9	☆☆ 11
	「表現」の教材数	☆☆ 91	☆ 67
	「鑑賞」の教材数	☆☆ 29	☆ 28
	言語活動について具体的に示された箇所数	☆☆ 28	☆ 15
構成上の工夫	目次・表記・表現	・題材に加え、指導内容(生徒にとっては授業内容の目標)が明確に示されている。 ・日本の民謡などで、歌の種類、地方名をマークや地図で示すなど工夫されている(1年p40)。 ・大きな学習目標のまとまりが色やイラストで示されている(1年目次)。 ・ページ見開きの左の定位置に題材名と共通事項が明確に示してある。 ・発展的内容の表示が明確である。	・吹き出しを示すことで、生徒の思考・判断・表現を行う場面が明確になっている。同様に、吹き出しが言語活動を示唆している(1年p45)。 ・教材のねらいや扱い方を明示…ページ左上に学習の目標を示し、学習活動文を充実させている。また鑑賞教材において「ここに注目してみよう！」のコーナー等の記述により、各教材の特色を理解し、言葉で説明したり根拠をもって批評したりするなどして、音楽のよさや美しさを味わうことが出来るようにしてある(1年p38～41)。 ・色分けだけでなく、形や文字によっても識別できるようにし、学習の窓口のアイコンを配置している(1年、2･3年上、2･3年下の目次)。
	単元構成	・基本となる教材を「音楽の要素をとらえながら」「さまざまな音楽文化」「歌い合わせ聴き深める喜び」の3点に分類し、指導内容のポイントを示している。 ・資料集や合唱曲集を使用しなくてもよい程度に資料や曲目数が充実している。鑑賞教材に資料や解説を多く取り入れており(2･3年下p32)、後半には「歌のアルバム」として、多数の合唱曲を掲載している(2･3年下p58～)。	・前半に表現教材、次に鑑賞教材を配置している。表現教材のセクションには歌唱の活動と創作の活動とを関連させながら配置している。 ・歌唱共通教材は、「我が国のよき音楽文化を世代を超えて受け継がれるようにする」という意義に配慮し、「心の歌」という共通のタイトルを付している。また、配列にあたっては、各教材の季節感や歌詞及び楽曲の難易度，学習内容等を考慮している。

都立　富士高等学校附属中学校　音楽(一般)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	17 教　出	27 教　芸
内容	世界の民族音楽について記述してあるページ数	☆ 9	☆☆ 14
	創造的な音楽活動について記述してあるページ数	☆ 9	☆☆ 11
	「表現」の教材数	☆☆ 91	☆ 67
	「鑑賞」の教材数	☆☆ 29	☆ 28
	言語活動について具体的に示された箇所数	☆☆ 28	☆ 15
構成上の工夫	目次・表記・表現	・題材に加え、指導内容(生徒にとっては授業内容の目標)が明確に示されている。 ・日本の民謡などで、歌の種類、地方名をマークや地図で示すなど工夫されている(1年p40)。 ・大きな学習目標のまとまりが色やイラストで示されている(1年目次)。 ・ページ見開きの左の定位置に題材名と共通事項が明確に示してある。 ・発展的内容の表示が明確である。	・吹き出しを示すことで、生徒の思考・判断・表現を行う場面が明確になっている。同様に、吹き出しが言語活動を示唆している(1年p45)。 ・教材のねらいや扱い方を明示…ページ左上に学習の目標を示し、学習活動文を充実させている。また鑑賞教材において「ここに注目してみよう！」のコーナー等の記述により、各教材の特色を理解し、言葉で説明したり根拠をもって批評したりするなどして、音楽のよさや美しさを味わうことが出来るようにしてある(1年p38～41)。 ・色分けだけでなく、形や文字によっても識別できるようにし、学習の窓口のアイコンを配置している(1年、2･3年上、2･3年下の目次)。
	単元構成	・基本となる教材を「音楽の要素をとらえながら」「さまざまな音楽文化」「歌い合わせ聴き深める喜び」の3点に分類し、指導内容のポイントを示している。 ・資料集や合唱曲集を使用しなくてもよい程度に資料や曲目数が充実している。鑑賞教材に資料や解説を多く取り入れており(2･3年下p32)、後半には「歌のアルバム」として、多数の合唱曲を掲載している(2･3年下p58～)。	・前半に表現教材、次に鑑賞教材を配置している。表現教材のセクションには歌唱の活動と創作の活動とを関連させながら配置している。 ・歌唱共通教材は、「我が国のよき音楽文化を世代を超えて受け継がれるようにする」という意義に配慮し、「心の歌」という共通のタイトルを付している。また、配列にあたっては、各教材の季節感や歌詞及び楽曲の難易度，学習内容等を考慮している。

都立　大泉高等学校附属中学校　音楽（一般）　採択資料

	発行者の番号 略　　称	17 教　出	27 教　芸
内容	日本の伝統音楽を扱っている教材のページ数	☆☆ 31	☆ 24
	世界の民族音楽について記述してあるページ数	☆ 9	☆☆ 14
	「表現」の教材数	☆☆ 91	☆ 67
	「鑑賞」の教材数	☆☆ 29	☆ 28
	言語活動について具体的に示された箇所数	☆☆ 28	☆ 15
構成上の工夫	目次・表記・表現	・題材に加え、指導内容（生徒にとっては授業内容の目標）が明確に示されている。 ・日本の民謡などで、歌の種類、地方名をマークや地図で示すなど工夫されている(1年p40)。 ・大きな学習目標のまとまりが色やイラストで示されている(1年目次)。 ・ページ見開きの左の定位置に題材名と共通事項が明確に示してある。 ・発展的内容の表示が明確である。	・吹き出しを示すことで、生徒の思考・判断・表現を行う場面が明確になっている。同様に、吹き出しが言語活動を示唆している(1年p45)。 ・教材のねらいや扱い方を明示…ページ左上に学習の目標を示し、学習活動文を充実させている。また鑑賞教材において「ここに注目してみよう！」のコーナー等の記述により、各教材の特色を理解し、言葉で説明したり根拠をもって批評したりするなどして、音楽のよさや美しさを味わうことが出来るようにしてある(1年p38～41)。 ・色分けだけでなく、形や文字によっても識別できるようにし、学習の窓口のアイコンを配置している(1年、2･3年上、2･3年下の目次)。
	単元構成	・基本となる教材を「音楽の要素をとらえながら」「さまざまな音楽文化」「歌い合わせ聴き深める喜び」の３点に分類し、指導内容のポイントを示している。 ・資料集や合唱曲集を使用しなくてもよい程度に資料や曲目数が充実している。鑑賞教材に資料や解説を多く取り入れており(2･3年下p32)、後半には「歌のアルバム」として、多数の合唱曲を掲載している(2･3年下p58～)。	・前半に表現教材、次に鑑賞教材を配置している。表現教材のセクションには歌唱の活動と創作の活動とを関連させながら配置している。 ・歌唱共通教材は、「我が国のよき音楽文化を世代を超えて受け継がれるようにする」という意義に配慮し、「心の歌」という共通のタイトルを付している。また、配列にあたっては、各教材の季節感や歌詞及び楽曲の難易度，学習内容等を考慮している。

都立　南多摩中等教育学校　音楽(一般)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	17 教　出	27 教　芸
内容	世界の民族音楽について記述してあるページ数	☆ 9	☆☆ 14
	創造的な音楽活動について記述してあるページ数	☆ 9	☆☆ 11
	「表現」の教材数	☆☆ 91	☆ 67
	「鑑賞」の教材数	☆☆ 29	☆ 28
	言語活動について具体的に示された箇所数	☆☆ 28	☆ 15
構成上の工夫	目次・表記・表現	・題材に加え、指導内容(生徒にとっては授業内容の目標)が明確に示されている。 ・日本の民謡などで、歌の種類、地方名をマークや地図で示すなど工夫されている(1年p40)。 ・大きな学習目標のまとまりが色やイラストで示されている(1年目次)。 ・ページ見開きの左の定位置に題材名と共通事項が明確に示してある。 ・発展的内容の表示が明確である。	・吹き出しを示すことで、生徒の思考・判断・表現を行う場面が明確になっている。同様に、吹き出しが言語活動を示唆している(1年p45)。 ・教材のねらいや扱い方を明示…ページ左上に学習の目標を示し、学習活動文を充実させている。また鑑賞教材において「ここに注目してみよう！」のコーナー等の記述により、各教材の特色を理解し、言葉で説明したり根拠をもって批評したりするなどして、音楽のよさや美しさを味わうことが出来るようにしてある(1年p38～41)。 ・色分けだけでなく、形や文字によっても識別できるようにし、学習の窓口のアイコンを配置している(1年、2･3年上、2･3年下の目次)。
	単元構成	・基本となる教材を「音楽の要素をとらえながら」「さまざまな音楽文化」「歌い合わせ聴き深める喜び」の3点に分類し、指導内容のポイントを示している。 ・資料集や合唱曲集を使用しなくてもよい程度に資料や曲目数が充実している。鑑賞教材に資料や解説を多く取り入れており(2･3年下p32)、後半には「歌のアルバム」として、多数の合唱曲を掲載している(2･3年下p58～)。	・前半に表現教材、次に鑑賞教材を配置している。表現教材のセクションには歌唱の活動と創作の活動とを関連させながら配置している。 ・歌唱共通教材は、「我が国のよき音楽文化を世代を超えて受け継がれるようにする」という意義に配慮し、「心の歌」という共通のタイトルを付している。また、配列にあたっては、各教材の季節感や歌詞及び楽曲の難易度，学習内容等を考慮している。

都立　三鷹中等教育学校　音楽(一般)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	17 教　出		27 教　芸	
内容	日本の伝統音楽を扱っている教材のページ数	☆☆	31	☆	24
	創造的な音楽活動について記述してあるページ数	☆	9	☆☆	11
	「表現」の教材数	☆☆	91	☆	67
	「鑑賞」の教材数	☆☆	29	☆	28
	言語活動について具体的に示された箇所数	☆☆	28	☆	15
構成上の工夫	目次・表記・表現	・題材に加え、指導内容(生徒にとっては授業内容の目標)が明確に示されている。 ・日本の民謡などで、歌の種類、地方名をマークや地図で示すなど工夫されている(1年p40)。 ・大きな学習目標のまとまりが色やイラストで示されている(1年目次)。 ・ページ見開きの左の定位置に題材名と共通事項が明確に示してある。 ・発展的内容の表示が明確である。		・吹き出しを示すことで、生徒の思考・判断・表現を行う場面が明確になっている。同様に、吹き出しが言語活動を示唆している(1年p45)。 ・教材のねらいや扱い方を明示…ページ左上に学習の目標を示し、学習活動文を充実させている。また鑑賞教材において「ここに注目してみよう！」のコーナー等の記述により、各教材の特色を理解し、言葉で説明したり根拠をもって批評したりするなどして、音楽のよさや美しさを味わうことが出来るようにしている(1年p38～41)。 ・色分けだけでなく、形や文字によっても識別できるようにし、学習の窓口のアイコンを配置している(1年、2･3年上、2･3年下の目次)。	
	単元構成	・基本となる教材を「音楽の要素をとらえながら」「さまざまな音楽文化」「歌い合わせ聴き深める喜び」の3点に分類し、指導内容のポイントを示している。 ・資料集や合唱曲集を使用しなくてもよい程度に資料や曲目数が充実している。鑑賞教材に資料や解説を多く取り入れており(2･3年下p32)、後半には「歌のアルバム」として、多数の合唱曲を掲載している(2･3年下p58～)。		・前半に表現教材、次に鑑賞教材を配置している。表現教材のセクションには歌唱の活動と創作の活動とを関連させながら配置している。 ・歌唱共通教材は、「我が国のよき音楽文化を世代を超えて受け継がれるようにする」という意義に配慮し、「心の歌」という共通のタイトルを付している。また、配列にあたっては、各教材の季節感や歌詞及び楽曲の難易度，学習内容等を考慮している。	

都立　白鷗高等学校附属中学校　音楽(器楽合奏)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	17 教　出	27 教　芸
内容	和楽器を扱っているページ数	☆ 26	☆☆ 36
	邦楽の楽譜を扱っている箇所数	☆☆ 9	☆ 8
	演奏形態別の曲の数	☆☆ 69	☆ 58
	諸外国の曲数と資料数	☆☆ 161	☆☆ 161
	取り上げている楽器の種類別の数	☆ 17	☆☆ 28
構成上の工夫	絵・図・写真・資料楽譜等	・ギターの基礎的な奏法を身に付けてふさわしい音色で旋律が弾けるよう、タブ譜の説明を加えている(p49)。 ・ラテンパーカッションのリズムを体得できるよう写真と譜例を用いて説明している(p54)。 ・三味線の三線譜や箏の数字譜を取り入れている(p9、p60)。	・巻頭には発展的学習として、演奏家の写真とコメントなど生徒がより興味をもち、楽器の学習活動に関心をもって臨めるよう配慮されている(口絵1～4)。 ・奏法の説明における写真に、姿勢に関する画像を詳細に付してある(p26、34)。
	その他	・箏、三味線、篠笛、和太鼓、尺八を扱い、音色や響きが感じ取れ、奏法及び楽器の特徴を理解できるよう配慮している(p4、10、16、18、22)。 ・楽曲数が多く、多彩な曲に触れることができるようになっている(p84～89)。 ・楽器パートを選んだり、旋律やリズムを組み合わせて伴奏をつくったりすることのできる活動が設定され、主体的な活動ができる(p76)。	・和楽器の取り扱いが多い(p24、32、40、46、48)。

都立　小石川中等教育学校　音楽(器楽合奏)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	17 教　出	27 教　芸
内容	和楽器を扱っているページ数	☆ 26	☆☆ 36
	邦楽の楽譜を扱っている箇所数	☆☆ 9	☆ 8
	演奏形態別の曲の数	☆☆ 69	☆ 58
	諸外国の曲数と資料数	☆☆ 161	☆☆ 161
	取り上げている楽器の種類別の数	☆ 17	☆☆ 28
構成上の工夫	絵・図・写真・資料楽譜等	・ギターの基礎的な奏法を身に付けてふさわしい音色で旋律が弾けるよう、タブ譜の説明を加えている(p49)。 ・ラテンパーカッションのリズムを体得できるよう写真と譜例を用いて説明している(p54)。 ・三味線の三線譜や箏の数字譜を取り入れている(p9、p60)。	・巻頭には発展的学習として、演奏家の写真とコメントなど生徒がより興味をもち、楽器の学習活動に関心をもって臨めるよう配慮されている(口絵1～4)。 ・奏法の説明における写真に、姿勢に関する画像を詳細に付してある(p26、34)。
	その他	・箏、三味線、篠笛、和太鼓、尺八を扱い、音色や響きが感じ取れ、奏法及び楽器の特徴を理解できるよう配慮している(p4、10、16、18、22)。 ・楽曲数が多く、多彩な曲に触れることができるようになっている(p84～89)。 ・楽器パートを選んだり、旋律やリズムを組み合わせて伴奏をつくったりすることのできる活動が設定され、主体的な活動ができる(p76)。	・和楽器の取り扱いが多い(p24、32、40、46、48)。

都立　両国高等学校附属中学校　音楽(器楽合奏)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	17 教　出	27 教　芸
内容	和楽器を扱っているページ数	☆ 26	☆☆ 36
	邦楽の楽譜を扱っている箇所数	☆☆ 9	☆ 8
	演奏形態別の曲の数	☆☆ 69	☆ 58
	諸外国の曲数と資料数	☆☆ 161	☆☆ 161
	取り上げている楽器の種類別の数	☆ 17	☆☆ 28
構成上の工夫	絵・図・写真・資料楽譜等	・ギターの基礎的な奏法を身に付けてふさわしい音色で旋律が弾けるよう、タブ譜の説明を加えている(p49)。 ・ラテンパーカッションのリズムを体得できるよう写真と譜例を用いて説明している(p54)。 ・三味線の三線譜や箏の数字譜を取り入れている(p9、p60)。	・巻頭には発展的学習として、演奏家の写真とコメントなど生徒がより興味をもち、楽器の学習活動に関心をもって臨めるよう配慮されている(口絵1～4)。 ・奏法の説明における写真に、姿勢に関する画像を詳細に付してある(p26、34)。
	その他	・箏、三味線、篠笛、和太鼓、尺八を扱い、音色や響きが感じ取れ、奏法及び楽器の特徴を理解できるよう配慮している(p4、10、16、18、22)。 ・楽曲数が多く、多彩な曲に触れることができるようになっている(p84～89)。 ・楽器パートを選んだり、旋律やリズムを組み合わせて伴奏をつくったりすることのできる活動が設定され、主体的な活動ができる(p76)。	・和楽器の取り扱いが多い(p24、32、40、46、48)。

都立　桜修館中等教育学校　音楽(器楽合奏)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	17 教　出	27 教　芸
内容	和楽器を扱っているページ数	☆ 26	☆☆ 36
	邦楽の楽譜を扱っている箇所数	☆☆ 9	☆ 8
	演奏形態別の曲の数	☆☆ 69	☆ 58
	諸外国の曲数と資料数	☆☆ 161	☆☆ 161
	取り上げている楽器の種類別の数	☆ 17	☆☆ 28
構成上の工夫	絵・図・写真・資料楽譜等	・ギターの基礎的な奏法を身に付けてふさわしい音色で旋律が弾けるよう、タブ譜の説明を加えている(p49)。 ・ラテンパーカッションのリズムを体得できるよう写真と譜例を用いて説明している(p54)。 ・三味線の三線譜や箏の数字譜を取り入れている(p9、p60)。	・巻頭には発展的学習として、演奏家の写真とコメントなど生徒がより興味をもち、楽器の学習活動に関心をもって臨めるよう配慮されている(口絵1～4)。 ・奏法の説明における写真に、姿勢に関する画像を詳細に付してある(p26、34)。
	その他	・箏、三味線、篠笛、和太鼓、尺八を扱い、音色や響きが感じ取れ、奏法及び楽器の特徴を理解できるよう配慮している(p4、10、16、18、22)。 ・楽曲数が多く、多彩な曲に触れることができるようになっている(p84～89)。 ・楽器パートを選んだり、旋律やリズムを組み合わせて伴奏をつくったりすることのできる活動が設定され、主体的な活動ができる(p76)。	・和楽器の取り扱いが多い(p24、32、40、46、48)。

都立　立川国際中等教育学校　音楽(器楽合奏)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	17 教　出	27 教　芸
内容	和楽器を扱っているページ数	☆ 26	☆☆ 36
	邦楽の楽譜を扱っている箇所数	☆☆ 9	☆ 8
	演奏形態別の曲の数	☆☆ 69	☆ 58
	諸外国の曲数と資料数	☆☆ 161	☆☆ 161
	取り上げている楽器の種類別の数	☆ 17	☆☆ 28
構成上の工夫	絵・図・写真・資料楽譜等	・ギターの基礎的な奏法を身に付けてふさわしい音色で旋律が弾けるよう、タブ譜の説明を加えている(p49)。 ・ラテンパーカッションのリズムを体得できるよう写真と譜例を用いて説明している(p54)。 ・三味線の三線譜や箏の数字譜を取り入れている(p9、p60)。	・巻頭には発展的学習として、演奏家の写真とコメントなど生徒がより興味をもち、楽器の学習活動に関心をもって臨めるよう配慮されている(口絵1～4)。 ・奏法の説明における写真に、姿勢に関する画像を詳細に付してある(p26、34)。
	その他	・箏、三味線、篠笛、和太鼓、尺八を扱い、音色や響きが感じ取れ、奏法及び楽器の特徴を理解できるよう配慮している(p4、10、16、18、22)。 ・楽曲数が多く、多彩な曲に触れることができるようになっている(p84～89)。 ・楽器パートを選んだり、旋律やリズムを組み合わせて伴奏をつくったりすることのできる活動が設定され、主体的な活動ができる(p76)。	・和楽器の取り扱いが多い(p24、32、40、46、48)。

都立　武蔵高等学校附属中学校　音楽(器楽合奏)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	17 教　出	27 教　芸
内容	和楽器を扱っているページ数	☆ 26	☆☆ 36
	邦楽の楽譜を扱っている箇所数	☆☆ 9	☆ 8
	演奏形態別の曲の数	☆☆ 69	☆ 58
	諸外国の曲数と資料数	☆☆ 161	☆☆ 161
	取り上げている楽器の種類別の数	☆ 17	☆☆ 28
構成上の工夫	絵・図・写真・資料楽譜等	・ギターの基礎的な奏法を身に付けてふさわしい音色で旋律が弾けるよう、タブ譜の説明を加えている(p49)。 ・ラテンパーカッションのリズムを体得できるよう写真と譜例を用いて説明している(p54)。 ・三味線の三線譜や箏の数字譜を取り入れている(p9、p60)。	・巻頭には発展的学習として、演奏家の写真とコメントなど生徒がより興味をもち、楽器の学習活動に関心をもって臨めるよう配慮されている(口絵1～4)。 ・奏法の説明における写真に、姿勢に関する画像を詳細に付してある(p26、34)。
	その他	・箏、三味線、篠笛、和太鼓、尺八を扱い、音色や響きが感じ取れ、奏法及び楽器の特徴を理解できるよう配慮している(p4、10、16、18、22)。 ・楽曲数が多く、多彩な曲に触れることができるようになっている(p84～89)。 ・楽器パートを選んだり、旋律やリズムを組み合わせて伴奏をつくったりすることのできる活動が設定され、主体的な活動ができる(p76)。	・和楽器の取り扱いが多い(p24、32、40、46、48)。

都立　富士高等学校附属中学校　音楽(器楽合奏)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	17 教　出	27 教　芸
内容	和楽器を扱っているページ数	☆ 26	☆☆ 36
	邦楽の楽譜を扱っている箇所数	☆☆ 9	☆ 8
	演奏形態別の曲の数	☆☆ 69	☆ 58
	諸外国の曲数と資料数	☆☆ 161	☆☆ 161
	取り上げている楽器の種類別の数	☆ 17	☆☆ 28
構成上の工夫	絵・図・写真・資料楽譜等	・ギターの基礎的な奏法を身に付けてふさわしい音色で旋律が弾けるよう、タブ譜の説明を加えている(p49)。 ・ラテンパーカッションのリズムを体得できるよう写真と譜例を用いて説明している(p54)。 ・三味線の三線譜や箏の数字譜を取り入れている(p9、p60)。	・巻頭には発展的学習として、演奏家の写真とコメントなど生徒がより興味をもち、楽器の学習活動に関心をもって臨めるよう配慮されている(口絵1～4)。 ・奏法の説明における写真に、姿勢に関する画像を詳細に付してある(p26、34)。
	その他	・箏、三味線、篠笛、和太鼓、尺八を扱い、音色や響きが感じ取れ、奏法及び楽器の特徴を理解できるよう配慮している(p4、10、16、18、22)。 ・楽曲数が多く、多彩な曲に触れることができるようになっている(p84～89)。 ・楽器パートを選んだり、旋律やリズムを組み合わせて伴奏をつくったりすることのできる活動が設定され、主体的な活動ができる(p76)。	・和楽器の取り扱いが多い(p24、32、40、46、48)。

都立　大泉高等学校附属中学校　音楽(器楽合奏)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	17 教　出	27 教　芸
内容	和楽器を扱っているページ数	☆ 26	☆☆ 36
	邦楽の楽譜を扱っている箇所数	☆☆ 9	☆ 8
	演奏形態別の曲の数	☆☆ 69	☆ 58
	諸外国の曲数と資料数	☆☆ 161	☆☆ 161
	取り上げている楽器の種類別の数	☆ 17	☆☆ 28
構成上の工夫	絵・図・写真・資料楽譜等	・ギターの基礎的な奏法を身に付けてふさわしい音色で旋律が弾けるよう、タブ譜の説明を加えている(p49)。 ・ラテンパーカッションのリズムを体得できるよう写真と譜例を用いて説明している(p54)。 ・三味線の三線譜や箏の数字譜を取り入れている(p9、p60)。	・巻頭には発展的学習として、演奏家の写真とコメントなど生徒がより興味をもち、楽器の学習活動に関心をもって臨めるよう配慮されている(口絵1～4)。 ・奏法の説明における写真に、姿勢に関する画像を詳細に付してある(p26、34)。
	その他	・箏、三味線、篠笛、和太鼓、尺八を扱い、音色や響きが感じ取れ、奏法及び楽器の特徴を理解できるよう配慮している(p4、10、16、18、22)。 ・楽曲数が多く、多彩な曲に触れることができるようになっている(p84～89)。 ・楽器パートを選んだり、旋律やリズムを組み合わせて伴奏をつくったりすることのできる活動が設定され、主体的な活動ができる(p76)。	・和楽器の取り扱いが多い(p24、32、40、46、48)。

都立　南多摩中等教育学校　音楽(器楽合奏)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	17 教　出	27 教　芸
内容	和楽器を扱っているページ数	☆ 26	☆☆ 36
	邦楽の楽譜を扱っている箇所数	☆☆ 9	☆ 8
	演奏形態別の曲の数	☆☆ 69	☆ 58
	諸外国の曲数と資料数	☆☆ 161	☆☆ 161
	取り上げている楽器の種類別の数	☆ 17	☆☆ 28
構成上の工夫	絵・図・写真・資料楽譜等	・ギターの基礎的な奏法を身に付けてふさわしい音色で旋律が弾けるよう、タブ譜の説明を加えている(p49)。 ・ラテンパーカッションのリズムを体得できるよう写真と譜例を用いて説明している(p54)。 ・三味線の三線譜や箏の数字譜を取り入れている(p9、p60)。	・巻頭には発展的学習として、演奏家の写真とコメントなど生徒がより興味をもち、楽器の学習活動に関心をもって臨めるよう配慮されている(口絵1～4)。 ・奏法の説明における写真に、姿勢に関する画像を詳細に付してある(p26、34)。
	その他	・箏、三味線、篠笛、和太鼓、尺八を扱い、音色や響きが感じ取れ、奏法及び楽器の特徴を理解できるよう配慮している(p4、10、16、18、22)。 ・楽曲数が多く、多彩な曲に触れることができるようになっている(p84～89)。 ・楽器パートを選んだり、旋律やリズムを組み合わせて伴奏をつくったりすることのできる活動が設定され、主体的な活動ができる(p76)。	・和楽器の取り扱いが多い(p24、32、40、46、48)。

都立　三鷹中等教育学校　音楽(器楽合奏)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	17 教　出	27 教　芸
内容	和楽器を扱っているページ数	☆ 26	☆☆ 36
	邦楽の楽譜を扱っている箇所数	☆☆ 9	☆ 8
	演奏形態別の曲の数	☆☆ 69	☆ 58
	諸外国の曲数と資料数	☆☆ 161	☆☆ 161
	取り上げている楽器の種類別の数	☆ 17	☆☆ 28
構成上の工夫	絵・図・写真・資料楽譜等	・ギターの基礎的な奏法を身に付けてふさわしい音色で旋律が弾けるよう、タブ譜の説明を加えている(p49)。 ・ラテンパーカッションのリズムを体得できるよう写真と譜例を用いて説明している(p54)。 ・三味線の三線譜や箏の数字譜を取り入れている(p9、p60)。	・巻頭には発展的学習として、演奏家の写真とコメントなど生徒がより興味をもち、楽器の学習活動に関心をもって臨めるよう配慮されている(口絵1～4)。 ・奏法の説明における写真に、姿勢に関する画像を詳細に付してある(p26、34)。
	その他	・箏、三味線、篠笛、和太鼓、尺八を扱い、音色や響きが感じ取れ、奏法及び楽器の特徴を理解できるよう配慮している(p4、10、16、18、22)。 ・楽曲数が多く、多彩な曲に触れることができるようになっている(p84～89)。 ・楽器パートを選んだり、旋律やリズムを組み合わせて伴奏をつくったりすることのできる活動が設定され、主体的な活動ができる(p76)。	・和楽器の取り扱いが多い(p24、32、40、46、48)。

都立　白鷗高等学校附属中学校　美術　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	9 開隆堂		38 光　村		116 日　文	
内容	日本の伝統的な美術工芸作品等を扱っているページ数	☆	22	☆☆☆	29	☆	23
	世界の美術作品を扱っている箇所数	☆☆☆	137	☆	113	☆☆	125
	表現で扱う題材の内容別ページ数	☆☆☆	73	☆	52	☆☆☆	74
	鑑賞の題材のページ数	☆	29	☆☆☆	36	☆	30
	表現技法、材料、用具の扱いについて具体的に示した箇所のあるページ数	☆	22	☆☆☆	37	☆	17
構成上の工夫	題材のページにおける内容や表示	表現の手順や技法、基礎的な知識について、各題材のページの中に枠で囲み示している(1年p12)。鑑賞を深める手立てになるよう、作者の言葉を掲載している(2・3年p71)。		表現の題材について、生徒が発想を広げたり構想を練ったりする際のヒントを、各題材のページの中にマークを付けて紹介している(1年p11)。作品をつくった作者の心情・意図がより理解できるよう作者の言葉を紹介している(2・3年下p8、9)。		生徒が表現や鑑賞活動をする上で、発想・構想の手がかりとなる教師の働きかけを、「POINT」として具体的に示している(1年p10、11)。	

都立　小石川中等教育学校　美術　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	9 開隆堂	38 光　村	116 日　文
内容	日本の美術作品を扱っている箇所数	☆ 131	☆☆☆ 159	☆ 129
	世界の美術作品を扱っている箇所数	☆☆☆ 137	☆ 113	☆☆ 125
	表現で扱う題材の内容別ページ数	☆☆☆ 73	☆ 52	☆☆☆ 74
	鑑賞の題材のページ数	☆ 29	☆☆☆ 36	☆ 30
	表現技法、材料、用具の扱いについて具体的に示した箇所のあるページ数	☆ 22	☆☆☆ 37	☆ 17
構成上の工夫	題材のページにおける内容や表示	表現の手順や技法、基礎的な知識について、各題材のページの中に枠で囲み示している(1年p12)。鑑賞を深める手立てになるよう、作者の言葉を掲載している(2・3年p71)。	表現の題材について、生徒が発想を広げたり構想を練ったりする際のヒントを、各題材のページの中にマークを付けて紹介している(1年p11)。作品をつくった作者の心情・意図がより理解できるよう作者の言葉を紹介している(2・3年下p8、9)。	生徒が表現や鑑賞活動をする上で、発想・構想の手がかりとなる教師の働きかけを、「POINT」として具体的に示している(1年p10、11)。

都立　両国高等学校附属中学校　美術　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	9 開隆堂	38 光　村	116 日　文
内容	日本の美術作品を扱っている箇所数	☆ 131	☆☆☆ 159	☆ 129
	世界の美術作品を扱っている箇所数	☆☆☆ 137	☆ 113	☆☆ 125
	表現で扱う題材の内容別ページ数	☆☆☆ 73	☆ 52	☆☆☆ 74
	鑑賞の題材のページ数	☆ 29	☆☆☆ 36	☆ 30
	表現技法、材料、用具の扱いについて具体的に示した箇所のあるページ数	☆ 22	☆☆☆ 37	☆ 17
構成上の工夫	題材のページにおける内容や表示	表現の手順や技法、基礎的な知識について、各題材のページの中に枠で囲み示している(1年p12)。鑑賞を深める手立てになるよう、作者の言葉を掲載している(2・3年p71)。	表現の題材について、生徒が発想を広げたり構想を練ったりする際のヒントを、各題材のページの中にマークを付けて紹介している(1年p11)。作品をつくった作者の心情・意図がより理解できるよう作者の言葉を紹介している(2・3年下p8、9)。	生徒が表現や鑑賞活動をする上で、発想・構想の手がかりとなる教師の働きかけを、「POINT」として具体的に示している(1年p10、11)。

都立　桜修館中等教育学校　美術　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	9 開隆堂		38 光　村		116 日　文	
内容	日本の伝統的な美術工芸作品等を扱っているページ数	☆	22	☆☆☆	29	☆	23
	世界の美術作品を扱っている箇所数	☆☆☆	137	☆	113	☆☆	125
	表現で扱う題材の内容別ページ数	☆☆☆	73	☆	52	☆☆☆	74
	鑑賞の題材のページ数	☆	29	☆☆☆	36	☆	30
	表現技法、材料、用具の扱いについて具体的に示した箇所のあるページ数	☆	22	☆☆☆	37	☆	17
構成上の工夫	題材のページにおける内容や表示	表現の手順や技法、基礎的な知識について、各題材のページの中に枠で囲み示している(1年p12)。鑑賞を深める手立てになるよう、作者の言葉を掲載している(2・3年p71)。		表現の題材について、生徒が発想を広げたり構想を練ったりする際のヒントを、各題材のページの中にマークを付けて紹介している(1年p11)。作品をつくった作者の心情・意図がより理解できるよう作者の言葉を紹介している(2・3年下p8、9)。		生徒が表現や鑑賞活動をする上で、発想・構想の手がかりとなる教師の働きかけを、「POINT」として具体的に示している(1年p10、11)。	

都立　立川国際中等教育学校　美術　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	9 開隆堂		38 光　村		116 日　文	
内容	日本の美術作品を扱っている箇所数	☆	131	☆☆☆	159	☆	129
	世界の美術作品を扱っている箇所数	☆☆☆	137	☆	113	☆☆	125
	表現で扱う題材の内容別ページ数	☆☆☆	73	☆	52	☆☆☆	74
	鑑賞の題材のページ数	☆	29	☆☆☆	36	☆	30
	表現技法、材料、用具の扱いについて具体的に示した箇所のあるページ数	☆	22	☆☆☆	37	☆	17
構成上の工夫	題材のページにおける内容や表示	表現の手順や技法、基礎的な知識について、各題材のページの中に枠で囲み示している(1年p12)。鑑賞を深める手立てになるよう、作者の言葉を掲載している（2・3年p71）。		表現の題材について、生徒が発想を広げたり構想を練ったりする際のヒントを、各題材のページの中にマークを付けて紹介している（1年p11）。作品をつくった作者の心情・意図がより理解できるよう作者の言葉を紹介している（2・3年下p8、9）。		生徒が表現や鑑賞活動をする上で、発想・構想の手がかりとなる教師の働きかけを、「POINT」として具体的に示している（1年p10、11）。	

都立　武蔵高等学校附属中学校　美術　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	9 開隆堂		38 光　村		116 日　文	
内容	日本の美術作品を扱っている箇所数	☆	131	☆☆☆	159	☆	129
	世界の美術作品を扱っている箇所数	☆☆☆	137	☆	113	☆☆	125
	表現で扱う題材の内容別ページ数	☆☆☆	73	☆	52	☆☆☆	74
	鑑賞の題材のページ数	☆	29	☆☆☆	36	☆	30
	表現技法、材料、用具の扱いについて具体的に示した箇所のあるページ数	☆	22	☆☆☆	37	☆	17
構成上の工夫	題材のページにおける内容や表示	表現の手順や技法、基礎的な知識について、各題材のページの中に枠で囲み示している(1年p12)。鑑賞を深める手立てになるよう、作者の言葉を掲載している（2・3年p71）。		表現の題材について、生徒が発想を広げたり構想を練ったりする際のヒントを、各題材のページの中にマークを付けて紹介している（1年p11）。作品をつくった作者の心情・意図がより理解できるよう作者の言葉を紹介している（2・3年下p8、9）。		生徒が表現や鑑賞活動をする上で、発想・構想の手がかりとなる教師の働きかけを、「POINT」として具体的に示している（1年p10、11）。	

都立　富士高等学校附属中学校　美術　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	9 開隆堂	38 光　村	116 日　文
内容	日本の美術作品を扱っている箇所数	☆ 131	☆☆☆ 159	☆ 129
	世界の美術作品を扱っている箇所数	☆☆☆ 137	☆ 113	☆☆ 125
	表現で扱う題材の内容別ページ数	☆☆☆ 73	☆ 52	☆☆☆ 74
	鑑賞の題材のページ数	☆ 29	☆☆☆ 36	☆ 30
	表現技法、材料、用具の扱いについて具体的に示した箇所のあるページ数	☆ 22	☆☆☆ 37	☆ 17
構成上の工夫	題材のページにおける内容や表示	表現の手順や技法、基礎的な知識について、各題材のページの中に枠で囲み示している(1年p12)。鑑賞を深める手立てになるよう、作者の言葉を掲載している(2・3年p71)。	表現の題材について、生徒が発想を広げたり構想を練ったりする際のヒントを、各題材のページの中にマークを付けて紹介している(1年p11)。作品をつくった作者の心情・意図がより理解できるよう作者の言葉を紹介している(2・3年下p8、9)。	生徒が表現や鑑賞活動をする上で、発想・構想の手がかりとなる教師の働きかけを、「POINT」として具体的に示している(1年p10、11)。

都立　大泉高等学校附属中学校　美術　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	9 開隆堂		38 光　村		116 日　文	
内容	日本の美術作品を扱っている箇所数	☆	131	☆☆☆	159	☆	129
	世界の美術作品を扱っている箇所数	☆☆☆	137	☆	113	☆☆	125
	表現で扱う題材の内容別ページ数	☆☆☆	73	☆	52	☆☆☆	74
	鑑賞の題材のページ数	☆	29	☆☆☆	36	☆	30
	表現技法、材料、用具の扱いについて具体的に示した箇所のあるページ数	☆	22	☆☆☆	37	☆	17
構成上の工夫	題材のページにおける内容や表示	表現の手順や技法、基礎的な知識について、各題材のページの中に枠で囲み示している(1年p12)。鑑賞を深める手立てになるよう、作者の言葉を掲載している（2・3年p71）。		表現の題材について、生徒が発想を広げたり構想を練ったりする際のヒントを、各題材のページの中にマークを付けて紹介している（1年p11）。作品をつくった作者の心情・意図がより理解できるよう作者の言葉を紹介している（2・3年下p8、9）。		生徒が表現や鑑賞活動をする上で、発想・構想の手がかりとなる教師の働きかけを、「POINT」として具体的に示している（1年p10、11）。	

都立　南多摩中等教育学校　美術　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	9 開隆堂	38 光　村	116 日　文
内容	日本の美術作品を扱っている箇所数	☆ 131	☆☆☆ 159	☆ 129
	世界の美術作品を扱っている箇所数	☆☆☆ 137	☆ 113	☆☆ 125
	表現で扱う題材の内容別ページ数	☆☆☆ 73	☆ 52	☆☆☆ 74
	鑑賞の題材のページ数	☆ 29	☆☆☆ 36	☆ 30
	表現技法、材料、用具の扱いについて具体的に示した箇所のあるページ数	☆ 22	☆☆☆ 37	☆ 17
構成上の工夫	題材のページにおける内容や表示	表現の手順や技法、基礎的な知識について、各題材のページの中に枠で囲み示している(1年p12)。鑑賞を深める手立てになるよう、作者の言葉を掲載している(2・3年p71)。	表現の題材について、生徒が発想を広げたり構想を練ったりする際のヒントを、各題材のページの中にマークを付けて紹介している(1年p11)。作品をつくった作者の心情・意図がより理解できるよう作者の言葉を紹介している(2・3年下p8、9)。	生徒が表現や鑑賞活動をする上で、発想・構想の手がかりとなる教師の働きかけを、「POINT」として具体的に示している(1年p10、11)。

都立　三鷹中等教育学校　美術　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	9 開隆堂	38 光　村	116 日　文
内容	日本の美術作品を扱っている箇所数	☆ 131	☆☆☆ 159	☆ 129
	世界の美術作品を扱っている箇所数	☆☆☆ 137	☆ 113	☆☆ 125
	表現で扱う題材の内容別ページ数	☆☆☆ 73	☆ 52	☆☆☆ 74
	鑑賞の題材のページ数	☆ 29	☆☆☆ 36	☆ 30
	表現技法、材料、用具の扱いについて具体的に示した箇所のあるページ数	☆ 22	☆☆☆ 37	☆ 17
構成上の工夫	題材のページにおける内容や表示	表現の手順や技法、基礎的な知識について、各題材のページの中に枠で囲み示している(1年p12)。鑑賞を深める手立てになるよう、作者の言葉を掲載している(2・3年p71)。	表現の題材について、生徒が発想を広げたり構想を練ったりする際のヒントを、各題材のページの中にマークを付けて紹介している(1年p11)。作品をつくった作者の心情・意図がより理解できるよう作者の言葉を紹介している(2・3年下p8、9)。	生徒が表現や鑑賞活動をする上で、発想・構想の手がかりとなる教師の働きかけを、「POINT」として具体的に示している(1年p10、11)。

都立　白鷗高等学校附属中学校　保健体育　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	4 大日本	50 大修館	224 学　研
内容	自らの課題解決のための学び方や考え方を説明してある箇所数	☆☆☆☆ 130	☆ 88	☆ 97	☆☆ 103
	日本の文化・伝統や武道を扱っているページ数	☆☆☆☆ 7	☆☆☆ 6	☆☆☆☆ 8	☆ 2
	自然災害・防災に関するページ数	☆☆ 4.5	☆☆ 5	☆ 2	☆☆☆☆ 7
	喫煙、飲酒、薬物乱用防止に関するページ数	☆☆☆☆ 12	☆☆ 11.5	☆ 11	☆☆☆☆ 12
構成上の工夫	口絵	8種12ページ	11種16ページ	3種7ページ	10種8ページ
	読み物、トピックス、コラム、事例	「読み物」として、15箇所	「トピックス」として、28箇所	「コラム・事例」として、30箇所	「コラム」として、33箇所
	教科書の使い方	「この教科書の使い方」では、流れは「今日の学習」「やってみよう」など5つで構成、マークとして「キーワード」「ポイント」「リンク」等9種類で表示している(口絵⑨p1)。	「この教科書で学習するみなさんへ」では、「この章で学習すること」「今日の学習課題」「考えてみよう」「ミニ知識」等、9種類で表示している(p2)。	「この教科書の使い方」では、「単元の窓」「イントロ」「やってみよう」「活用」等、9種類で表示している(巻頭p1)。	「この教科書の使い方」では、「課題をつかむ」「メモ」「実習」「探求」等、9種類で表示している(巻頭)。

都立　小石川中等教育学校　保健体育　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	4 大日本	50 大修館	224 学　研
内容	自らの課題解決のための学び方や考え方を説明してある箇所数	☆☆☆☆ 130	☆ 88	☆ 97	☆☆ 103
	海外との交流を扱っている箇所数	☆ 10	☆☆☆☆ 19	☆☆☆☆ 17	☆ 12
	自然災害・防災に関するページ数	☆☆ 4.5	☆☆☆ 5	☆ 2	☆☆☆☆ 7
	喫煙、飲酒、薬物乱用防止に関するページ数	☆☆☆☆ 12	☆☆ 11.5	☆ 11	☆☆☆☆ 12
構成上の工夫	口絵	8種12ページ	11種16ページ	3種7ページ	10種8ページ
	読み物、トピックス、コラム、事例	「読み物」として、15箇所	「トピックス」として、28箇所	「コラム・事例」として、30箇所	「コラム」として、33箇所
	教科書の使い方	「この教科書の使い方」では、流れは「今日の学習」「やってみよう」など5つで構成、マークとして「キーワード」「ポイント」「リンク」等9種類で表示している(口絵⑨p1)。	「この教科書で学習するみなさんへ」では、「この章で学習すること」「今日の学習課題」「考えてみよう」「ミニ知識」等、9種類で表示している(p2)。	「この教科書の使い方」では、「単元の窓」「イントロ」「やってみよう」「活用」等、9種類で表示している(巻頭p1)。	「この教科書の使い方」では、「課題をつかむ」「メモ」「実習」「探求」等、9種類で表示している(巻頭)。

都立　両国高等学校附属中学校　保健体育　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	4 大日本	50 大修館	224 学　研
内容	自らの課題解決のための学び方や考え方を説明してある箇所数	☆☆☆☆ 130	☆ 88	☆ 97	☆☆ 103
	リーダーとしての資質や能力を高めることに資する内容を扱っているページ数	☆ 6	☆☆☆ 15	☆☆☆☆ 19	☆ 8
	自然災害・防災に関するページ数	☆☆ 4.5	☆☆☆ 5	☆ 2	☆☆☆☆ 7
	喫煙、飲酒、薬物乱用防止に関するページ数	☆☆☆☆ 12	☆☆ 11.5	☆ 11	☆☆☆☆ 12
構成上の工夫	口絵	8種12ページ	11種16ページ	3種7ページ	10種8ページ
	読み物、トピックス、コラム、事例	「読み物」として、15箇所	「トピックス」として、28箇所	「コラム・事例」として、30箇所	「コラム」として、33箇所
	教科書の使い方	「この教科書の使い方」では、流れは「今日の学習」「やってみよう」など5つで構成、マークとして「キーワード」「ポイント」「リンク」等9種類で表示している(口絵⑨p1)。	「この教科書で学習するみなさんへ」では、「この章で学習すること」「今日の学習課題」「考えてみよう」「ミニ知識」等、9種類で表示している(p2)。	「この教科書の使い方」では、「単元の窓」「イントロ」「やってみよう」「活用」等、9種類で表示している(巻頭p1)。	「この教科書の使い方」では、「課題をつかむ」「メモ」「実習」「探求」等、9種類で表示している(巻頭)。

都立　桜修館中等教育学校　保健体育　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	4 大日本	50 大修館	224 学　研
内容	自らの課題解決のための学び方や考え方を説明してある箇所数	☆☆☆☆ 130	☆ 88	☆ 97	☆☆ 103
	日本の文化・伝統や武道を扱っているページ数	☆☆☆☆ 7	☆☆☆ 6	☆☆☆☆ 8	☆ 2
	自然災害・防災に関するページ数	☆☆ 4.5	☆☆☆ 5	☆ 2	☆☆☆☆ 7
	喫煙、飲酒、薬物乱用防止に関するページ数	☆☆☆☆ 12	☆☆ 11.5	☆ 11	☆☆☆☆ 12
構成上の工夫	口絵	8種12ページ	11種16ページ	3種7ページ	10種8ページ
	読み物、トピックス、コラム、事例	「読み物」として、15箇所	「トピックス」として、28箇所	「コラム・事例」として、30箇所	「コラム」として、33箇所
	教科書の使い方	「この教科書の使い方」では、流れは「今日の学習」「やってみよう」など5つで構成、マークとして「キーワード」「ポイント」「リンク」等9種類で表示している(口絵⑨p1)。	「この教科書で学習するみなさんへ」では、「この章で学習すること」「今日の学習課題」「考えてみよう」「ミニ知識」等、9種類で表示している(p2)。	「この教科書の使い方」では、「単元の窓」「イントロ」「やってみよう」「活用」等、9種類で表示している(巻頭p1)。	「この教科書の使い方」では、「課題をつかむ」「メモ」「実習」「探求」等、9種類で表示している(巻頭)。

都立　立川国際中等教育学校　保健体育　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	4 大日本	50 大修館	224 学　研
内容	自らの課題解決のための学び方や考え方を説明してある箇所数	☆☆☆☆ 130	☆ 88	☆ 97	☆☆ 103
	海外との交流を扱っている箇所数	☆ 10	☆☆☆☆ 19	☆☆☆☆ 17	☆ 12
	自然災害・防災に関するページ数	☆☆ 4.5	☆☆☆ 5	☆ 2	☆☆☆☆ 7
	喫煙、飲酒、薬物乱用防止に関するページ数	☆☆☆☆ 12	☆☆ 11.5	☆ 11	☆☆☆☆ 12
構成上の工夫	口絵	8種12ページ	11種16ページ	3種7ページ	10種8ページ
	読み物、トピックス、コラム、事例	「読み物」として、15箇所	「トピックス」として、28箇所	「コラム・事例」として、30箇所	「コラム」として、33箇所
	教科書の使い方	「この教科書の使い方」では、流れは「今日の学習」「やってみよう」など5つで構成、マークとして「キーワード」「ポイント」「リンク」等9種類で表示している(口絵⑨p1)。	「この教科書で学習するみなさんへ」では、「この章で学習すること」「今日の学習課題」「考えてみよう」「ミニ知識」等、9種類で表示している(p2)。	「この教科書の使い方」では、「単元の窓」「イントロ」「やってみよう」「活用」等、9種類で表示している(巻頭p1)。	「この教科書の使い方」では、「課題をつかむ」「メモ」「実習」「探求」等、9種類で表示している(巻頭)。

都立　武蔵高等学校附属中学校　保健体育　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	4 大日本	50 大修館	224 学　研
内容	自らの課題解決のための学び方や考え方を説明してある箇所数	☆☆☆☆ 130	☆ 88	☆ 97	☆☆ 103
	海外との交流を扱っている箇所数	☆ 10	☆☆☆☆ 19	☆☆☆☆ 17	☆ 12
	自然災害・防災に関するページ数	☆☆ 4.5	☆☆☆ 5	☆ 2	☆☆☆☆ 7
	喫煙、飲酒、薬物乱用防止に関するページ数	☆☆☆☆ 12	☆☆ 11.5	☆ 11	☆☆☆☆ 12
構成上の工夫	口絵	8種12ページ	11種16ページ	3種7ページ	10種8ページ
	読み物、トピックス、コラム、事例	「読み物」として、15箇所	「トピックス」として、28箇所	「コラム・事例」として、30箇所	「コラム」として、33箇所
	教科書の使い方	「この教科書の使い方」では、流れは「今日の学習」「やってみよう」など5つで構成、マークとして「キーワード」「ポイント」「リンク」等9種類で表示している(口絵⑨p1)。	「この教科書で学習するみなさんへ」では、「この章で学習すること」「今日の学習課題」「考えてみよう」「ミニ知識」等、9種類で表示している(p2)。	「この教科書の使い方」では、「単元の窓」「イントロ」「やってみよう」「活用」等、9種類で表示している(巻頭p1)。	「この教科書の使い方」では、「課題をつかむ」「メモ」「実習」「探求」等、9種類で表示している(巻頭)。

都立　富士高等学校附属中学校　保健体育　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	4 大日本	50 大修館	224 学　研
内容	自らの課題解決のための学び方や考え方を説明してある箇所数	☆☆☆☆ 130	☆ 88	☆ 97	☆☆ 103
	リーダーとしての資質や能力を高めることに資する内容を扱っているページ数	☆ 6	☆☆☆ 15	☆☆☆☆ 19	☆ 8
	自然災害・防災に関するページ数	☆☆ 4.5	☆☆☆ 5	☆ 2	☆☆☆☆ 7
	喫煙、飲酒、薬物乱用防止に関するページ数	☆☆☆☆ 12	☆☆ 11.5	☆ 11	☆☆☆☆ 12
構成上の工夫	口絵	8種12ページ	11種16ページ	3種7ページ	10種8ページ
	読み物、トピックス、コラム、事例	「読み物」として、15箇所	「トピックス」として、28箇所	「コラム・事例」として、30箇所	「コラム」として、33箇所
	教科書の使い方	「この教科書の使い方」では、流れは「今日の学習」「やってみよう」など5つで構成、マークとして「キーワード」「ポイント」「リンク」等9種類で表示している(口絵⑨p1)。	「この教科書で学習するみなさんへ」では、「この章で学習すること」「今日の学習課題」「考えてみよう」「ミニ知識」等、9種類で表示している(p2)。	「この教科書の使い方」では、「単元の窓」「イントロ」「やってみよう」「活用」等、9種類で表示している(巻頭p1)。	「この教科書の使い方」では、「課題をつかむ」「メモ」「実習」「探求」等、9種類で表示している(巻頭)。

都立　大泉高等学校附属中学校　保健体育　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	4 大日本	50 大修館	224 学　研
内容	自らの課題解決のための学び方や考え方を説明してある箇所数	☆☆☆☆ 130	☆ 88	☆ 97	☆☆ 103
	日本の文化・伝統や武道を扱っているページ数	☆☆☆☆ 7	☆☆☆ 6	☆☆☆☆ 8	☆ 2
	自然災害・防災に関するページ数	☆☆ 4.5	☆☆☆ 5	☆ 2	☆☆☆☆ 7
	喫煙、飲酒、薬物乱用防止に関するページ数	☆☆☆☆ 12	☆☆ 11.5	☆ 11	☆☆☆☆ 12
構成上の工夫	口絵	8種12ページ	11種16ページ	3種7ページ	10種8ページ
	読み物、トピックス、コラム、事例	「読み物」として、15箇所	「トピックス」として、28箇所	「コラム・事例」として、30箇所	「コラム」として、33箇所
	教科書の使い方	「この教科書の使い方」では、流れは「今日の学習」「やってみよう」など5つで構成、マークとして「キーワード」「ポイント」「リンク」等9種類で表示している(口絵⑨p1)。	「この教科書で学習するみなさんへ」では、「この章で学習すること」「今日の学習課題」「考えてみよう」「ミニ知識」等、9種類で表示している(p2)。	「この教科書の使い方」では、「単元の窓」「イントロ」「やってみよう」「活用」等、9種類で表示している(巻頭p1)。	「この教科書の使い方」では、「課題をつかむ」「メモ」「実習」「探求」等、9種類で表示している(巻頭)。

都立　南多摩中等教育学校　保健体育　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	4 大日本	50 大修館	224 学　研
内容	自らの課題解決のための学び方や考え方を説明してある箇所数	☆☆☆☆ 130	☆ 88	☆ 97	☆☆ 103
	日本の文化・伝統や武道を扱っているページ数	☆☆☆☆ 7	☆☆☆ 6	☆☆☆☆ 8	☆ 2
	自然災害・防災に関するページ数	☆☆ 4.5	☆☆☆ 5	☆ 2	☆☆☆☆ 7
	喫煙、飲酒、薬物乱用防止に関するページ数	☆☆☆☆ 12	☆☆ 11.5	☆ 11	☆☆☆☆ 12
構成上の工夫	口絵	8種12ページ	11種16ページ	3種7ページ	10種8ページ
	読み物、トピックス、コラム、事例	「読み物」として、15箇所	「トピックス」として、28箇所	「コラム・事例」として、30箇所	「コラム」として、33箇所
	教科書の使い方	「この教科書の使い方」では、流れは「今日の学習」「やってみよう」など5つで構成、マークとして「キーワード」「ポイント」「リンク」等9種類で表示している(口絵⑨p1)。	「この教科書で学習するみなさんへ」では、「この章で学習すること」「今日の学習課題」「考えてみよう」「ミニ知識」等、9種類で表示している(p2)。	「この教科書の使い方」では、「単元の窓」「イントロ」「やってみよう」「活用」等、9種類で表示している(巻頭p1)。	「この教科書の使い方」では、「課題をつかむ」「メモ」「実習」「探求」等、9種類で表示している(巻頭)。

都立　三鷹中等教育学校　保健体育　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	4 大日本	50 大修館	224 学　研
内容	自らの課題解決のための学び方や考え方を説明してある箇所数	☆☆☆☆ 130	☆ 88	☆ 97	☆☆ 103
	日本の文化・伝統や武道を扱っているページ数	☆☆☆☆ 7	☆☆☆ 6	☆☆☆☆ 8	☆ 2
	自然災害・防災に関するページ数	☆☆ 4.5	☆☆☆ 5	☆ 2	☆☆☆☆ 7
	喫煙、飲酒、薬物乱用防止に関するページ数	☆☆☆☆ 12	☆☆ 11.5	☆ 11	☆☆☆☆ 12
構成上の工夫	口絵	8種12ページ	11種16ページ	3種7ページ	10種8ページ
	読み物、トピックス、コラム、事例	「読み物」として、15箇所	「トピックス」として、28箇所	「コラム・事例」として、30箇所	「コラム」として、33箇所
	教科書の使い方	「この教科書の使い方」では、流れは「今日の学習」「やってみよう」など5つで構成、マークとして「キーワード」「ポイント」「リンク」等9種類で表示している(口絵⑨p1)。	「この教科書で学習するみなさんへ」では、「この章で学習すること」「今日の学習課題」「考えてみよう」「ミニ知識」等、9種類で表示している(p2)。	「この教科書の使い方」では、「単元の窓」「イントロ」「やってみよう」「活用」等、9種類で表示している(巻頭p1)。	「この教科書の使い方」では、「課題をつかむ」「メモ」「実習」「探求」等、9種類で表示している(巻頭)。

都立　白鷗高等学校附属中学校　技術・家庭(技術分野)　採択資料

	発行者の番号 略　　称		2 東　書		6 教　図		9 開隆堂	
内容	日本の伝統的な技術を扱っている箇所数		☆	26	☆	30	☆☆☆	44
	世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数		☆	11	☆☆☆	16	☆☆	13
	世界や日本の先端技術を扱っている箇所数		☆	19	☆	22	☆☆☆	28
	内容区分の量	材料と加工に関する技術	☆	72	☆☆☆	76	☆	70
		エネルギー変換に関する技術	☆☆☆	56	☆☆	52	☆	44
		生物育成に関する技術	☆	34	☆☆☆	50	☆	38
		情報に関する技術	☆	63	☆	58	☆☆☆	82
	ものづくりなどの実践的・体験的な事項を取り上げている箇所数		☆	34	☆☆☆	42	☆	31
	生活と技術のかかわりに関する内容のページ数		☆☆☆	42	☆	32	☆☆	37
構成上の工夫	実習を分かりやすく示すための工夫		実習例に工程表を掲載し、製作全体の流れが分かるようにしている(p134)。		製作の工程を、写真や図、表などを多用した丁寧な説明がされ、実習工程ごとの作業方法や製作品のイメージがもちやすい(p58～、p128～)。		・工程表を掲載し、作業の流れが分かるように工夫している(p53)。 ・実習が全体のどの工程にあるのかが分かる工夫がされている(p77上部)。	
	ものづくり(製作)について分かりやすく示すための工夫		・基礎技能と表記し、実習時に必要な作業方法や注意点などがまとめてあり、安全でスムーズな授業が展開できる工夫がされている(p130)。 ・教科書全体において、実習を行う際の安全について、マークで表示があり、注意するポイントがわかりやすい(p131)。		取扱説明書(マニュアル)のように、実習の手順を、大きな写真や図を用いながら、必要な知識・技能、工具の説明や製作のポイント、安全に関することなどが分かりやすく示されている(p141～)。		小学校から学習するようになったコンピュータの基本操作を巻末資料として12ページに渡り掲載し、各小学校間での学習進度差を補う工夫がされている(p242～253)。	

都立　小石川中等教育学校　技術・家庭(技術分野)　採択資料

	発行者の番号 略　　称		2 東　書		6 教　図		9 開隆堂	
内容	世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数		☆	11	☆☆☆	16	☆☆	13
	世界や日本の先端技術を扱っている箇所数		☆	19	☆	22	☆☆☆	28
	エネルギー変換に関する内容を扱っている箇所数		☆	36	☆☆☆	75	☆☆☆	64
	内容区分の量	材料と加工に関する技術	☆	72	☆☆☆	76	☆	70
		エネルギー変換に関する技術	☆☆☆	56	☆☆	52	☆	44
		生物育成に関する技術	☆	34	☆☆☆	50	☆	38
		情報に関する技術	☆	63	☆	58	☆☆☆	82
	ものづくりなどの実践的・体験的な事項を取り上げている箇所数		☆	34	☆☆☆	42	☆	31
	生活と技術のかかわりに関する内容のページ数		☆☆☆	42	☆	32	☆☆	37
構成上の工夫	実習を分かりやすく示すための工夫		実習例に工程表を掲載し、製作全体の流れが分かるようにしている(p134)。		製作の工程を、写真や図、表などを多用した丁寧な説明がされ、実習工程ごとの作業方法や製作品のイメージがもちやすい(p58～、p128～)。		・工程表を掲載し、作業の流れが分かるように工夫している(p53)。 ・実習が全体のどの工程にあるのかが分かる工夫がされている(p77上部)。	
	ものづくり(製作)について分かりやすく示すための工夫		・基礎技能と表記し、実習時に必要な作業方法や注意点などがまとめてあり、安全でスムーズな授業が展開できる工夫がされている(p130)。 ・教科書全体において、実習を行う際の安全について、マークで表示があり、注意するポイントがわかりやすい(p131)。		取扱説明書(マニュアル)のように、実習の手順を、大きな写真や図を用いながら、必要な知識・技能、工具の説明や製作のポイント、安全に関することなどが分かりやすく示されている(p141～)。		小学校から学習するようになったコンピュータの基本操作を巻末資料として１２ページに渡り掲載し、各小学校間での学習進度差を補う工夫がされている(p242～253)。	

都立　両国高等学校附属中学校　技術・家庭(技術分野)　採択資料

	発行者の番号 略　　称		2 東　書		6 教　図		9 開隆堂	
内容	日本の伝統的な技術を扱っている箇所数		☆	26	☆	30	☆☆☆	44
	世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数		☆	11	☆☆☆	16	☆☆	13
	世界や日本の先端技術を扱っている箇所数		☆	19	☆	22	☆☆☆	28
	内容区分の量	材料と加工に関する技術	☆	72	☆☆☆	76	☆	70
		エネルギー変換に関する技術	☆☆☆	56	☆☆	52	☆	44
		生物育成に関する技術	☆	34	☆☆☆	50	☆	38
		情報に関する技術	☆	63	☆	58	☆☆☆	82
	ものづくりなどの実践的・体験的な事項を取り上げている箇所数		☆	34	☆☆☆	42	☆	31
	生活と技術のかかわりに関する内容のページ数		☆☆☆	42	☆	32	☆☆	37
構成上の工夫	実習を分かりやすく示すための工夫		実習例に工程表を掲載し、製作全体の流れが分かるようにしている(p134)。		製作の工程を、写真や図、表などを多用した丁寧な説明がされ、実習工程ごとの作業方法や製作品のイメージがもちやすい(p58～、p128～)。		・工程表を掲載し、作業の流れが分かるように工夫している(p53)。 ・実習が全体のどの工程にあるのかが分かる工夫がされている(p77上部)。	
	ものづくり(製作)について分かりやすく示すための工夫		・基礎技能と表記し、実習時に必要な作業方法や注意点などがまとめてあり、安全でスムーズな授業が展開できる工夫がされている(p130)。 ・教科書全体において、実習を行う際の安全について、マークで表示があり、注意するポイントがわかりやすい(p131)。		取扱説明書(マニュアル)のように、実習の手順を、大きな写真や図を用いながら、必要な知識・技能、工具の説明や製作のポイント、安全に関することなどが分かりやすく示されている(p141～)。		小学校から学習するようになったコンピュータの基本操作を巻末資料として12ページに渡り掲載し、各小学校間での学習進度差を補う工夫がされている(p242～253)。	

都立　桜修館中等教育学校　技術・家庭(技術分野)　採択資料

	発行者の番号 略　　称		2 東　書		6 教　図		9 開隆堂	
内容	日本の伝統的な技術を扱っている箇所数		☆	26	☆	30	☆☆☆	44
	世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数		☆	11	☆☆☆	16	☆☆	13
	世界や日本の先端技術を扱っている箇所数		☆	19	☆	22	☆☆☆	28
	内容区分の量	材料と加工に関する技術	☆	72	☆☆☆	76	☆	70
		エネルギー変換に関する技術	☆☆☆	56	☆☆	52	☆	44
		生物育成に関する技術	☆	34	☆☆☆	50	☆	38
		情報に関する技術	☆	63	☆	58	☆☆☆	82
	ものづくりなどの実践的・体験的な事項を取り上げている箇所数		☆	34	☆☆☆	42	☆	31
	生活と技術のかかわりに関する内容のページ数		☆☆☆	42	☆	32	☆☆	37
構成上の工夫	実習を分かりやすく示すための工夫		実習例に工程表を掲載し、製作全体の流れが分かるようにしている(p134)。		製作の工程を、写真や図、表などを多用した丁寧な説明がされ、実習工程ごとの作業方法や製作品のイメージがもちやすい(p58～、p128～)。		・工程表を掲載し、作業の流れが分かるように工夫している(p53)。 ・実習が全体のどの工程にあるのかが分かる工夫がされている(p77上部)。	
	ものづくり(製作)について分かりやすく示すための工夫		・基礎技能と表記し、実習時に必要な作業方法や注意点などがまとめてあり、安全でスムーズな授業が展開できる工夫がされている(p130)。 ・教科書全体において、実習を行う際の安全について、マークで表示があり、注意するポイントがわかりやすい(p131)。		取扱説明書(マニュアル)のように、実習の手順を、大きな写真や図を用いながら、必要な知識・技能、工具の説明や製作のポイント、安全に関することなどが分かりやすく示されている(p141～)。		小学校から学習するようになったコンピュータの基本操作を巻末資料として12ページに渡り掲載し、各小学校間での学習進度差を補う工夫がされている(p242～253)。	

都立　立川国際中等教育学校　技術・家庭(技術分野)　採択資料

	発行者の番号 略　　称		2 東　書		6 教　図		9 開隆堂	
内容	世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数		☆	11	☆☆☆	16	☆☆	13
	世界や日本の先端技術を扱っている箇所数		☆	19	☆	22	☆☆☆	28
	エネルギー変換に関する内容を扱っている箇所数		☆	36	☆☆☆	75	☆☆☆	64
	内容区分の量	材料と加工に関する技術	☆	72	☆☆☆	76	☆	70
		エネルギー変換に関する技術	☆☆☆	56	☆☆	52	☆	44
		生物育成に関する技術	☆	34	☆☆☆	50	☆	38
		情報に関する技術	☆	63	☆	58	☆☆☆	82
	ものづくりなどの実践的・体験的な事項を取り上げている箇所数		☆	34	☆☆☆	42	☆	31
	生活と技術のかかわりに関する内容のページ数		☆☆☆	42	☆	32	☆☆	37
構成上の工夫	実習を分かりやすく示すための工夫		実習例に工程表を掲載し、製作全体の流れが分かるようにしている(p134)。		製作の工程を、写真や図、表などを多用した丁寧な説明がされ、実習工程ごとの作業方法や製作品のイメージがもちやすい(p58～、p128～)。		・工程表を掲載し、作業の流れが分かるように工夫している(p53)。 ・実習が全体のどの工程にあるのかが分かる工夫がされている(p77上部)。	
	ものづくり(製作)について分かりやすく示すための工夫		・基礎技能と表記し、実習時に必要な作業方法や注意点などがまとめてあり、安全でスムーズな授業が展開できる工夫がされている(p130)。 ・教科書全体において、実習を行う際の安全について、マークで表示があり、注意するポイントがわかりやすい(p131)。		取扱説明書(マニュアル)のように、実習の手順を、大きな写真や図を用いながら、必要な知識・技能、工具の説明や製作のポイント、安全に関することなどが分かりやすく示されている(p141～)。		小学校から学習するようになったコンピュータの基本操作を巻末資料として１２ページに渡り掲載し、各小学校間での学習進度差を補う工夫がされている(p242～253)。	

都立　武蔵高等学校附属中学校　技術・家庭(技術分野)　採択資料

	発行者の番号 略　　称		2 東　書		6 教　図		9 開隆堂	
内容	世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数		☆	11	☆☆☆	16	☆☆	13
	世界や日本の先端技術を扱っている箇所数		☆	19	☆	22	☆☆☆	28
	エネルギー変換に関する内容を扱っている箇所数		☆	36	☆☆☆	75	☆☆☆	64
	内容区分の量	材料と加工に関する技術	☆	72	☆☆☆	76	☆	70
		エネルギー変換に関する技術	☆☆☆	56	☆☆	52	☆	44
		生物育成に関する技術	☆	34	☆☆☆	50	☆	38
		情報に関する技術	☆	63	☆	58	☆☆☆	82
	ものづくりなどの実践的・体験的な事項を取り上げている箇所数		☆	34	☆☆☆	42	☆	31
	生活と技術のかかわりに関する内容のページ数		☆☆☆	42	☆	32	☆☆	37
構成上の工夫	実習を分かりやすく示すための工夫		実習例に工程表を掲載し、製作全体の流れが分かるようにしている(p134)。		製作の工程を、写真や図、表などを多用した丁寧な説明がされ、実習工程ごとの作業方法や製作品のイメージがもちやすい(p58～、p128～)。		・工程表を掲載し、作業の流れが分かるように工夫している(p53)。 ・実習が全体のどの工程にあるのかが分かる工夫がされている(p77上部)。	
	ものづくり(製作)について分かりやすく示すための工夫		・基礎技能と表記し、実習時に必要な作業方法や注意点などがまとめてあり、安全でスムーズな授業が展開できる工夫がされている(p130)。 ・教科書全体において、実習を行う際の安全について、マークで表示があり、注意するポイントがわかりやすい(p131)。		取扱説明書(マニュアル)のように、実習の手順を、大きな写真や図を用いながら、必要な知識・技能、工具の説明や製作のポイント、安全に関することなどが分かりやすく示されている(p141～)。		小学校から学習するようになったコンピュータの基本操作を巻末資料として１２ページに渡り掲載し、各小学校間での学習進度差を補う工夫がされている(p242～253)。	

都立　富士高等学校附属中学校　技術・家庭(技術分野)　採択資料

	発行者の番号 略　　称		2 東　書		6 教　図		9 開隆堂	
内容	世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数		☆	11	☆☆☆	16	☆☆	13
	世界や日本の先端技術を扱っている箇所数		☆	19	☆	22	☆☆☆	28
	エネルギー変換に関する内容を扱っている箇所数		☆	36	☆☆☆	75	☆☆☆	64
	内容区分の量	材料と加工に関する技術	☆	72	☆☆☆	76	☆	70
		エネルギー変換に関する技術	☆☆☆	56	☆☆	52	☆	44
		生物育成に関する技術	☆	34	☆☆☆	50	☆	38
		情報に関する技術	☆	63	☆	58	☆☆☆	82
	ものづくりなどの実践的・体験的な事項を取り上げている箇所数		☆	34	☆☆☆	42	☆	31
	生活と技術のかかわりに関する内容のページ数		☆☆☆	42	☆	32	☆☆	37
構成上の工夫	実習を分かりやすく示すための工夫		実習例に工程表を掲載し、製作全体の流れが分かるようにしている(p134)。		製作の工程を、写真や図、表などを多用した丁寧な説明がされ、実習工程ごとの作業方法や製作品のイメージがもちやすい(p58～、p128～)。		・工程表を掲載し、作業の流れが分かるように工夫している(p53)。 ・実習が全体のどの工程にあるのかが分かる工夫がされている(p77上部)。	
	ものづくり(製作)について分かりやすく示すための工夫		・基礎技能と表記し、実習時に必要な作業方法や注意点などがまとめてあり、安全でスムーズな授業が展開できる工夫がされている(p130)。 ・教科書全体において、実習を行う際の安全について、マークで表示があり、注意するポイントがわかりやすい(p131)。		取扱説明書(マニュアル)のように、実習の手順を、大きな写真や図を用いながら、必要な知識・技能、工具の説明や製作のポイント、安全に関することなどが分かりやすく示されている(p141～)。		小学校から学習するようになったコンピュータの基本操作を巻末資料として12ページに渡り掲載し、各小学校間での学習進度差を補う工夫がされている(p242～253)。	

都立　大泉高等学校附属中学校　技術・家庭(技術分野)　採択資料

	発行者の番号 略　　称		2 東　書	6 教　図	9 開隆堂
内容	日本の伝統的な技術を扱っている箇所数		☆ 26	☆ 30	☆☆☆ 44
	世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数		☆ 11	☆☆☆ 16	☆☆ 13
	世界や日本の先端技術を扱っている箇所数		☆ 19	☆ 22	☆☆☆ 28
	内容区分の量	材料と加工に関する技術	☆ 72	☆☆☆ 76	☆ 70
		エネルギー変換に関する技術	☆☆☆ 56	☆☆ 52	☆ 44
		生物育成に関する技術	☆ 34	☆☆☆ 50	☆ 38
		情報に関する技術	☆ 63	☆ 58	☆☆☆ 82
	ものづくりなどの実践的・体験的な事項を取り上げている箇所数		☆ 34	☆☆☆ 42	☆ 31
	生活と技術のかかわりに関する内容のページ数		☆☆☆ 42	☆ 32	☆☆ 37
構成上の工夫	実習を分かりやすく示すための工夫		実習例に工程表を掲載し、製作全体の流れが分かるようにしている(p134)。	製作の工程を、写真や図、表などを多用した丁寧な説明がされ、実習工程ごとの作業方法や製作品のイメージがもちやすい(p58～、p128～)。	・工程表を掲載し、作業の流れが分かるように工夫している(p53)。 ・実習が全体のどの工程にあるのかが分かる工夫がされている(p77上部)。
	ものづくり(製作)について分かりやすく示すための工夫		・基礎技能と表記し、実習時に必要な作業方法や注意点などがまとめてあり、安全でスムーズな授業が展開できる工夫がされている(p130)。 ・教科書全体において、実習を行う際の安全について、マークで表示があり、注意するポイントがわかりやすい(p131)。	取扱説明書(マニュアル)のように、実習の手順を、大きな写真や図を用いながら、必要な知識・技能、工具の説明や製作のポイント、安全に関することなどが分かりやすく示されている(p141～)。	小学校から学習するようになったコンピュータの基本操作を巻末資料として１２ページに渡り掲載し、各小学校間での学習進度差を補う工夫がされている(p242～253)。

都立　南多摩中等教育学校　技術・家庭(技術分野)　採択資料

	発行者の番号 略　　称		2 東　書	6 教　図	9 開隆堂
内容	日本の伝統的な技術を扱っている箇所数		☆ 26	☆ 30	☆☆☆ 44
	世界や日本の先端技術を扱っている箇所数		☆ 19	☆ 22	☆☆☆ 28
	エネルギー変換に関する内容を扱っている箇所数		☆ 36	☆☆☆ 75	☆☆☆ 64
	内容区分の量	材料と加工に関する技術	☆ 72	☆☆☆ 76	☆ 70
		エネルギー変換に関する技術	☆☆☆ 56	☆☆ 52	☆ 44
		生物育成に関する技術	☆ 34	☆☆☆ 50	☆ 38
		情報に関する技術	☆ 63	☆ 58	☆☆☆ 82
	ものづくりなどの実践的・体験的な事項を取り上げている箇所数		☆ 34	☆☆☆ 42	☆ 31
	生活と技術のかかわりに関する内容のページ数		☆☆☆ 42	☆ 32	☆☆ 37
構成上の工夫	実習を分かりやすく示すための工夫		実習例に工程表を掲載し、製作全体の流れが分かるようにしている(p134)。	製作の工程を、写真や図、表などを多用した丁寧な説明がされ、実習工程ごとの作業方法や製作品のイメージがもちやすい(p58～、p128～)。	・工程表を掲載し、作業の流れが分かるように工夫している(p53)。 ・実習が全体のどの工程にあるのかが分かる工夫がされている(p77上部)。
	ものづくり(製作)について分かりやすく示すための工夫		・基礎技能と表記し、実習時に必要な作業方法や注意点などがまとめてあり、安全でスムーズな授業が展開できる工夫がされている(p130)。 ・教科書全体において、実習を行う際の安全について、マークで表示があり、注意するポイントがわかりやすい(p131)。	取扱説明書(マニュアル)のように、実習の手順を、大きな写真や図を用いながら、必要な知識・技能、工具の説明や製作のポイント、安全に関することなどが分かりやすく示されている(p141～)。	小学校から学習するようになったコンピュータの基本操作を巻末資料として12ページに渡り掲載し、各小学校間での学習進度差を補う工夫がされている(p242～253)。

都立　三鷹中等教育学校　技術・家庭(技術分野)　採択資料

	発行者の番号 略　　称		2 東　書	6 教　図	9 開隆堂
内容	日本の伝統的な技術を扱っている箇所数		☆ 26	☆ 30	☆☆☆ 44
	エネルギー変換に関する内容を扱っている箇所数		☆ 36	☆☆☆ 75	☆☆☆ 64
	情報の役割とコンピュータの整備・操作を扱っているページ数		☆ 69	☆ 63	☆☆☆ 87
	内容区分の量	材料と加工に関する技術	☆ 72	☆☆☆ 76	☆ 70
		エネルギー変換に関する技術	☆☆☆ 56	☆☆ 52	☆ 44
		生物育成に関する技術	☆ 34	☆☆☆ 50	☆ 38
		情報に関する技術	☆ 63	☆ 58	☆☆☆ 82
	ものづくりなどの実践的・体験的な事項を取り上げている箇所数		☆ 34	☆☆☆ 42	☆ 31
	生活と技術のかかわりに関する内容のページ数		☆☆☆ 42	☆ 32	☆☆ 37
構成上の工夫	実習を分かりやすく示すための工夫		実習例に工程表を掲載し、製作全体の流れが分かるようにしている(p134)。	製作の工程を、写真や図、表などを多用した丁寧な説明がされ、実習工程ごとの作業方法や製作品のイメージがもちやすい(p58～、p128～)。	・工程表を掲載し、作業の流れが分かるように工夫している(p53)。 ・実習が全体のどの工程にあるのかが分かる工夫がされている(p77上部)。
	ものづくり(製作)について分かりやすく示すための工夫		・基礎技能と表記し、実習時に必要な作業方法や注意点などがまとめてあり、安全でスムーズな授業が展開できる工夫がされている(p130)。 ・教科書全体において、実習を行う際の安全について、マークで表示があり、注意するポイントがわかりやすい(p131)。	取扱説明書(マニュアル)のように、実習の手順を、大きな写真や図を用いながら、必要な知識・技能、工具の説明や製作のポイント、安全に関することなどが分かりやすく示されている(p141～)。	小学校から学習するようになったコンピュータの基本操作を巻末資料として１２ページに渡り掲載し、各小学校間での学習進度差を補う工夫がされている(p242～253)。

都立　白鷗高等学校附属中学校　技術・家庭(家庭分野)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	6 教　図	9 開隆堂
内容	日本各地の食材・郷土料理を扱っている箇所数	☆ 30	☆☆☆ 47	☆☆☆ 46
	世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数	☆ 7	☆☆☆ 18	☆☆ 11
	幼児との触れ合いに関する内容を扱っている箇所数	☆☆☆ 27	☆ 23	☆ 21
	安全・衛生に関する事項を取り上げている箇所数	☆☆☆ 22	☆ 11	☆ 10
	環境に配慮した事項を取り上げている箇所数	☆☆☆ 16	☆ 6	☆ 6
構成上の工夫	ガイダンス的な内容の取り上げ方の工夫	今の自分の生活や技能を振り返るためのチェックシートがあり、これからの学習の目標と意欲につなげていけるような工夫がされている(p12)。	今までの生活を振り返らせることで、これからの生活や将来について具体的に考えさせている(p4～5)。	小学校での学習内容を振り返させるなかで、「自立」と「共生」について具体的に示し、中学校での家庭分野の学習の目標がわかりやすく示されている(表紙裏1.2)。
	実習を分かりやすく示すための工夫	基礎技能についてわかりやすくまとめてあり、実習時にいつでも確認ができるよう工夫されている(p48～53、p112～119)。	実習例では、手順のほか作業中に生徒がつまずきそうなポイントが示されており、作業手順が理解しやすいよう工夫されている(p131)。	調理実習例では、出来上がりの写真が大きく示されており、食品の切り方や盛りつけ方についてわかるように工夫されている(p126)。

都立　小石川中等教育学校　技術・家庭(家庭分野)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	6 教　図	9 開隆堂
内容	世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数	☆ 7	☆☆☆ 18	☆☆ 11
	生活の自立と衣食住を扱っている教材数	☆ 68	☆ 71	☆☆☆ 80
	幼児との触れ合いに関する内容を扱っている箇所数	☆☆☆ 27	☆ 23	☆ 21
	安全・衛生に関する事項を取り上げている箇所数	☆☆☆ 22	☆ 11	☆ 10
	環境に配慮した事項を取り上げている箇所数	☆☆☆ 16	☆ 6	☆ 6
構成上の工夫	ガイダンス的な内容の取り上げ方の工夫	今の自分の生活や技能を振り返るためのチェックシートがあり、これからの学習の目標と意欲につなげていけるような工夫がされている(p12)。	今までの生活を振り返らせることで、これからの生活や将来について具体的に考えさせている(p4～5)。	小学校での学習内容を振り返させるなかで、「自立」と「共生」について具体的に示し、中学校での家庭分野の学習の目標がわかりやすく示されている(表紙裏1.2)。
	実習を分かりやすく示すための工夫	基礎技能についてわかりやすくまとめてあり、実習時にいつでも確認ができるよう工夫されている(p48～53、p112～119)。	実習例では、手順のほか作業中に生徒がつまずきそうなポイントが示されており、作業手順が理解しやすいよう工夫されている(p131)。	調理実習例では、出来上がりの写真が大きく示されており、食品の切り方や盛りつけ方についてわかるように工夫されている(p126)。

都立　両国高等学校附属中学校　技術・家庭(家庭分野)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	6 教　図	9 開隆堂
内容	日本各地の食材・郷土料理を扱っている箇所数	☆ 30	☆☆☆ 47	☆☆☆ 46
	世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数	☆ 7	☆☆☆ 18	☆☆ 11
	幼児との触れ合いに関する内容を扱っている箇所数	☆☆☆ 27	☆ 23	☆ 21
	安全・衛生に関する事項を取り上げている箇所数	☆☆☆ 22	☆ 11	☆ 10
	環境に配慮した事項を取り上げている箇所数	☆☆☆ 16	☆ 6	☆ 6
構成上の工夫	ガイダンス的な内容の取り上げ方の工夫	今の自分の生活や技能を振り返るためのチェックシートがあり、これからの学習の目標と意欲につなげていけるような工夫がされている(p12)。	今までの生活を振り返らせることで、これからの生活や将来について具体的に考えさせている(p4～5)。	小学校での学習内容を振り返させるなかで、「自立」と「共生」について具体的に示し、中学校での家庭分野の学習の目標がわかりやすく示されている(表紙裏1.2)。
	実習を分かりやすく示すための工夫	基礎技能についてわかりやすくまとめてあり、実習時にいつでも確認ができるよう工夫されている(p48～53、p112～119)。	実習例では、手順のほか作業中に生徒がつまずきそうなポイントが示されており、作業手順が理解しやすいよう工夫されている(p131)。	調理実習例では、出来上がりの写真が大きく示されており、食品の切り方や盛りつけ方についてわかるように工夫されている(p126)。

都立　桜修館中等教育学校　技術・家庭(家庭分野)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	6 教　図	9 開隆堂
内容	日本各地の食材・郷土料理を扱っている箇所数	☆ 30	☆☆☆ 47	☆☆☆ 46
	世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数	☆ 7	☆☆☆ 18	☆☆ 11
	幼児との触れ合いに関する内容を扱っている箇所数	☆☆☆ 27	☆ 23	☆ 21
	安全・衛生に関する事項を取り上げている箇所数	☆☆☆ 22	☆ 11	☆ 10
	環境に配慮した事項を取り上げている箇所数	☆☆☆ 16	☆ 6	☆ 6
構成上の工夫	ガイダンス的な内容の取り上げ方の工夫	今の自分の生活や技能を振り返るためのチェックシートがあり、これからの学習の目標と意欲につなげていけるような工夫がされている(p12)。	今までの生活を振り返らせることで、これからの生活や将来について具体的に考えさせている(p4～5)。	小学校での学習内容を振り返させるなかで、「自立」と「共生」について具体的に示し、中学校での家庭分野の学習の目標がわかりやすく示されている(表紙裏1.2)。
	実習を分かりやすく示すための工夫	基礎技能についてわかりやすくまとめてあり、実習時にいつでも確認ができるよう工夫されている(p48～53、p112～119)。	実習例では、手順のほか作業中に生徒がつまずきそうなポイントが示されており、作業手順が理解しやすいよう工夫されている(p131)。	調理実習例では、出来上がりの写真が大きく示されており、食品の切り方や盛りつけ方についてわかるように工夫されている(p126)。

都立　立川国際中等教育学校　技術・家庭(家庭分野)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書		6 教　図		9 開隆堂	
内容	世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数	☆	7	☆☆☆	18	☆☆	11
	生活の自立と衣食住を扱っている教材数	☆	68	☆	71	☆☆☆	80
	幼児との触れ合いに関する内容を扱っている箇所数	☆☆☆	27	☆	23	☆	21
	安全・衛生に関する事項を取り上げている箇所数	☆☆☆	22	☆	11	☆	10
	環境に配慮した事項を取り上げている箇所数	☆☆☆	16	☆	6	☆	6
構成上の工夫	ガイダンス的な内容の取り上げ方の工夫	今の自分の生活や技能を振り返るためのチェックシートがあり、これからの学習の目標と意欲につなげていけるような工夫がされている(p12)。		今までの生活を振り返らせることで、これからの生活や将来について具体的に考えさせている(p4～5)。		小学校での学習内容を振り返させるなかで、「自立」と「共生」について具体的に示し、中学校での家庭分野の学習の目標がわかりやすく示されている(表紙裏1.2)。	
	実習を分かりやすく示すための工夫	基礎技能についてわかりやすくまとめてあり、実習時にいつでも確認ができるよう工夫されている(p48～53、p112～119)。		実習例では、手順のほか作業中に生徒がつまずきそうなポイントが示されており、作業手順が理解しやすいよう工夫されている(p131)。		調理実習例では、出来上がりの写真が大きく示されており、食品の切り方や盛りつけ方についてわかるように工夫されている(p126)。	

都立　武蔵高等学校附属中学校　技術・家庭(家庭分野)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	6 教　図	9 開隆堂
内容	日本各地の食材・郷土料理を扱っている箇所数	☆ 30	☆☆☆ 47	☆☆☆ 46
	世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数	☆ 7	☆☆☆ 18	☆☆ 11
	幼児との触れ合いに関する内容を扱っている箇所数	☆☆☆ 27	☆ 23	☆ 21
	安全・衛生に関する事項を取り上げている箇所数	☆☆☆ 22	☆ 11	☆ 10
	環境に配慮した事項を取り上げている箇所数	☆☆☆ 16	☆ 6	☆ 6
構成上の工夫	ガイダンス的な内容の取り上げ方の工夫	今の自分の生活や技能を振り返るためのチェックシートがあり、これからの学習の目標と意欲につなげていけるような工夫がされている(p12)。	今までの生活を振り返らせることで、これからの生活や将来について具体的に考えさせている(p4～5)。	小学校での学習内容を振り返させるなかで、「自立」と「共生」について具体的に示し、中学校での家庭分野の学習の目標がわかりやすく示されている(表紙裏1.2)。
	実習を分かりやすく示すための工夫	基礎技能についてわかりやすくまとめてあり、実習時にいつでも確認ができるよう工夫されている(p48～53、p112～119)。	実習例では、手順のほか作業中に生徒がつまずきそうなポイントが示されており、作業手順が理解しやすいよう工夫されている(p131)。	調理実習例では、出来上がりの写真が大きく示されており、食品の切り方や盛りつけ方についてわかるように工夫されている(p126)。

都立　富士高等学校附属中学校　技術・家庭(家庭分野)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	6 教　図	9 開隆堂
内容	日本各地の食材・郷土料理を扱っている箇所数	☆ 30	☆☆☆ 47	☆☆☆ 46
	生活の自立と衣食住を扱っている教材数	☆ 68	☆ 71	☆☆☆ 80
	幼児との触れ合いに関する内容を扱っている箇所数	☆☆☆ 27	☆ 23	☆ 21
	安全・衛生に関する事項を取り上げている箇所数	☆☆☆ 22	☆ 11	☆ 10
	環境に配慮した事項を取り上げている箇所数	☆☆☆ 16	☆ 6	☆ 6
構成上の工夫	ガイダンス的な内容の取り上げ方の工夫	今の自分の生活や技能を振り返るためのチェックシートがあり、これからの学習の目標と意欲につなげていけるような工夫がされている(p12)。	今までの生活を振り返らせることで、これからの生活や将来について具体的に考えさせている(p4～5)。	小学校での学習内容を振り返させるなかで、「自立」と「共生」について具体的に示し、中学校での家庭分野の学習の目標がわかりやすく示されている(表紙裏1.2)。
	実習を分かりやすく示すための工夫	基礎技能についてわかりやすくまとめてあり、実習時にいつでも確認ができるよう工夫されている(p48～53、p112～119)。	実習例では、手順のほか作業中に生徒がつまずきそうなポイントが示されており、作業手順が理解しやすいよう工夫されている(p131)。	調理実習例では、出来上がりの写真が大きく示されており、食品の切り方や盛りつけ方についてわかるように工夫されている(p126)。

都立　大泉高等学校附属中学校　技術・家庭(家庭分野)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	6 教　図	9 開隆堂
内容	日本各地の食材・郷土料理を扱っている箇所数	☆ 30	☆☆☆ 47	☆☆☆ 46
	世界各地の生活や技術及び我が国との交流を扱っている箇所数	☆ 7	☆☆☆ 18	☆☆ 11
	幼児との触れ合いに関する内容を扱っている箇所数	☆☆☆ 27	☆ 23	☆ 21
	安全・衛生に関する事項を取り上げている箇所数	☆☆☆ 22	☆ 11	☆ 10
	環境に配慮した事項を取り上げている箇所数	☆☆☆ 16	☆ 6	☆ 6
構成上の工夫	ガイダンス的な内容の取り上げ方の工夫	今の自分の生活や技能を振り返るためのチェックシートがあり、これからの学習の目標と意欲につなげていけるような工夫がされている(p12)。	今までの生活を振り返らせることで、これからの生活や将来について具体的に考えさせている(p4～5)。	小学校での学習内容を振り返させるなかで、「自立」と「共生」について具体的に示し、中学校での家庭分野の学習の目標がわかりやすく示されている(表紙裏1.2)。
	実習を分かりやすく示すための工夫	基礎技能についてわかりやすくまとめてあり、実習時にいつでも確認ができるよう工夫されている(p48～53、p112～119)。	実習例では、手順のほか作業中に生徒がつまずきそうなポイントが示されており、作業手順が理解しやすいよう工夫されている(p131)。	調理実習例では、出来上がりの写真が大きく示されており、食品の切り方や盛りつけ方についてわかるように工夫されている(p126)。

都立　南多摩中等教育学校　技術・家庭(家庭分野)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	6 教　図	9 開隆堂
内容	日本各地の食材・郷土料理を扱っている箇所数	☆ 30	☆☆☆ 47	☆☆☆ 46
	生活の自立と衣食住を扱っている教材数	☆ 68	☆ 71	☆☆☆ 80
	幼児との触れ合いに関する内容を扱っている箇所数	☆☆☆ 27	☆ 23	☆ 21
	安全・衛生に関する事項を取り上げている箇所数	☆☆☆ 22	☆ 11	☆ 10
	環境に配慮した事項を取り上げている箇所数	☆☆☆ 16	☆ 6	☆ 6
構成上の工夫	ガイダンス的な内容の取り上げ方の工夫	今の自分の生活や技能を振り返るためのチェックシートがあり、これからの学習の目標と意欲につなげていけるような工夫がされている(p12)。	今までの生活を振り返らせることで、これからの生活や将来について具体的に考えさせている(p4～5)。	小学校での学習内容を振り返させるなかで、「自立」と「共生」について具体的に示し、中学校での家庭分野の学習の目標がわかりやすく示されている(表紙裏1.2)。
	実習を分かりやすく示すための工夫	基礎技能についてわかりやすくまとめてあり、実習時にいつでも確認ができるよう工夫されている(p48～53、p112～119)。	実習例では、手順のほか作業中に生徒がつまずきそうなポイントが示されており、作業手順が理解しやすいよう工夫されている(p131)。	調理実習例では、出来上がりの写真が大きく示されており、食品の切り方や盛りつけ方についてわかるように工夫されている(p126)。

都立　三鷹中等教育学校　技術・家庭(家庭分野)　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	6 教　図	9 開隆堂
内容	日本各地の食材・郷土料理を扱っている箇所数	☆ 30	☆☆☆ 47	☆☆☆ 46
	生活の自立と衣食住を扱っている教材数	☆ 68	☆ 71	☆☆☆ 80
	幼児との触れ合いに関する内容を扱っている箇所数	☆☆☆ 27	☆ 23	☆ 21
	安全・衛生に関する事項を取り上げている箇所数	☆☆☆ 22	☆ 11	☆ 10
	環境に配慮した事項を取り上げている箇所数	☆☆☆ 16	☆ 6	☆ 6
構成上の工夫	ガイダンス的な内容の取り上げ方の工夫	今の自分の生活や技能を振り返るためのチェックシートがあり、これからの学習の目標と意欲につなげていけるような工夫がされている(p12)。	今までの生活を振り返らせることで、これからの生活や将来について具体的に考えさせている(p4～5)。	小学校での学習内容を振り返させるなかで、「自立」と「共生」について具体的に示し、中学校での家庭分野の学習の目標がわかりやすく示されている(表紙裏1.2)。
	実習を分かりやすく示すための工夫	基礎技能についてわかりやすくまとめてあり、実習時にいつでも確認ができるよう工夫されている(p48～53、p112～119)。	実習例では、手順のほか作業中に生徒がつまずきそうなポイントが示されており、作業手順が理解しやすいよう工夫されている(p131)。	調理実習例では、出来上がりの写真が大きく示されており、食品の切り方や盛りつけ方についてわかるように工夫されている(p126)。

都立　白鷗高等学校附属中学校　英語　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書		9 開隆堂		11 学　図		15 三省堂		17 教　出		38 光　村	
内容	日本の文化・伝統を扱っている箇所数	☆	44	☆☆	55	☆☆☆☆	87	☆☆☆	68	☆☆☆☆	94	☆	35
	スピーチについて記述してある箇所数	☆☆	43	☆	23	☆	28	☆☆☆	49	☆☆☆☆	72	☆	30
	インターネットを利用した海外の機関や学校との交流活動について記述してある箇所数	☆☆☆	9	☆☆☆☆	10	☆☆	6	☆	2	☆☆☆	9	☆☆☆☆	12
	「話すこと」の活動を重点的に行うために設定されている教材の数	☆	24	☆☆	29	☆☆	30	☆☆☆☆	42	☆	27	☆	24
	「書くこと」の活動を重点的に行うために設定されている教材の数	☆☆	18	☆	14	☆☆	16	☆	13	☆	14	☆☆☆☆	23
	「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」を統合的に活動するように設定されている活動の数	☆	16	☆	16	☆☆	18	☆☆☆☆	22	☆	16	☆☆	18
	主な「言語の使用場面」の種類の数	☆☆	25	☆☆	24	☆☆☆☆	29	☆	22	☆☆	25	☆☆	25
	新出語彙数	☆☆	1439	☆	1415	☆	1378	☆☆	1478	☆☆☆☆	1626	☆	1374
構成上の工夫	単元構成	各単元のあとに言語活動を行うページがあり、語順や語法などを定着させるようになっている(1年p82～93)。		各単元の中の各セクションの冒頭で学習のめあてを明確にしている(1年p32)。		各単元の後にReviewとして4技能のそれぞれを使って復習するようになっている(2年p14～15)。		各単元が、Get（言語材料を学ぶ）－Use（学んだことを使って活動する）－まとめ（学んだ内容を振り返る）と展開するように構成されている(1年p80～89)。		各学年それぞれいくつかの単元をまとめて3つのUnitに構成し、Unitの後半にあるProjectでは各単元で学習した知識や技能を活用して、段階を踏んで目標とする活動に近づくようになっている(1年p104～105)。		単元ごとに学んだことをActivityやTaskで活用し、いくつかの単元の後にあるSmall Goalでは新聞づくりやディベートなどの目標となる活動に取り組むようになっている(1年p115～121)。	
	言語活動の充実	4技能を統合的に使用する場面が定期的に設けられている(2年p86～87)。		各単元は言語材料の提示、言語活動で構成されており、いくつかの単元ごとに4技能を統合させて目的を達成させる活動がある(3年p70～73)。		いくつかの単元ごとに設定されているChapter Projectでは、言語活動を行いながら段階を踏んで目的を達成させている(3年p44～45)。		Useには4技能のそれぞれを扱うものと統合的に扱うものがあり、4技能の活動や統合的な活動に取り組みやすい(2年p96～99)。		読み方、書き方についてのコツが示されている。実際の場面を想定したスキットの練習が多く設定されている(2年p54)。		会話活動や語彙指導をするためのSkit timeやWords Words Wordsが定期的に配置されてる(2年p66)。	

都立　小石川中等教育学校　英語　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書		9 開隆堂		11 学　図		15 三省堂		17 教　出		38 光　村	
内容	インターネットを利用した海外の機関や学校との交流活動について記述してある箇所数	☆☆☆	9	☆☆☆☆	10	☆☆	6	☆	2	☆☆☆	9	☆☆☆☆	12
	自然・科学、環境を扱っている箇所数	☆	12	☆	23	☆☆	34	☆☆☆	39	☆☆☆☆	57	☆	21
	ディスカッションやディベートについて記述してある箇所数	☆	6	☆☆	7	☆	1	☆☆☆☆	24	☆☆☆☆	19	☆	4
	「話すこと」の活動を重点的に行うために設定されている教材の数	☆	24	☆☆	29	☆☆	30	☆☆☆☆	42	☆	27	☆	24
	「書くこと」の活動を重点的に行うために設定されている教材の数	☆☆	18	☆	14	☆☆	16	☆	13	☆	14	☆☆☆☆	23
	「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」を統合的に活動するように設定されている活動の数	☆	16	☆	16	☆☆	18	☆☆☆☆	22	☆	16	☆☆	18
	主な「言語の使用場面」の種類の数	☆☆	25	☆☆	24	☆☆☆☆	29	☆	22	☆☆	25	☆☆	25
	新出語彙数	☆☆	1439	☆	1415	☆	1378	☆☆	1478	☆☆☆☆	1626	☆	1374
構成上の工夫	単元構成	各単元のあとに言語活動を行うページがあり、語順や語法などを定着させるようになっている(1年p82～93)。		各単元の中の各セクションの冒頭で学習のめあてを明確にしている(1年p32)。		各単元の後にReviewとして4技能のそれぞれを使って復習するようになっている(2年p14～15)。		各単元が、Get(言語材料を学ぶ)－Use(学んだことを使って活動する)－まとめ(学んだ内容を振り返る)と展開するように構成されている(1年p80～89)。		各学年それぞれいくつかの単元をまとめて3つのUnitに構成し、Unitの後半にあるProjectでは各単元で学習した知識や技能を活用して、段階を踏んで目標とする活動に近づくようになっている(1年p104～105)。		単元ごとに学んだことをActivityやTaskで活用し、いくつかの単元の後にあるSmall Goalでは新聞づくりやディベートなどの目標となる活動に取り組むようになっている(1年p115～121)。	
	言語活動の充実	4技能を統合的に使用する場面が定期的に設けられている(2年p86～87)。		各単元は言語材料の提示、言語活動で構成されており、いくつかの単元ごとに4技能を統合させて目的を達成させる活動がある(3年p70～73)。		いくつかの単元ごとに設定されているChapter Projectでは、言語活動を行いながら段階を踏んで目的を達成させている(3年p44～45)。		Useには4技能のそれぞれを扱うものと統合的に扱うものがあり、4技能の活動や統合的な活動に取り組みやすい(2年p96～99)。		読み方、書き方についてのコツが示されている。実際の場面を想定したスキットの練習が多く設定されている(2年p54)。		会話活動や語彙指導をするためのSkit timeやWords Words Wordsが定期的に配置されてる(2年p66)。	

都立　両国高等学校附属中学校　英語　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	9 開隆堂	11 学　図	15 三省堂	17 教　出	38 光　村
内容	スピーチについて記述してある箇所数	☆☆ 43	☆ 23	☆ 28	☆☆☆ 49	☆☆☆☆ 72	☆ 30
	自然・科学、環境を扱っている箇所数	☆ 12	☆ 23	☆☆ 34	☆☆☆ 39	☆☆☆☆ 57	☆ 21
	ディスカッションやディベートについて記述してある箇所数	☆ 6	☆☆ 7	☆ 1	☆☆☆☆ 24	☆☆☆☆ 19	☆ 4
	「話すこと」の活動を重点的に行うために設定されている教材の数	☆ 24	☆☆ 29	☆☆ 30	☆☆☆☆ 42	☆ 27	☆ 24
	「書くこと」の活動を重点的に行うために設定されている教材の数	☆☆ 18	☆ 14	☆☆ 16	☆ 13	☆ 14	☆☆☆☆ 23
	「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」を統合的に活動するように設定されている活動の数	☆ 16	☆ 16	☆☆ 18	☆☆☆☆ 22	☆ 16	☆☆ 18
	主な「言語の使用場面」の種類の数	☆☆ 25	☆☆ 24	☆☆☆☆ 29	☆ 22	☆☆ 25	☆☆ 25
	新出語彙数	☆☆ 1439	☆ 1415	☆ 1378	☆☆ 1478	☆☆☆☆ 1626	☆ 1374
構成上の工夫	単元構成	各単元のあとに言語活動を行うページがあり、語順や語法などを定着させるようになっている(1年p82～93)。	各単元の中の各セクションの冒頭で学習のめあてを明確にしている(1年p32)。	各単元の後にReviewとして4技能のそれぞれを使って復習するようになっている(2年p14～15)。	各単元が、Get(言語材料を学ぶ)－Use(学んだことを使って活動する)－まとめ(学んだ内容を振り返る)と展開するように構成されている(1年p80～89)。	各学年それぞれいくつかの単元をまとめて3つのUnitに構成し、Unitの後半にあるProjectでは各単元で学習した知識や技能を活用して、段階を踏んで目標とする活動に近づくようになっている(1年p104～105)。	単元ごとに学んだことをActivityやTaskで活用し、いくつかの単元の後にあるSmall Goalでは新聞づくりやディベートなどの目標となる活動に取り組むようになっている(1年p115～121)。
	言語活動の充実	4技能を統合的に使用する場面が定期的に設けられている(2年p86～87)。	各単元は言語材料の提示、言語活動で構成されており、いくつかの単元ごとに4技能を統合させて目的を達成させる活動がある(3年p70～73)。	いくつかの単元ごとに設定されているChapter Projectでは、言語活動を行いながら段階を踏んで目的を達成させている(3年p44～45)。	Useには4技能のそれぞれを扱うものと統合的に扱うものがあり、4技能の活動や統合的な活動に取り組みやすい(2年p96～99)。	読み方、書き方についてのコツが示されている。実際の場面を想定したスキットの練習が多く設定されている(2年p54)。	会話活動や語彙指導をするためのSkit timeやWords Words Wordsが定期的に配置されてる(2年p66)。

都立　桜修館中等教育学校　英語　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	9 開隆堂	11 学　図	15 三省堂	17 教　出	38 光　村
内容	日本の文化・伝統を扱っている箇所数	☆ 44	☆☆ 55	☆☆☆☆ 87	☆☆☆ 68	☆☆☆☆ 94	☆ 35
	スピーチについて記述してある箇所数	☆☆ 43	☆ 23	☆ 28	☆☆☆ 49	☆☆☆☆ 72	☆ 30
	ディスカッションやディベートについて記述してある箇所数	☆ 6	☆☆ 7	☆ 1	☆☆☆☆ 24	☆☆☆☆ 19	☆ 4
	「話すこと」の活動を重点的に行うために設定されている教材の数	☆ 24	☆☆ 29	☆☆ 30	☆☆☆☆ 42	☆ 27	☆ 24
	「書くこと」の活動を重点的に行うために設定されている教材の数	☆☆ 18	☆ 14	☆☆ 16	☆ 13	☆ 14	☆☆☆☆ 23
	「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」を統合的に活動するように設定されている活動の数	☆ 16	☆ 16	☆☆ 18	☆☆☆☆ 22	☆ 16	☆☆ 18
	主な「言語の使用場面」の種類の数	☆☆ 25	☆☆ 24	☆☆☆☆ 29	☆ 22	☆☆ 25	☆☆ 25
	新出語彙数	☆☆ 1439	☆ 1415	☆ 1378	☆☆ 1478	☆☆☆☆ 1626	☆ 1374
構成上の工夫	単元構成	各単元のあとに言語活動を行うページがあり、語順や語法などを定着させるようになっている(1年p82～93)。	各単元の中の各セクションの冒頭で学習のめあてを明確にしている(1年p32)。	各単元の後にReviewとして4技能のそれぞれを使って復習するようになっている(2年p14～15)。	各単元が、Get(言語材料を学ぶ)－Use(学んだことを使って活動する)－まとめ(学んだ内容を振り返る)と展開するように構成されている(1年p80～89)。	各学年それぞれいくつかの単元をまとめて3つのUnitに構成し、Unitの後半にあるProjectでは各単元で学習した知識や技能を活用して、段階を踏んで目標とする活動に近づくようになっている(1年p104～105)。	単元ごとに学んだことをActivityやTaskで活用し、いくつかの単元の後にあるSmall Goalでは新聞づくりやディベートなどの目標となる活動に取り組むようになっている(1年p115～121)。
	言語活動の充実	4技能を統合的に使用する場面が定期的に設けられている(2年p86～87)。	各単元は言語材料の提示、言語活動で構成されており、いくつかの単元ごとに4技能を統合させて目的を達成させる活動がある(3年p70～73)。	いくつかの単元ごとに設定されているChapter Projectでは、言語活動を行いながら段階を踏んで目的を達成させている(3年p44～45)。	Useには4技能のそれぞれを扱うものと統合的に扱うものがあり、4技能の活動や統合的な活動に取り組みやすい(2年p96～99)。	読み方、書き方についてのコツが示されている。実際の場面を想定したスキットの練習が多く設定されている(2年p54)。	会話活動や語彙指導をするためのSkit timeやWords Words Wordsが定期的に配置されてる(2年p66)。

都立　立川国際中等教育学校　英語　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	9 開隆堂	11 学　図	15 三省堂	17 教　出	38 光　村
内容	スピーチについて記述してある箇所数	☆☆ 43	☆ 23	☆ 28	☆☆☆ 49	☆☆☆☆ 72	☆ 30
	インターネットを利用した海外の機関や学校との交流活動について記述してある箇所数	☆☆☆ 9	☆☆☆☆ 10	☆☆ 6	☆ 2	☆☆☆ 9	☆☆☆☆ 12
	ディスカッションやディベートについて記述してある箇所数	☆ 6	☆☆ 7	☆ 1	☆☆☆☆ 24	☆☆☆☆ 19	☆ 4
	「話すこと」の活動を重点的に行うために設定されている教材の数	☆ 24	☆☆ 29	☆☆ 30	☆☆☆☆ 42	☆ 27	☆ 24
	「書くこと」の活動を重点的に行うために設定されている教材の数	☆☆ 18	☆ 14	☆☆ 16	☆ 13	☆ 14	☆☆☆☆ 23
	「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」を統合的に活動するように設定されている活動の数	☆ 16	☆ 16	☆☆ 18	☆☆☆☆ 22	☆ 16	☆☆ 18
	主な「言語の使用場面」の種類の数	☆☆ 25	☆☆ 24	☆☆☆☆ 29	☆ 22	☆☆ 25	☆☆ 25
	新出語彙数	☆☆ 1439	☆ 1415	☆ 1378	☆☆ 1478	☆☆☆☆ 1626	☆ 1374
構成上の工夫	単元構成	各単元のあとに言語活動を行うページがあり、語順や語法などを定着させるようになっている(1年p82～93)。	各単元の中の各セクションの冒頭で学習のめあてを明確にしている(1年p32)。	各単元の後にReviewとして4技能のそれぞれを使って復習するようになっている(2年p14～15)。	各単元が、Get(言語材料を学ぶ)－Use(学んだことを使って活動する)－まとめ(学んだ内容を振り返る)と展開するように構成されている(1年p80～89)。	各学年それぞれいくつかの単元をまとめて3つのUnitに構成し、Unitの後半にあるProjectでは各単元で学習した知識や技能を活用して、段階を踏んで目標とする活動に近づくようになっている(1年p104～105)。	単元ごとに学んだことをActivityやTaskで活用し、いくつかの単元の後にあるSmall Goalでは新聞づくりやディベートなどの目標となる活動に取り組むようになっている(1年p115～121)。
	言語活動の充実	4技能を統合的に使用する場面が定期的に設けられている(2年p86～87)。	各単元は言語材料の提示、言語活動で構成されており、いくつかの単元ごとに4技能を統合させて目的を達成させる活動がある(3年p70～73)。	いくつかの単元ごとに設定されているChapter Projectでは、言語活動を行いながら段階を踏んで目的を達成させている(3年p44～45)。	Useには4技能のそれぞれを扱うものと統合的に扱うものがあり、4技能の活動や統合的な活動に取り組みやすい(2年p96～99)。	読み方、書き方についてのコツが示されている。実際の場面を想定したスキットの練習が多く設定されている(2年p54)。	会話活動や語彙指導をするためのSkit timeやWords Words Wordsが定期的に配置されてる(2年p66)。

都立　武蔵高等学校附属中学校　英語　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	9 開隆堂	11 学　図	15 三省堂	17 教　出	38 光　村
内容	スピーチについて記述してある箇所数	☆☆ 43	☆ 23	☆ 28	☆☆☆ 49	☆☆☆☆ 72	☆ 30
	インターネットを利用した海外の機関や学校との交流活動について記述してある箇所数	☆☆☆ 9	☆☆☆☆ 10	☆☆ 6	☆ 2	☆☆☆ 9	☆☆☆☆ 12
	ディスカッションやディベートについて記述してある箇所数	☆ 6	☆☆ 7	☆ 1	☆☆☆☆ 24	☆☆☆☆ 19	☆ 4
	「話すこと」の活動を重点的に行うために設定されている教材の数	☆ 24	☆☆ 29	☆☆ 30	☆☆☆☆ 42	☆ 27	☆ 24
	「書くこと」の活動を重点的に行うために設定されている教材の数	☆☆ 18	☆ 14	☆☆ 16	☆ 13	☆ 14	☆☆☆☆ 23
	「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」を統合的に活動するように設定されている活動の数	☆ 16	☆ 16	☆☆ 18	☆☆☆☆ 22	☆ 16	☆☆ 18
	主な「言語の使用場面」の種類の数	☆☆ 25	☆☆ 24	☆☆☆☆ 29	☆ 22	☆☆ 25	☆☆ 25
	新出語彙数	☆☆ 1439	☆ 1415	☆ 1378	☆☆ 1478	☆☆☆☆ 1626	☆ 1374
構成上の工夫	単元構成	各単元のあとに言語活動を行うページがあり、語順や語法などを定着させるようになっている(1年p82～93)。	各単元の中の各セクションの冒頭で学習のめあてを明確にしている(1年p32)。	各単元の後にReviewとして4技能のそれぞれを使って復習するようになっている(2年p14～15)。	各単元が、Get(言語材料を学ぶ)－Use(学んだことを使って活動する)－まとめ(学んだ内容を振り返る)と展開するように構成されている(1年p80～89)。	各学年それぞれいくつかの単元をまとめて3つのUnitに構成し、Unitの後半にあるProjectでは各単元で学習した知識や技能を活用して、段階を踏んで目標とする活動に近づくようになっている(1年p104～105)。	単元ごとに学んだことをActivityやTaskで活用し、いくつかの単元の後にあるSmall Goalでは新聞づくりやディベートなどの目標となる活動に取り組むようになっている(1年p115～121)。
	言語活動の充実	4技能を統合的に使用する場面が定期的に設けられている(2年p86～87)。	各単元は言語材料の提示、言語活動で構成されており、いくつかの単元ごとに4技能を統合させて目的を達成させる活動がある(3年p70～73)。	いくつかの単元ごとに設定されているChapter Projectでは、言語活動を行いながら段階を踏んで目的を達成させている(3年p44～45)。	Useには4技能のそれぞれを扱うものと統合的に扱うものがあり、4技能の活動や統合的な活動に取り組みやすい(2年p96～99)。	読み方、書き方についてのコツが示されている。実際の場面を想定したスキットの練習が多く設定されている(2年p54)。	会話活動や語彙指導をするためのSkit timeやWords Words Wordsが定期的に配置されてる(2年p66)。

都立　富士高等学校附属中学校　英語　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	9 開隆堂	11 学　図	15 三省堂	17 教　出	38 光　村
内容	スピーチについて記述してある箇所数	☆☆ 43	☆ 23	☆ 28	☆☆☆ 49	☆☆☆☆ 72	☆ 30
	インターネットを利用した海外の機関や学校との交流活動について記述してある箇所数	☆☆☆ 9	☆☆☆☆ 10	☆☆ 6	☆ 2	☆☆☆ 9	☆☆☆☆ 12
	ディスカッションやディベートについて記述してある箇所数	☆ 6	☆☆ 7	☆ 1	☆☆☆☆ 24	☆☆☆☆ 19	☆ 4
	「話すこと」の活動を重点的に行うために設定されている教材の数	☆ 24	☆☆ 29	☆☆ 30	☆☆☆☆ 42	☆ 27	☆ 24
	「書くこと」の活動を重点的に行うために設定されている教材の数	☆☆ 18	☆ 14	☆☆ 16	☆ 13	☆ 14	☆☆☆☆ 23
	「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」を統合的に活動するように設定されている活動の数	☆ 16	☆ 16	☆☆ 18	☆☆☆☆ 22	☆ 16	☆☆ 18
	主な「言語の使用場面」の種類の数	☆☆ 25	☆☆ 24	☆☆☆☆ 29	☆ 22	☆☆ 25	☆☆ 25
	新出語彙数	☆☆ 1439	☆ 1415	☆ 1378	☆☆ 1478	☆☆☆☆ 1626	☆ 1374
構成上の工夫	単元構成	各単元のあとに言語活動を行うページがあり、語順や語法などを定着させるようになっている(1年p82～93)。	各単元の中の各セクションの冒頭で学習のめあてを明確にしている(1年p32)。	各単元の後にReviewとして4技能のそれぞれを使って復習するようになっている(2年p14～15)。	各単元が、Get(言語材料を学ぶ)－Use(学んだことを使って活動する)－まとめ(学んだ内容を振り返る)と展開するように構成されている(1年p80～89)。	各学年それぞれいくつかの単元をまとめて3つのUnitに構成し、Unitの後半にあるProjectでは各単元で学習した知識や技能を活用して、段階を踏んで目標とする活動に近づくようになっている(1年p104～105)。	単元ごとに学んだことをActivityやTaskで活用し、いくつかの単元の後にあるSmall Goalでは新聞づくりやディベートなどの目標となる活動に取り組むようになっている(1年p115～121)。
	言語活動の充実	4技能を統合的に使用する場面が定期的に設けられている(2年p86～87)。	各単元は言語材料の提示、言語活動で構成されており、いくつかの単元ごとに4技能を統合させて目的を達成させる活動がある(3年p70～73)。	いくつかの単元ごとに設定されているChapter Projectでは、言語活動を行いながら段階を踏んで目的を達成させている(3年p44～45)。	Useには4技能のそれぞれを扱うものと統合的に扱うものがあり、4技能の活動や統合的な活動に取り組みやすい(2年p96～99)。	読み方、書き方についてのコツが示されている。実際の場面を想定したスキットの練習が多く設定されている(2年p54)。	会話活動や語彙指導をするためのSkit timeやWords Words Wordsが定期的に配置されてる(2年p66)。

都立　大泉高等学校附属中学校　英語　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	9 開隆堂	11 学　図	15 三省堂	17 教　出	38 光　村
内容	日本の文化・伝統を扱っている箇所数	☆ 44	☆☆ 55	☆☆☆☆ 87	☆☆☆ 68	☆☆☆☆ 94	☆ 35
	インターネットを利用した海外の機関や学校との交流活動について記述してある箇所数	☆☆☆ 9	☆☆☆☆ 10	☆☆ 6	☆ 2	☆☆☆ 9	☆☆☆☆ 12
	ディスカッションやディベートについて記述してある箇所数	☆ 6	☆☆ 7	☆ 1	☆☆☆☆ 24	☆☆☆☆ 19	☆ 4
	「話すこと」の活動を重点的に行うために設定されている教材の数	☆ 24	☆☆ 29	☆☆ 30	☆☆☆☆ 42	☆ 27	☆ 24
	「書くこと」の活動を重点的に行うために設定されている教材の数	☆☆ 18	☆ 14	☆☆ 16	☆ 13	☆ 14	☆☆☆☆ 23
	「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」を統合的に活動するように設定されている活動の数	☆ 16	☆ 16	☆☆ 18	☆☆☆☆ 22	☆ 16	☆☆ 18
	主な「言語の使用場面」の種類の数	☆☆ 25	☆☆ 24	☆☆☆☆ 29	☆ 22	☆☆ 25	☆☆ 25
	新出語彙数	☆☆ 1439	☆ 1415	☆ 1378	☆☆ 1478	☆☆☆☆ 1626	☆ 1374
構成上の工夫	単元構成	各単元のあとに言語活動を行うページがあり、語順や語法などを定着させるようになっている(1年p82～93)。	各単元の中の各セクションの冒頭で学習のめあてを明確にしている(1年p32)。	各単元の後にReviewとして4技能のそれぞれを使って復習するようになっている(2年p14～15)。	各単元が、Get(言語材料を学ぶ)－Use(学んだことを使って活動する)－まとめ(学んだ内容を振り返る)と展開するように構成されている(1年p80～89)。	各学年それぞれいくつかの単元をまとめて3つのUnitに構成し、Unitの後半にあるProjectでは各単元で学習した知識や技能を活用して、段階を踏んで目標とする活動に近づくようになっている(1年p104～105)。	単元ごとに学んだことをActivityやTaskで活用し、いくつかの単元の後にあるSmall Goalでは新聞づくりやディベートなどの目標となる活動に取り組むようになっている(1年p115～121)。
	言語活動の充実	4技能を統合的に使用する場面が定期的に設けられている(2年p86～87)。	各単元は言語材料の提示、言語活動で構成されており、いくつかの単元ごとに4技能を統合させて目的を達成させる活動がある(3年p70～73)。	いくつかの単元ごとに設定されているChapter Projectでは、言語活動を行いながら段階を踏んで目的を達成させている(3年p44～45)。	Useには4技能のそれぞれを扱うものと統合的に扱うものがあり、4技能の活動や統合的な活動に取り組みやすい(2年p96～99)。	読み方、書き方についてのコツが示されている。実際の場面を想定したスキットの練習が多く設定されている(2年p54)。	会話活動や語彙指導をするためのSkit timeやWords Words Wordsが定期的に配置されてる(2年p66)。

都立　南多摩中等教育学校　英語　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	9 開隆堂	11 学　図	15 三省堂	17 教　出	38 光　村
内容	日本の文化・伝統を扱っている箇所数	☆ 44	☆☆ 55	☆☆☆☆ 87	☆☆☆ 68	☆☆☆☆ 94	☆ 35
	スピーチについて記述してある箇所数	☆☆ 43	☆ 23	☆ 28	☆☆☆ 49	☆☆☆☆ 72	☆ 30
	自然・科学、環境を扱っている箇所数	☆ 12	☆ 23	☆☆ 34	☆☆☆ 39	☆☆☆☆ 57	☆ 21
	「話すこと」の活動を重点的に行うために設定されている教材の数	☆ 24	☆☆ 29	☆☆ 30	☆☆☆☆ 42	☆ 27	☆ 24
	「書くこと」の活動を重点的に行うために設定されている教材の数	☆☆ 18	☆ 14	☆☆ 16	☆ 13	☆ 14	☆☆☆☆ 23
	「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」を統合的に活動するように設定されている活動の数	☆ 16	☆ 16	☆☆ 18	☆☆☆☆ 22	☆ 16	☆☆ 18
	主な「言語の使用場面」の種類の数	☆☆ 25	☆☆ 24	☆☆☆☆ 29	☆ 22	☆☆ 25	☆☆ 25
	新出語彙数	☆☆ 1439	☆ 1415	☆ 1378	☆☆ 1478	☆☆☆☆ 1626	☆ 1374
構成上の工夫	単元構成	各単元のあとに言語活動を行うページがあり、語順や語法などを定着させるようになっている(1年p82～93)。	各単元の中の各セクションの冒頭で学習のめあてを明確にしている(1年p32)。	各単元の後にReviewとして4技能のそれぞれを使って復習するようになっている(2年p14～15)。	各単元が、Get(言語材料を学ぶ)－Use(学んだことを使って活動する)－まとめ(学んだ内容を振り返る)と展開するように構成されている(1年p80～89)。	各学年それぞれいくつかの単元をまとめて3つのUnitに構成し、Unitの後半にあるProjectでは各単元で学習した知識や技能を活用して、段階を踏んで目標とする活動に近づくようになっている(1年p104～105)。	単元ごとに学んだことをActivityやTaskで活用し、いくつかの単元の後にあるSmall Goalでは新聞づくりやディベートなどの目標となる活動に取り組むようになっている(1年p115～121)。
	言語活動の充実	4技能を統合的に使用する場面が定期的に設けられている(2年p86～87)。	各単元は言語材料の提示、言語活動で構成されており、いくつかの単元ごとに4技能を統合させて目的を達成させる活動がある(3年p70～73)。	いくつかの単元ごとに設定されているChapter Projectでは、言語活動を行いながら段階を踏んで目的を達成させている(3年p44～45)。	Useには4技能のそれぞれを扱うものと統合的に扱うものがあり、4技能の活動や統合的な活動に取り組みやすい(2年p96～99)。	読み方、書き方についてのコツが示されている。実際の場面を想定したスキットの練習が多く設定されている(2年p54)。	会話活動や語彙指導をするためのSkit timeやWords Words Wordsが定期的に配置されてる(2年p66)。

都立　三鷹中等教育学校　英語　　採択資料

	発行者の番号 略　　称	2 東　書	9 開隆堂	11 学　図	15 三省堂	17 教　出	38 光　村
内容	日本の文化・伝統を扱っている箇所数	☆ 44	☆☆ 55	☆☆☆☆ 87	☆☆☆ 68	☆☆☆☆ 94	☆ 35
	スピーチについて記述してある箇所数	☆☆ 43	☆ 23	☆ 28	☆☆☆ 49	☆☆☆☆ 72	☆ 30
	インターネットを利用した海外の機関や学校との交流活動について記述してある箇所数	☆☆☆ 9	☆☆☆☆ 10	☆☆ 6	☆ 2	☆☆☆ 9	☆☆☆☆ 12
	「話すこと」の活動を重点的に行うために設定されている教材の数	☆ 24	☆☆ 29	☆☆ 30	☆☆☆☆ 42	☆ 27	☆ 24
	「書くこと」の活動を重点的に行うために設定されている教材の数	☆☆ 18	☆ 14	☆☆ 16	☆ 13	☆ 14	☆☆☆☆ 23
	「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」を統合的に活動するように設定されている活動の数	☆ 16	☆ 16	☆☆ 18	☆☆☆☆ 22	☆ 16	☆☆ 18
	主な「言語の使用場面」の種類の数	☆☆ 25	☆☆ 24	☆☆☆☆ 29	☆ 22	☆☆ 25	☆☆ 25
	新出語彙数	☆☆ 1439	☆ 1415	☆ 1378	☆☆ 1478	☆☆☆☆ 1626	☆ 1374
構成上の工夫	単元構成	各単元のあとに言語活動を行うページがあり、語順や語法などを定着させるようになっている(1年p82～93)。	各単元の中の各セクションの冒頭で学習のめあてを明確にしている(1年p32)。	各単元の後にReviewとして4技能のそれぞれを使って復習するようになっている(2年p14～15)。	各単元が、Get(言語材料を学ぶ)－Use(学んだことを使って活動する)－まとめ(学んだ内容を振り返る)と展開するように構成されている(1年p80～89)。	各学年それぞれいくつかの単元をまとめて3つのUnitに構成し、Unitの後半にあるProjectでは各単元で学習した知識や技能を活用して、段階を踏んで目標とする活動に近づくようになっている(1年p104～105)。	単元ごとに学んだことをActivityやTaskで活用し、いくつかの単元の後にあるSmall Goalでは新聞づくりやディベートなどの目標となる活動に取り組むようになっている(1年p115～121)。
	言語活動の充実	4技能を統合的に使用する場面が定期的に設けられている(2年p86～87)。	各単元は言語材料の提示、言語活動で構成されており、いくつかの単元ごとに4技能を統合させて目的を達成させる活動がある(3年p70～73)。	いくつかの単元ごとに設定されているChapter Projectでは、言語活動を行いながら段階を踏んで目的を達成させている(3年p44～45)。	Useには4技能のそれぞれを扱うものと統合的に扱うものがあり、4技能の活動や統合的な活動に取り組みやすい(2年p96～99)。	読み方、書き方についてのコツが示されている。実際の場面を想定したスキットの練習が多く設定されている(2年p54)。	会話活動や語彙指導をするためのSkit timeやWords Words Wordsが定期的に配置されてる(2年p66)。